夕刊 滿洲日報 二月四日

哈府協定に拘束されず 一切の露支懸案を解決

南京政府の對露方針 あす政治會議で最後的決定

【上海特電四日發】莫德惠氏入京以來南京政府に於ては、對露交渉方針に就き討議しつゝあつたが、最近左の如き原則を決定し、五日の中央政治會議に附議し最後的決定を爲す事となつた

一、外交部は、支那政府は前北京政府が露國政府と締結した露支協定によつて最短期間内に正式細目會議を開き、一切の懸案解決を希望し、哈府協定は右會議を拘束する力無き事を露國政府に對して聲明す

二、哈府協定に對し支那は未だ嘗て白露人の支那版圖内に於ける政治運動を許したること無きこと、及び支那に於ける露國領事館内國際公報によりて享受すべき保護の外非法的保護を要求し得ざる事の二項を聲明す

三、會議の全權代表は中央より外交近況と東北事情に通じたる者を派遣す

四、會議地點に關しては露國の主張を容る

東北軍復員狀態

【奉天特電四日發】北滿出動の支那軍が一月二日より撤退を開始後既に歸還せる部隊は奉天軍の歩兵第十二旅騎兵一旅砲兵五團航空兵一隊で目下輸送中の部隊は歩兵第四旅騎兵第二旅である、吉林軍の歸還輸送を了したるものは歩兵第十旅と砲兵一團である

支那全權の赴露期

莫全權は來る十二三日頃歸哈 東鐵理事會で正式交渉案討議

【ハルビン特電四日發】中央政府と露支正式會議に關する東北四省の立場及び哈府議定書調印經過の諒解を求めるため赴寧中の莫德惠氏から當地督辦公署の某要人に到達した通信によると本月十二、三日頃には歸哈直に理事會を開催し原狀恢復後に於ける東支管理局の人事更迭、白系露人約四百名の馘首後の退職補助金の交付問題、東支現業方面の材料購入、七月十日以後の新規事業に對する決濟、東鐵收入金の保管問題、其他第二期第三期の人事異動、管理局各課の一九三〇年度の豫算案等を討議しシマノフスキー全權と協議の後モスクワ正式會議に臨む豫定である

英の回答案内容

四日全權會議で討議

【ロンドン三日發電】佛國案に對する英國の六吋砲巡洋艦驅逐艦其他水上艦の間には條件附で百パーセントまでの噸數轉換を許すとの妥協的案は本日各國全權に交附され多分四日の全權會議で討論される事となつた尚右妥協案には左の如き艦種が表記されてゐると

一主力艦、二航空母艦、三八吋砲巡洋艦、四六吋以下巡洋艦、五驅逐艦、六潛水艦

尚右の提案は佛國の提案に對する最初の回答であり尚米國に就ては全權會議の佛國案討議に對しては何等文書に依る提案はなさ

各國の數字突合せ

きのふ五國委員が會合

【ロンドン三日發電】三日午後三時半からセントゼームス宮殿に於て五國艦艇委員の會合あり、日本側よりは堀參事官、佐藤大佐出席し昨年十二月末現在に於ける各國現有艦艇、備砲其他數字上の突合せを行つた、なほ我專門委員豐田大佐は午後四時半全權事務所にアメリカ顧問プラツー大將を訪問協議した

佛首相の報告承認

【パリー三日發電】ロンドンより歸つたタルヂュ首相ブリアン外相ピエトリ植民相を迎へた本日の閣議はタルヂュ首相のロンドン會議に關する報告を滿場一致承認し、タルヂュ、ブリアン兩氏の努力を賞讚した、なほブリアン、ピエトリ兩氏は四日正午タルヂュ氏は五日朝ロンドンに歸ると

ぬと云つてゐる

ス氏英首相と會見

【ロンドン三日發電】四日の第一委員會を前にしてアメリカ首席全權スチムソン氏は三日午後五時半下院に於てマクドナルド首相と會見協議した

我修正案を重視

フランス案に對する

【ロンドン三日發電】若槻、財部、松平、永井四全權は三日午前十一時半から全權事務所に會合し四日の制限方式審議會の第一委員會に臨む我態度について更に議を練るところがあつたが、フランス側の提案に對する我修正意見は漸次各國間に重要視せられて來た

戰爭手段を止めて下さい

林歌子女史等が英國で活躍

【ロンドン三日發電】林歌子、ガントレット恒子兩女史は渡英後イギリス婦人平和團體と連絡を取り日、英、米全權の間を盛んに活動誘説し、マック首相の諒解を得て英、米、佛の婦人代表と共に近く會議に出席し戰爭防止軍備縮小請願意見を開陳することゝなつた、我婦人十八萬餘名が署名した請願書を詰め込んだ柳行李も會場まで持出されるはず、林女史は語る

戰爭手段を止めて下さい、世界平和を確立して下さいとお願ひするだけであります(寫眞は兩女史)

日米相協力して東洋平和に貢獻

比率の主張は枝葉の問題 權威ある米代辯者談

【ロンドン三日發電】本日午後四時米國全權本部なりリッツホテルを訪問した日本記者に對し日米交渉の任に當つてゐる最も權威ある代辯者は左の如く語つた

余は日本の最善の厚意と斡旋により日米が相協力して東洋の平和を維持し安全の保證を益々鞏固にするの日が來るべきを信じて已まない

と述べ言葉は少いが頗る熱誠を籠めた力強い語調であつた、更に同記者の質問に對し左の如く語つた

日本の所謂七割要求の如きは要するに些細な問題で會議の大爭點ではない、日本に七割論がある樣に米國では六割論が唱へられてゐるが七割にならうと六割にならうとそれは末節の問題でそのやうなことを論じ合つてゐては果しがない、要するに相互關係の現狀を破らずお互に歩み寄つて双方の滿足する處まで落ちつく事と信ずる、我等は回を重ねる毎に互に諒解の度を増して來た、各全權の態度は誠に友誼的であり會議の成功に就いては疑ふ餘地なきことを切言し度い、會議に具體案の提議を何人がなすか之は當然英國からなさるべきである

立候補

【東京四日發電】
福岡縣第三區 白田久内(民前)
愛媛縣第二區 森達三(民新)
同 近藤俊夫(中新)
同第三區 清家吉次郎(政新)
沖繩縣 竹下文隆(政前)
同 鍋川哲也(中新)
東京府第四區 大久保秀俊(政元)
同第五區 今里準太郎(中元)

小橋氏處分問題

森政友幹事長、小原次官と電話で要點を問答

【東京四日發電】政友會の森幹事長は三日午後四時司法省の小原次官に對し小橋前文相問題につき之より訪問したき旨通じたるに次官は微恙に依り歸宅すべければ後日にされたしとの事であつたので森氏は然らば電話を以て要點を述ぶべしと左の如き問答を爲した

森。先般小橋前文相事件につき貴下のお話に依れば小橋氏は召喚の必要を認めてゐないとの話であり當時は自分よりは召喚すべきものであることを縷々開陳したれど貴下は前説を繰返して居られた、然るに其後事實は小橋氏は屢々召喚されて取調べを受け檢事局は小橋君を起訴することに決定し其の手續を要求してゐると聞く、何故か司法大臣は其書類を握り潰してゐる、斯くの如きは不公明な態度と言はれても仕方ない、何故速かに決裁を與へないのであるか

小原。まだ不充分な點があつて取調中である

森。既に取調完了してゐる筈である取調中とは如何なる事であるか

小原。それは極めてデリケートな點で一方の人々は起訴されてゐるのでありますから一件記録を他日お讀みになればお判りになるのであります

森。然らば何時決定されるのであるか

小原。數日中に決定します

森。政府は選擧中は差控へるとの事を口實に延してゐるとのことであるが果して然りとせば神聖なる司法權を政策に依つて左右するのである、司法事務の取扱としては公明を缺ぐことになりはしないか、數日中と云ふのであるから投票日前に決定するのであるか

小原。それは何とも御答へ出來ません

依つて森幹事長は電話にては要領を得ないから近日中更に訪問すべきを約し電話を切つた

本多侍從の視察

三日間に亘り旅大を

三日夜來連の本多侍從武官は四日午前十時民政署貴賓室で富田庶務、藤井財務、田中地方各課長より管内行政の情況を聽取し、瀨谷大連市長代理より御禮言上を受け滿鐵本社に到り更に市内の婦館、阿片救療所、小崗子露店市場を視察、埠頭で午食後壯大な大連埠頭を視察、寺兒溝苦力收容所、日清油房、大連醫院を視察、五日は午前九時三十分大連取引所に到り資源館、窯業會社から星ケ浦の水明莊で午食、沙河口工場、栗屋農園、中央試驗場を視察、六日は午前八時ヤマトホテル出發、民政署富田庶務課長の案内で旅大道路を自動車で途中龍王塘の水源地を視察、旅順に到り夜は更に歸連、星ケ浦ヤマトホテルに投宿、七日は天津に向ふ豫定である

滿鐵を訪問

三日夜來連ヤマトホテルに投宿した本多侍從は四日午前十一時十五分伊藤鐵道部人事係主任の案内で滿鐵を訪問大平副總裁及び各理事と會見したが鐵道部伊澤渉外課長地方部市川庶務課長その他より滿鐵の事業及び滿蒙の事情等につき詳細説明をなす由尚旅大の視察については伊藤氏が案内すると

加藤睦之介氏立候補

元旅順公學堂教員加藤睦之介氏は今回郷里埼玉縣より民政黨公認候補として立候補した旨寒地知人宛電報あつたが

同氏は曾つて學校長當時政治に干與し免職されたのを憤慨し知事を相手取つて行政裁判を起した事あり、幸ひ勝訴となつたが職を辭して大隈内閣當時の大藏參與官加藤雅之助氏の添書を貰ひ時の白仁長官の許に來り旅順公學堂に奉職した逸話のある人で就職三年更に郷里に歸り縣會議員たり頗る雄辯家で選擧の形勢も極めて好轉しつゝあると

英失業保險案

【ロンドン三日發電】英內閣は本日臨時閣議を召集した、右は本夕英上院が新失業保險法の下院修正案を百五十六對四十二の大差で可決した結果之が對策を講ぜんためである、其の成行は重視されてゐるが政府は目下開催中の軍縮會議の關係上極力政治的危險を避くるものと信ぜられてゐる

關東廳辭令(三日附)

外務書記官正六位勳五等 河相達夫
任關東廳事務官叙高等官四等 關東廳事務官 河相達夫
命長官々房外事課長
二級俸下賜
叙從五位 正六位 有近彌榮
叙正六位 從六位 水谷秀雄
正七位 大河内重助
同 吉林倫之助
叙從六位(各通) 同 野本豐
從七位 飛木恒一
同 高井淺太郎
叙正七位(各通) 同 有田宗義
叙從七位(各通) 林源之助 田中稔

人事

▲貝塚新作氏(滿鐵旅客係主任)三日夜行にて沿線へ出張

大觀小觀

高松宮家御婚儀、めでたく執り行はせらる。

◇

竹の園生の御繁榮、八千萬臣子の慶賀おく能はざるところ。

◇

候補者も先づ出揃ふ。これから愈々言論戰、白兵戰。

◇

民政は濫立、政友は立遲れか。

◇

ロンドン會議、いよ〳〵專門的になり、問題は微より細に入る。而して現有勢力の照合。

◇

併し英國など、財政的に一大決心をなすと。軍縮前途のため慶賀すべし。

立候補者數

三日迄の各派別

派別	數
民政	三四三
政友	二七三
國同	一三
革新	七
社民	三七
大衆	二〇
勞農	一二
全民	四
地方無産	一四
中立	六一
供託のみ	八
合計	七八一

五年度の實行豫算 三月十日頃に決定

各省案は近く出揃ふ

【東京四日發電】各省明年度實行豫算は三日までに大藏省に提出する事になつてゐたが、當日までに廻附されたのは外務、海軍、司法、商工、遞信、拓務の六省に止まり出揃ふまでには尚四五日を要する見込み、而して大藏省では來月早々省議に於て原案を決定、豫算閣議に上程最後の決定を見るは三月十日頃となるであらうと

英國の漸進的治廢

約五ケ年間に施行範圍を擴大 支那滿足の意を表す

【上海四日發電】英國公使ラムプソン氏は昨日王外交部長との會見にて領事裁判權に關する英國側の對案を提示したが、該案は支那の司法制度の完備までに約五年を要するものと見て之を過渡期とし此間一年毎に支那の法律的主權の完全な施行範圍を擴大し行かんとするもので、最初は兩國間に比較的問題の少い地方より實施しその範圍も最初は中央の命令最も行はれる所より漸次擴大せんとするものである、右案については支那側も滿足の意を表したので四日午後から引續き協議をなし領事裁判權を撤廢する法令の種類及び撤廢地域の年割表作成につき具體的協議を進めることゝなつた

けふの寫眞

(上)政友會では總選擧題目の八大政綱について三十一日本部に犬養總裁を始め最高顧問幹部連參集し協議を遂げた(前列向つて左より床次顧問、犬養總裁、鈴木、望月の諸氏)(下)卅一日宮中鳳凰の間に於いて御講書始めの儀が行はせられ三浦周行博士、鹽谷温博士、横田秀雄博士より御進講を申上げた、向つて右より横田、鹽谷、三浦の三博士

日支交渉の前途

論議焦點となる案件

上海にて 一記者……(上)

わが國の政變、駐支公使の更迭、佐分利公使の急死・後任小幡公使のアグレマン問題等のために、これまで幾度か開始されんとして開始されなかつた日支通商航海條約改訂交渉は、この度帝國政府が、在上海總領事重光葵氏を參事官として代理公使に任命し、日支間の一切の懸案につき國民政府と交渉する全權を附與することになつたのを機會として、茲に交渉開始の機運生じ、日支兩國政府はそれ〴〵交渉の準備に着手するに至つた。

○

さきに芳澤元駐支公使が、昨年一月以來約三ケ月半に亘つて濟南事件、南京、漢口兩事件及び條約改訂商議開始の手續きに關する交換公文等、日支の國交を正規の狀態に復すべき諸問題を處理し終へた後、昨年五六月ごろより、日支通商航海條約改訂交渉は、同公使の手によつて直ちに國民政府との間に開始さるべき筈であつたのであるが、わが國の政變について駐支公使の更迭を見、自然日支交渉は直ちに豫定通り開始されるには至らなかつた。次いで駐支公使として佐分利貞男氏任命され、佐分利公使は赴任に際しては南京に直行して國民政府に國書を捧呈すると共に、直ちに日支條約交渉開始に關する非公式折衝を開始し、遲くとも昨年の十二月の中旬ごろから交渉は開始さるべき氣運にいたつたのであるが、わが外務當局と打合せのため一時歸朝した佐分利公使は歸朝中に不慮の死を遂ぐるにいたり、こゝに交渉は再び頓挫を來すことゝなつた。

○

かくてわが政府は佐分利公使の後任として小幡酉吉氏を任命し、この旨國民政府に對し儀禮的同意を求めたところ、國民政府は民間における小幡公使に對する反對運動を理由として、これにアグレマンを發せず、遂に日支交渉は三度開始の機運を失ふに至つた。治外法權問題、支那の關税率改訂問題等、日支兩國の間には條約改訂交渉の解決に待つべき幾多の重要案件が山積されてゐる實情に鑑み、帝國政府に於いては右支那側の非友誼的處置による當然の結果とはいへ、兩國間の關係をそのまゝの狀態に放置することは兩國のため大なる不利益となし、こゝにこの度の重光總領事の代理公使任命をみるにいたつたものである。

○

重光代理公使は去る十六日、南京に赴いて新任の挨拶を爲すと共に、國民政府外交部長王正廷氏との間に、日支通商條約改訂に關する交渉に入るべき前跡みについて意見を交換し、交渉開始に關する總括的打合せについて非公式折衝を爲すところがあつたが、小幡公使問題が未だ解決されざるに拘らず、日本政府が重光氏を代理公使に任命し、兩國間の懸案解決をはからんとする誠意に對し、王部長は深き感謝の意を表すると共に、直ちに交渉に應ずべき旨答へ、交渉開始に關する希望を述べたものゝ如くである。

○

日本側に於ては、交渉の順調なる進行を圖る意味に於て、兩國の權利義務などにはあまり拘泥せず誠意をもつてその都度解決し得る問題より着手して、漸次通商條約の全般的改訂を期せんとする希望を有してをり、また一方に於ては關税の自主權及び協定税率等の問題、領事裁判權撤廢の問題等に對しては、出來るだけ支那側の要求にそうべき意嚮を有するものゝ如く、かくて今次の交渉は案外順調に進捗するのではないかともみられるが、然し日支通商條約は最も密接なる關係にある日支兩國の經濟的政治的關係の基本的原則を確定するものであり、また兩國の期待するところ必ずしも一致せず、殊に支那は今、列國の支那に有する總ゆる片務的權益を悉く奪回せんとしてゐるときであるのみならず、一昨年以來、支那との間に暫定的協定を締結した各國は、何れも最惠國待遇によつてその支那に於ける權益に蟠踞してゐる關係より日支通商條約の改訂には深甚の注意を拂つてゐるときであり、かくて今次の日支交渉も、さう簡單に進捗する譯なきことは明かである

天氣豫報

(五日)北東の風曇驟雪模樣

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	零下一、六	零下一〇、五
旅順	〇、四	同 一〇、三
奉天	零下四、四	同 一八、二
營口	同 四、〇	同 一七、〇
長春	同 五、〇	同 一九、二

大連市公報を添ふ

高松宮樣と喜久子姫 慶たき千代の御契り

けふ宮中賢所大前にて 御固めの儀嚴に行はせ給ふ

【東京四日發電】春の海の如くに如月の空は和んでゐる四日その大空のもとで、昨春四月十二日御勅許になつた高松宮殿下と徳川喜久子姫の御結婚の儀千代幾久しくと契りを結ばせらる輝かしい御かためのが行はせられた。海の宮樣に明眸花のやうな一世の麗人喜久子姫が添へられたのである。けふこそ菊花がさねの宮家御紋は、由緒深い葵の紋所と深くかたき因緣を結ばれたのである。

高松宮 束帶の儀服にて晴の御儀式へ 姫御迎へとして石川別當を徳川邸へ遣はさる

この吉辰の朝よろこびを籠めて明けた高輪御殿では晴れの御儀に臨ませらるべく高松宮殿下は御浄身のうへ伊勢神宮、桃山、多摩の御陵をしづかにまたいと戀ろに御遙拜、七時二十分石川別當を小石川公爵邸に姫御迎へとして差し遣はされた後神々しい束帶の儀服に威容を正され吉島御用掛御陪乘、水野山口兩武官等供奉、近衛儀仗兵の紅白の槍旗颯々と風になびかせて御かたへを警固する色一際鮮かな儀裝馬車に召され、白地に錦繡の菊御紋輝く親王旗を先頭に、同八時五分高輪御殿の御門を出でさせ御順路を二重橋より賢所綾綺殿に入らせられた

喜久子姫 殿下の御旨を拜受 初の參內 親王妃公式行列に準じたる儀裝馬車に召されて

榮光輝く小石川第六天町の徳川慶光公邸――慶祝の聲の中に曉の灯煌々と映つて五時といふ曉暗のうちを櫸の門は眞一文字に開け放された、宗家徳川家達公他一門の人々顧問澁澤老子爵令孫敬三氏等親戚、家職の人達陸續とよろこびを面てに浮べて參邸し

賑やかな慌しさ

淺春の一夜を夢まどらかに明けた喜久子姫は午前二時に早くも起床浄身し奥の居間にて落合御用取扱山本女史の手で薄化粧を施して、青木いち女が濡羽色のおすべらかしに結ひあげると、青山靜尚氏は堅地織白地に立涌模樣を配せる五衣、そのうえに古典色ゆかしき二重織、古代紫地に三葉葵の定紋刺繡の唐衣を襲ね、濃色緇好の長袴あでやかに着付けを介添へし申上げたかゝるうちを七時五十五分、お使石川別當は自動車で參邸し、正殿の間において「殿下の令旨を奉じて姫をお迎へに參上」と述べた姫は

恭々しく御旨

を拜受した、母堂實枝子夫人はあらためてお別れの言葉を述べさせられる、令弟慶光公、令妹喜佐子、久美子の兩姫、徳川誠男、池田侯、八年間の家庭教師吉村千鶴女史等に入內の挨拶を交される、實枝子母堂を初め徳川家一門の人々家職のもの常磐會の御親友御見送りの中を親王妃公式行列に準じた金色燦と輝く儀裝馬車に、落合御用取扱御陪乘、御使石川別當お供申して妃氏入內の行列を整へ八時十五分騎馬の警部二騎先驅にて、安藤坂を一路宮城二重橋正門から初の參內をしたまうた

三陛下御祝品

【東京四日發電】高松宮、喜久子兩殿下御結婚の御祝として天皇陛下には太刀一口、香魚一臺、皇后、皇太后兩陛下には各羽二重一疋、鮮鯛一臺を夫れ〲高輪御殿に御使者を御差遣御進になつた

三陛下より御祝詞 御使者御差遣

【東京四日發電】天皇陛下には此の日午後一時半甘露寺侍從を皇后陛下には一時四十分竹屋女官長を又皇太后陛下には一時五十分西村事務官を夫れ〲高輪御殿に差遣はされ兩殿下に御對面御祝詞を言上され御祝品として香魚一臺を贈られた

賢所大前の御儀 固き御緣を結ばせらる 兩殿下御同乘にて高輪新御殿へ

午前九時常典靜かに御笏を正させた高松宮殿下を賢所大前に御先導申しあげ外陣へと進んだ、雲鶴黒綾織、紗の御袍は、ほのぐらき神域の中に、蘇芳色の下襲と交錯した絹ずれの音を立て、太古のまゝのしゞまを縫ふて嚴かに響いた、歩一歩、歩二歩……ついで古代色ゆかしき五衣唐衣裳にうつくしき喜久子姫は金銀、群青美事な雲にめでたき

松に鶴を描け

る檜扇にとり〲の色うるはしき長紐卷きたるを胸高に捧げたまゝ參進、外陣板張の床上疊子御座、殿下の左に着床こゝに白帳のうち遙けき奥內陣を御揃ひにて拜禮遊ばされた殿下はこゝに儀容を改めさせ御階も一段と嚴肅に御結婚の由を御告文にて神前に奏せられた、九條掌典長はやがて土燒の瓶子を白木三寶に掌典は神盞を同樣夫々さゝげて、大帳の前に進み、掌典跪づいて殿下に神盞を奉つた、このときいづれは近き參謀本部前なる壽ぎの皇禮砲であらう、殷々と神域の杜にこだまして、暦一層と神殿の氣を加へる、畏くも殿下には御双手を高らかに差しのべられ神盞をうけさせた、次いで

他の神盞は姫

に進められた、姫の神盃をいたゞかせた刹那妃の宮とならせたまふたのである

神酒のことが終ると、兩殿下にはお揃ひで御拜禮御正裝で參列の秩父宮同妃兩殿下を初め奉り御在京の各皇族方、一木宮相、鈴木侍從長、林式部長官、奈良武官長以下宮內各勅任官、同奏任官總代、徳川實枝子母堂、池田仲博侯、石川別當同夫人等の拜禮があり、順次皇靈殿、神殿に及んで十時十分御盛儀を終り喜久子殿下には高松宮妃としてははじめて背の宮と御共々目もあやな儀裝馬車に御同乘、石川別當、山口、水野兩武官、落合御用取扱等二臺の馬車で供奉、この朝、高輪と小石川より同時に

宮城に參入の

二條の御行列は一條の親王同妃兩殿下の公式御行列となつて十時二十分宮城御出門、槍旗ゆらめき沿道の市民「あゝ麗しき妃の宮！」「お似合ひの兩殿下よ」と御たゝへ申しあぐる中を高輪御殿に御着、小山老女をはじめ宮家職員海軍御關係の軍人等御出迎へのうちを妃殿下にはおうれしき入第であつた

三陛下に朝見の御儀 御禮を言上遊ばさる

高松宮殿下には海軍中尉の御正裝大勳位菊花大綬章も殊に輝かしく妃の宮喜久子殿下にはデ、コルテを召され御頭上に畏くも有栖川宮家御所藏たりし寶冠、御胸には天皇陛下よりの親王妃として賜つた勳一等の寶冠章をつけられた、めざむるばかりの晴れやかな御服裝をとゝのへられ、石川別當、落合御用取扱お供で

宮城に參內

遊ばされた式部官恭々しく御誘導するまゝに葡萄の間に參進さる、天皇陛下はこの日大元帥の御正裝、皇后陛下はまた純白の大禮服デコルテを召され三時鳳凰の間に出御あらせられた。林式部長官の御先導で兩陛下の御前に參進遊ばされた兩殿下は、いと戀ろに皇恩を謝せられ、結婚の御禮を奉られた。天皇陛下は畏くも優渥なる勅語を皇后陛下は懿旨を賜ひ、侍從女官奉仕の御台盤を立て親く御盃を賜り、御箸を立つて兩陛下入御、兩殿下御退下三時半更に公式御行列を青山東御所に進められ、四時內謁見室にて皇太后陛下に御對面兩陛下御同樣朝見の儀があり、御手厚き、けふへの

御添へに

兩殿下御共々御禮を述べられて、同四時半過ぎ高輪御殿に再び御歸還になつた

一圓の御辨當 御質素なる兩殿下

【東京四日發電】高松宮殿下には伊勢神宮に御婚儀御奉告のため六日午後九時五十五分東京發列車で御西下遊ばされるが、宮家から名古屋鐵道局に對し七日朝の御辨當として一圓の物二個、七十五錢の物七個、五十錢の物二個の差出方御注文あつた、右は兩殿下の御用品と拜されるが、御辨當一個一圓には餘りの御質素さに職員一同恐懼感激してゐる

喜久子殿下に叙勳の御沙汰

【東京四日發電】畏き邊りでは四日高松喜と御結婚の日喜久子殿下に對し皇族身位令の定に依り左の如く叙勳の御沙汰あり、石川別當は同日午前十一時宮城に參內傳達を受けた

大勳位宣仁親王妃　喜久子
叙勳一等授寶冠章

供膳の御儀 記念御撮影

賢所大前の儀を終らせられて御殿に入られた兩殿下のうち、喜久子殿下には妃の宮とならせて初の入內のことゝて御感慨一入深く御見受けされた、かくて兩殿下には御式服の儘で御殿內庭に出でられ、記念の御撮影を遊ばされ、御少憩の後、正午新設の御食堂にて石川別當、落合御用取扱奉仕のうちに女蝶男蝶の瓶子により神酒を酌み交され、めでたきしるしを遊ばされて、初の御膳たる供膳の式を終られた、かくて妃殿下には十五疊の日本間の居間に入られお召替午後二時二十分兩殿下御揃ひで朝見の御儀に向はせられた

およろこびの人波で埋る 高輪御殿の門前や ◇……御行列の御沿道

【東京四日發電】四日朝まだきより芝高輪の高松宮御殿を中心に自動車が疾驅して色めき立つ中を午前七時には芝區町會代表六十名が參入御門內に整列、殿下の御出でを待つのをはじめに門前沿道には奉拜者で埋まつた、軈て午前八時には美しい殿下の御馬車が玉砂利に轍の音も靜かに御出門晴れの御儀式に向はせられる、午前九時過皇禮砲殷々として賢所大前の儀を告ぐる頃高輪御殿附近の喜びは一層高潮した、閑院宮家首め各宮殿下よりの御使はじめ濱口首相以下顯官陸續として祝詞言上の人が續く、軈て目出度く賢所大前に千代の契を結ばせられた兩殿下には午前十一時御同道にて東京市青年團女子青年團代表等の御出迎へを受けさせられつゝ御機嫌いと御晴れやかに御殿に入らせられた

大連市の賀電

高松宮殿下と徳川喜久子姫の御婚儀は四日大內山賢所大前で擧げさせられるので、大連市では瀬谷市長代理の名を以つて高松宮家別當宛左の祝賀電報を發した

高松宮殿下御結婚の禮を行はせらるゝに方り大連市民を代表し恭しく祝賀の微忱を表し奉る
右御言上を乞ふ

高松宮兩殿下御尊影と喜久子妃殿下の御筆蹟

御慰問使として 瀬川侍從武官 來る十五日に來連

聖上陛下に於かせられては毎年侍從武官を滿洲へ御差遣相成り親く海外警務の勞苦を御慰問あらせらるが、本年は侍從武官陸軍歩兵少佐瀬川章友氏を御差遣あらせられる由にてその日程は左の如し

二月十五日大連上陸（關東軍司令部、旅順各部隊）十六日（旅順部隊の殘部）十七日（大連、柳樹屯、貔子窩部隊）十八日（普蘭店部隊）十九日（大石橋、海城部隊）廿日（千山部隊）廿一日（鞍山、熊岳、第十六師團司令部）二十二日（遼陽部隊）二十三日（奉天部隊）二十四日（撫順部隊）二十五日（虎石臺、鐵嶺部隊）二十六日（鐵嶺の殘部隊、開原部隊）二十七日（昌圖、四平街、郭家店各部隊）二十八日（公主嶺部隊）三月一日（長春部隊）三日（本溪湖部隊）四日（連山關部隊）五日（安東部隊）終つて三月六日七時五十分安東發朝鮮經由歸京の豫定

大連丸に曳かれた 痛々しい姿 奉天丸けふ歸着す

結氷狀況視察の用務を帶び渤海方面に出港中であつた滿鐵小蒸汽奉天丸（五百噸）がその歸途、双島灣附近において坐洲したとは旣報の如くであるが、急報により當地よりは僚船大連丸救援に赴き三日午後十二時漸く目的地に到着した、何分奉天丸には服部滿鐵顧問、佐田同調査課長、關根船長外

十名と云ふ

港灣の關係者が便乘してゐる事とて一時はその安否が氣遣はれてゐたが、自力で航行不能に陷つた爲大連丸によつて曳かれて四日午前十時痛々しい姿となつて大連港にその姿を見せた、奉天丸は坐礁と共にプロペラを折り船底に小孔を穿つた程度の損害であるが修繕に相當の日子を要するであらうと、埠頭には安否を氣遣ふ係員同僚等多數これを出迎へた、服部顧問、關根船長等は「大した事じやなかつたんですが皆樣に御心配をかけて濟みません」と言葉少なに語つたが、遭難

當時の模樣

に關し久下本船長は語る

平常なら大した事はないのですが何分流氷その他の關係で暖くならない間にと思つて大急ぎで豫定してあつた放泊地點双島灣附近に向つたんでしたが、一時間の差で眞暗になつたので前方がハツキリせず入江だと思つて入つたところが淺過ぎたので、後戻りをしやうとしたところ淺瀬に乘あげたのです、損害はプロペラを折つたのと穴があいた位で大した事はありませんが救援を求めると同時に浮上るべくタンクの水を拔いて待つてゐたのでした

中西前代議士逝く

【札幌四日發電】北海道第一區より立候補中の中立前代議士中西六三郎氏は、三日石狩當別にて演說後旅館にて心臓痲痺を起し午後十時死去した、享年六十五

高麗人會は無關係

旣報三十日午後二時大連青雲臺二三鮮人李淳寄かた前に於て多數鮮支人が入り亂れて格鬪した事件は鮮人羅成俊外二、三名が立話してゐたのを隣家の支那人が入釜しいから離れと突き飛ばしたのに端を發したもので、鮮人は羅成俊他二名、支那人は王廷章ほか一名が摑み合ひの際何れも顔面に擦過傷を負ふた程度で極めて輕傷であり、また高麗人會とも何等關係なく双方睨み合ひも鎮まずその場で解決したと

艶色生膽秘譚（16）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

血卍組（六）

左近は亮之助の肩に手をかけ、もと來た徑を戻るのだつた。

鐵誠庵からは、不似合な唄聲が洩れきこえる。

二人は耳をそばだてた。

「三藏だな」

左近が呟く。

「あの仁は？」

亮之助が訊いた。

「生膽とり、庵主は大の賣僧よ」

左近の聲は笑ひ乍らつゞく「鐵誠と云つてな、近く火定の法を修すと稱へ、江戸市中から淨財を集めると云つてゐる」

「火定の法？」

亮之助は腑におちぬらしい。

「大衆の苦惱不安を償滅するために、一身を犧牲にして、炎々たる火中に死んで見せやうと云ふのだとんだ大芝居よ、場處は定らぬが道灌山か飛鳥山が舞臺にされる營だ、燈臺下暗しで、反つてよいかも知れぬな」

左近はこんな大事をまで、秘すことなしに喋舌つてしまふのだつた。

枝折戸口まで來ると、唄聲は始めてはつきりときこえる……

一休和尚さん
しやりかうべさげて
門松ア冥途の一里塚
野ざらしお仙は
しやりかうべ發す
懷中用心御用心

「のんきな奴だ」

聲もかけずに左近は亮之助を伴つて上る。

「早いな」

鐵誠はヂロリと見やつて、左近の顔色を讀まふとかゝつた。

「同志水原亮之助殿だ」

左近がいきなり紹介せる。

「よからう」

鐵誠も三藏も實に淡白だ。

「何を唄つてゐたんだ」

「野ざらしの唄よ」

「どうだ三藏、名案が浮んだか」

「やはり唄に限るて、飛ぶ唄にた」

「飛ぶ唄？」

左近が訊き返した。

「つまり血卍の唄をはやらすんでさア、唄は飛びますよ、江戸市中をな」

「成程なア、そいつア面白いぞ」

「で、近々第四番受領だが、出來るだけ眼に立つやうに段取をつけといてやつゝけやうと云ふのだ」

いつにもなく鐵誠が、積極的に出て來たので、左近は思はずも膝を進めた。

「眼に立つやうにとは、白晝忌中の旗本屋敷へ乘込む氣か？」

「そんな愚策は後廻しだ。役人どもに江戸市中へ捕物陣を布かせる。しかもこつちはぬけ／＼と、屍體掠奪を決行する、その後一擧に血卍の唄を飛ばさうと云ふのだ」

「そんな譯にゆくかな」

鐵誠が强氣になると、反つてあせりぬいてゐた左近がためらひがちになる。

「ゆくもゆかぬもない、ゆかせて見せるのだ……左近殿は名が欲しいと云つた。飛ぶ唄はその名を唄つてくれるのだ。大江戸の市中にな。亮之助殿も名が欲しい組に違ひない。新參のすぐれたお腕前を是非拜見したいものだ」

「よろしい、御見せしやう」

亮之助は腕を撫した。

「處でその手段は？方法は？」

左近が訊く。

「唄をつくつてお貰ひ申さなくちやア」

三藏である。

「よし、唄は某が作らう」

自信ありげに亮之助が云つた。

かうして鐵誠庵の夜は、密謀の中に更けてゆくのだつた。

名映畫鑑賞會の「四人の惡魔」二日間日延べ

常盤座に於て開催した本社主催の名映畫鑑賞會「四人の惡魔」は豫想以上の好評を博したが、常盤座が從來行つて居た五日間興行では多くのファン全部を滿足さす事が出來ないので、今回に限り二日間日延べし、五、六の兩日間名映畫鑑賞會を繼續する事になつた

名映畫『四人の惡魔』
讀者優待割引券
（階上八十錢階下六十錢）
於常盤座
主催 滿洲日報社

桃中軒如雲改め 志摩一晃こ

廣澤瓢右衛門一座來る

桃中軒如雲改め志摩一晃は昨秋福岡に於て花々しき改名披露興行を行つて以來、新興浪曲の普及に努力し其の新曲興安嶺の長恨歌等はレコードにも吹込まれ、すばらしい賣行を見せて居るが、今回改名披露をかね、滿鮮各地を巡業する事になり、特に大阪親友派の中堅廣澤瓢右衛門を加入せしめ、當地に於ては明五日岩代町遊樂館に於て開演する事になつた

映畫界東西

頓に活氣を呈してゐる帝キネ長瀬撮影所に此の程竹内俊一監督が入社したが、更に左の新入男優が入社した。横田惣一郎、平野綠二、高木修一、神風武十郎

◇

日活の阿部豐監督は春の特作として近日片岡鐵兵氏原作「女性讃」を映畫化することになつた、配役を目下選定中である。

◇

メトロ社で近頃賣出してゐる返り咲き人氣女優ベッシー・ラヴはハリウッド・ビバリイヒルの株式仲買人ウイリアム・ホウクス氏と聖ジエームスエピスコパル教會で結婚式を擧げたがカーメル・マオセアース、ビーブ・ダニエル、ノーマ・シーラー等が介添をして盛大なものであつた。

◇◇魔の大都會◇◇

（帝キネ）二十世紀——近代化學の生んだ文明の最高峰と誇る——天を魔す大都會——其處は正邪の生存競走と痴情の世界である、化學應用の犯罪團が巢喰ふ——明徹その如き私立探偵事件は文化の凡ゆる機械を利用して——戰慄！奇！怪！の内に私立探偵の戀と仕事の妙なジレンマをも織りまぜ物凄いテンポで進轉する……移動派文藝同人合作、松本英一監督、松本泰輔、梅村花子主演（演藝館）

噂話

本社の名映畫鑑賞會連日好評、ファンの希望により遂に二日間日延べ▲常盤座文藝部主催で近日中に「ナンセンスの夕」と稱する集りを催すとの事であるが、此の文藝部員には讀綺而座の同人が多數加入して居るとの事▲二月に入つて先づ一いきついた興行界は陽春の爭鬪戰までなりをひそめ色々の作戰をたてゝる樣子であるが▲春先よりは地の利を占めるであらうと思はれる常盤座にからんで色々と噂されて居る▲曰く小泉氏の京城行は外國映畫を引く爲である▲曰く外國映畫でもメトロが目的だ▲曰く東京よりレヴユー團がやつて來る、等々

ラヂオ

大連（五日）▲自午前十一時相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース▲自午後零時三十分相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース▲午後三時三十分相場（特產、株式、各地相場）ニユース▲午前六時廿三分内地中繼記念講演「結婚と理想の婦人」下田次郎▲自午後七時▲ニユース▲英語講座（第三十二課）大連彌生高等女學校茶谷茂▲マンドリン合奏（イ、パーマナンス伊藤十五郎作ロ、アンヲルーサノ唄アマレイー作ハ、小夜曲ドリゴー作）滿鐵音樂會演奏部員）▲尺八（天女舞曲）「一部」甲高橋主窓、山本主峰、乙草崎主山「二部」甲横井主麗、高谷主香、乙森崎主曉▲長唄（新曲高砂）大連長唄櫻會社中、中村愛子、鳴物田中傳兵衛社中、指導吉住小之藏▲狂言（イ、伊呂波ロ、成上り）シテ畠山重政、アト吉池良一、シテ松山俊康、アト奥寅雄、コアト吉池良一、指揮相原▲料理献立▲天氣豫報

東京（五日）午後六時二十五分▲記念講演（結婚と理想の夫人）下田次郎▲吹奏樂奉（祝記念放送）陸軍戸山學校軍樂隊、指揮辻順治（一）君ケ代（二）結婚行進曲メンデルスゾーン作（三）朝鮮俗曲集陸軍々樂隊變曲（イ）打鈴（ロ）二八青春（舊曲）（ハ）俚謠やまど（ニ）二八青春（新曲）（四）進軍陸軍々樂隊變曲（五）序曲冠の輝き▲箏曲（一）千代田の調（二）明治松竹梅、低音菊仲米秋 高音井上萬喜子、替手菊仲米秋、本手菊仲琴聲▲長唄（新曲泰西の欒）唄吉住小四郎、同小桃次、同小新次、三味線稀音家和三郎、同和喜次郎、同四郎太郎、笛望月長之助、小鼓同佐吉、大鼓同幸太郎、太鼓同長四郎、外補助一人

社説

葫蘆島築港 滿蒙開發と大連港利用

葫蘆島築港の唱道せらるること久しい。併し何時もながら有耶無耶に立消えとなること、今もまた昨の如しである。恐らく將來も、かくの如く問題とされつつ、結局は出來ぬ相談に始終するのではあるまいか。

そもそもこの問題が時折、思ひ出したやうに唱道される所以のものは、支那側に例の利權回收といふやうな空氣が漂ひ、それを動機として滿鐵の並行線を敷設し、その海口として葫蘆島を築港せんとするにあること、および右の空氣を看取して彼の借款ブローカーなる外人らが、例の宣傳より甘い汁を啜はんとすることの結果に外ならぬといへやう。

が併し、吾人の觀察を以てすれば、支那側が滿鐵の並行線を敷設せんとするの根本觀念において、すでに相當の誤謬があるのではあるまいか。經濟の理法は結局、一方のみの利得または損失となるものでないことを牢記せねばならぬ。ある物品を賣買するにしても、普通の場合、賣手も買手も共に利得するものなることを原則とする。

滿鐵が滿蒙の曠野を貫通する場合において、それが日本側のみの收益となり、支那側はただ利得を搾取せらるるのみなりと做すが如きは、根本的に經濟の鐵則に背馳するものといはねばならぬ。今日の滿蒙が、かくの如く開發せられたる所以のものを考察するならば、何人が何といふとも、滿鐵の機能に負ふところのもの頗る大なるものあるを承認せざるを得ぬであらう。

吾人といへども、滿蒙が非常なる發展を遂げ、滿鐵の機能に不足を感ずるが如き場合は兎にかく、經濟的には勿論、治安その他の關係においても、充分の政治の行屆かざる曠野に、ただ鐵道を敷設し港灣を築造したりとて、それにて收支の辻褄の合ふや否やは、頗る疑問とせねばならぬところである。

もともと資本家なるものは收益を眼目とする。利益のないところに資本を投下するやうなことをせぬことは、吾人が今さら彼此いふまでもないところである。資本を投下する場合には、信用確實なるものを對照とせねばならぬ。然るに支那の現狀如何。いかに贔負目に觀ても、安心して資本を投下し得るものはあるまい。そこには多大の危險がある。多大の危險あるにも拘らず、敢て資本を投下せんとするは、そこに相當の擔保が必要ではあるまいか。確實なる擔保、場合によつては擔保以上の何物かが要求せらるるのではあるまいか。若し然りとせば、王正廷氏らの主張する不平等云々の裏を行くの結果に陥ることなしとも保し難い。が併し、その邊が例の借款ブローカーが活躍する領域であつて、出來ぬ相談を種子に、例によつて例の如き暗中飛躍が續けられる。

そもそもこの港灣經營といふやうなことは餘程の大事業であつて、相等巨額の資金を要すること勿論であり、かつ銀行その他の所有經濟機關を必要とする。水深三十何呎の海面何千坪、何千噸級船舶繋留岸壁何百フートといふやうな築港技術の完成のみにては何らの經濟的意義を發揮し得ぬのである。巨額の資本を投下して右の施設を完備した上に、更に商取引機關の完成を期せねばならぬのである。英米などの資本家に、果して如何なる程度の興味があるかは知らぬが、併し支那の現狀に對し、苟くも資本を投下せんとならば、相當の反對給付を要求することゝなるべく、結局、支那側としては滿鐵線を充分に利用することを研究すべきではあるまいか。前述した如く、滿鐵線に並行して競爭線を敷設する(それが日支間の條約に抵觸する問題なることは述べざるも)、大連港に對抗して、やれ營口を何とかするの、やれ葫蘆島を築港するのと考へること、それが既に對日感情といふものから來てゐるのである。人間生活において感情といふことは出來ぬことを全然否定するといふことは百も承知である。國際間、民族間にありても然りである、が併し、餘りに多く利害を超越して感情にのみ走るは、却つて滿蒙の眞の開發を阻止することに結果するのではあるまいか。大に感情を激せしむるも可、併しまた冷靜の態度を以て、滿鐵線、大連港を利用することが肝要ではあるまいか。

葫蘆島築港、これ支那の現狀を以てすれば、絶對自力を以てしては出來ぬ相談。だとすれば今後の借款を以てすれば、それより危險なることはないかとも思はれる。それよりも先づ當面の問題として葫蘆島築港に餘計な心配をなすよりも、滿鐵を擁し大連港を大に利用すべきではあるまいか。それが結局、眞に滿蒙を開發する所以ではあるまいか。

特別議會の開期 四月十五日から二週間

民政二百四十名以上當選豫想

【東京四日發電】政府は今回二百四十名以上の絶對多數を獲得する豫想を以て善戰する事となつたが四日の定例閣議にて總選擧後の特別議會は大體四月十五日から二週間を以て會期として召集し度い希望を申し合せる處があつた

政友會の公認候補 四日、八十五名を發表

【東京四日發電】政友會は四日公認候補を左の通り發表した

愛知縣第一區 小林錡
石川縣第一區 中橋德五郎
廣島縣第一區 名川侃市、岸田正記
同第二區 望月圭介、肥田琢司、渡邊伍
同第三區 宮澤裕、米田規矩馬、木宿侑三郎
沖繩縣全區 花城永渡、前上門昇、崎山嗣朝
群馬縣第一區 靑木精一、武藤七郎
同第二區 木暮武太夫、畑桃作
滋賀縣全區 清水銀藏、堀田儀次郎
岡山縣第一區 岡田忠彦、横山泰造、玉野知義、久山知之、難波清人
同第二區 犬養毅、星島次郎、小谷節夫、高草美代造
山口縣第二區 兒玉右二、吉木陽、西村茂生、松岡洋右、土屋基雄
同第一區 久原房之助、庄晉太郎、保良淺之助
青森縣第一區 神田重雄
新潟縣第四區 鈴木義隆
京都府第一區 鈴木吉之助
同第二區 磯部清吉
同第三區 水島彦一郎
福井縣全區 熊谷五右衞門、猪野毛利榮
東京府第七區 中村亨、坂本一角、津雲國利
靜岡縣第一區 松浦五兵衞、山口忠五郎、松本君平、深澤豐太郎
同第二區 庄司良朗、松城兵作
同第三區 倉元要一、太田正孝
新潟縣第二區 加藤知正
愛知縣第四區 岡田菊次郎
沖繩縣全區 新城朝功
鹿兒島縣第三區 英義彦
佐賀縣第一區 石井次郎
熊本縣第一區 松野鶴平
熊本縣第二區 中野猛雄、中山貞雄
富山縣第一區 石坂豐一、高見之通
同第二區 島田七郎左衞門、土倉宗明
栃木縣第一區 森恪、齋藤藤四郎、船田中、坪山德彌
兵庫縣第二區 廣岡宇一郎
愛媛縣第一區 高山長幸、須之内品吉
同第二區 河上哲太、竹内鳳吉
同第三區 清家吉次郎、白城宰一
東京府第五區 三上英雄
埼玉縣第一區 粕谷義三、秦豐助
同第三區 井出兵吉、遠藤柳作
神奈川縣第二區 赤尾藤吉郎

以上八十五名累計二百十一名となつた

立候補

【東京四日發電】
德島縣第一區 淺石 惠八(政前)
神奈川縣第三區 古家 達三(中立)
佐賀縣第二區 西 英太郎(民前)
鹿兒島縣二區 逆瀨川仁次郎(民元)
福岡縣第二區 吉田 磯吉(民前)
同 第一區 岡野 龍一
栃木縣第一區 森山 邦雄(政新)
新潟縣第二區 長尾 半平(民新)
同 第三區 山田 又司(政前)
山梨縣全縣一區 竹内友治郎(政前)
同 田邊 七六(政前)
長野縣第一區 山本 愼平(政前)
鹿兒島縣第二區 牧 嵐吉

候補を辭退

秋田縣第二區 入江五郎(勞農新)
德島縣第二區 鎌田澤一郎(中新)

中村亨氏候補辭退

【東京四日發電】政友會公認候補東京第七區中村亨氏は本日立候補を取消した爲め自然公認も取消したが熊本縣第二區上塚司氏を公認追加したので結局本日の公認は八十五名である

民政第八回公認發表 今明日中

【東京四日發電】安達内相は本日閣議に左の如く報告した

一、公認發表は三日の第七回を以て二百六十六名に達した

一、第八回は今明日中に發表之を以て與黨の陣營を整へ愈々絶對多數二百四十より二百四十五名を目標に奮戰するが後任は依然三百名乃至三百十名を限度したい

一、選擧戰線を見るに與黨は勿論斷然優勢であるが一面候補濫立の弊からは依然脱し得ぬ情勢に在るので整理の徹底を期してゐる

一、候補者の推薦狀問題は司法部の公正なる見解に依り解決するに至つた

立候補者黨派別 總數七百七十一

【東京四日發電】四日午後三時現在内務省發表立候補屆出者黨派別左の如し

黨派	數	黨派	數
民政	三三四	準民政	一〇
政友	二七七	準政友	一四
革新	六	國同	二
明政	一	中立	三六
社民	二八	準社民	二
日本大衆	二一	勞農	一一
全國民衆	四	地方無產	一五
合計	七七一名		

選擧ゴシップ

【東京特電四日發】往年金澤市に於ける大物の一騎打として全國の選擧ファンをやんやと言はせた石川縣第一區永井政務次官對中橋前商相は今度も亦顏合せをする事となつたが、中橋氏は舊臘來盲腸炎を病み東京麴町區中六番町の自邸に今尙臥床中で選擧中に選擧區に顏出する事は到底出來まいと言はれてゐるが、そこは如才の無い永井氏の事で最近中橋氏を自邸に見舞ひ先輩として懇ろに慰問したので中橋氏も涙を流して、お互にしつかり遣らうと約し永井氏の手を確かり握つたと云ふ、石川縣選擧界は此話で持ち切つてゐる

◇

栃木縣某所で開かれた麻生久君の演說に「我々が飲んでゐる酒には一升四十錢といふ莫大な稅がかゝつてゐる、我々は此稅を少くする事に努力せねばならぬ」と、演說傍聽席から一名の醉漢、演壇に飛び上つて麻生にしがみつき「そら眞正か、眞正なら無產黨に入る」で折角の演說もオジヤン

◇

山口縣一區から起つたクラブ化粧品の親玉中山太一君、米國能率增進博士のエマーソン氏を應援に伴れて演說、村の兒童「耶蘇敎の坊さんが來た來た」で、政見發表演說會がアーメン臭くなる。

◇

政友會の浪人前知事連、分擔地に出張監視に任じてゐる、處が累の及ぶを恐れ、小者まで立會拒絶、前知事閻魔帳を展げて「此の次の内閣を待つて居れ」

◇

武藤金吉亡人みつえさん、亡夫の地盤から起つた中島久平氏の爲め第一線に起つて大童「ヨー後家武藤フレーフレー」

◇

雪の國信越國境の鐵道沿線、溝口内閣にストーブ用石炭の配給を半分以上減らされ、自費で補給してゐる、お蔭で民政黨内閣の評判極めて不良、大部投票に影響しさうとの事

月曜會員中の候補唯一人

【東京四日發電】政友系前地方長官の組織する月曜會の會員七十二名中今回の選擧戰に立候補せんとしたものは最初十餘名あつたが黨の選擧整理の大斧鉞に觸れ潔く立候補を斷念し結局大阪第五區より立つ前樺太長官喜多孝治氏のみとなつた

四日から各閣僚遊說

【東京四日發電】四日の定例閣議後選擧對策のため内相官邸に引揚げた安達内相を除く各黨出身閣僚は官邸に居殘り濱口首相と共に選擧對策に關して意見の交換をなし四日より全國を五班に分ち各閣僚遊說に出發するにつき地方と本部の聯絡統制等につき協議を重ね各閣僚は極力巡回する事を申合せた

選擧革正の第一回委員會

【東京四日發電】衆議院議員選擧革正審議會第一回幹事會は四日午前十時より首相官邸に開會、潮幹事長以下出席、議事規則を審議決定の後、調査項目につき幹事間に分擔を決定夫々至急調査の上具體的調査項目を立案作製する事とし正午散會した

滿鐵改革の第三次協議會

製鋼所案を最後決定

【東京特電四日發】首相以下五閣僚と仙石總裁の滿鐵改革協議會は去月二十九日の第二回會議で大體終了したが、その内問題の昭和製鋼所に就いては輸入稅及び製鐵獎勵金の二要件に關して井上藏相と仙石總裁と協定研究することになつたので、大藏省では直ちに主稅局に命じてその研究に着手せしめた、而して一方、拓務省の殖田殖產局長一行の渡滿は該問題敷地に關する實地調査も主要目的の一として居り、同局長の歸任を俟つて拓務省でも更に愼重協議を遂げるべく、又既に激戰に入つた總選擧も二十日には投票を終るので夫等の研究及び周圍の事情差支へなきに至るべきにつき來廿五日更に第三回の關係閣僚總裁協議會を開き、昭和製鋼事業着手・敷地決定に關する最後の審議を行ひ、いよいよ具體的方針を決定する豫定である

南滿三港の增稅額 年三百萬圓に上る

海關金建實施の結果

支那の海關兩の金建は日本より輸入さるゝ重要從量稅品(綿織物其他)に影響甚大で、現兩相場百十六圓三錢二厘に對する稅金と新金單位(稅)兩稅率の一、七五倍による稅金は左表の通り大連港に於ては輸入日本酒擔當り一圓二十五錢强、大尺布同九十一錢强以下の增稅となり關東廳殖產課の調査によれば三年度中の大連、牛莊、安東の南滿三港における輸入高の實績より推し云ふに年百萬圓の增稅となつてゐるが、這は在滿輸入業者の打擊は勿論結局は一般消費者の損失に歸する所で在滿人にとり重大なる問題である

新舊稅の差額表(單位圓)

品名	現稅額	新稅額	增稅額
金巾、粗布(疋)	〇、五五七	〇、六七四	〇、一一七
綾木綿(疋)	〇、四一七	〇、五〇五	〇、〇八八
綿ネル(疋)	〇、四六七	〇、五六九	〇、一〇二
綾木綿染(疋)	〇、四八七	〇、五九〇	〇、一〇三
綿糸(擔)	三、八二九	四、六三四	〇、八〇五
大尺布(擔)	四、三五一	五、二六六	〇、九一五
白精糖(擔)	〇、九二八	一、一二三	〇、一九五
樽入日本酒(擔)	五、九九九	七、二六〇	一、二六一
瓶入(一打)	二、九九九	三、六三〇	〇、六三一
酒精(英ガロン)	〇、一二二	〇、一四七	〇、〇二五
新麻袋(擔)	〇、七一三	〇、八六三	〇、一五〇
古同	〇、四三五	〇、五二六	〇、〇九一

京津代表が乘込み 滿洲で治廢運動

近く奉天で市民大會

【ハルビン特電三日發】京津間に領事裁判權撤廢のため活動せる市民委員會代表二十二名は既に奉天に來り近く市民大會を開き宣傳する由だが、ハルビンにも數名來哈し四日行政長官公署を訪問したが休業中のため市黨部其他を訪問打合せをなしたと

外交協會の排日宣傳

【奉天四日發電】露支抗爭の一段落と共に支那側は又復領事裁判權撤廢に關し排外運動を起しつゝあり東三省に於ても各地に排日の火の手があがつて來たが遼寧省外交協會では此程左記四項を一般商民に宣傳することに決し各地商務總會及び青年會に通牒排日宣傳を始めた

一、領事裁判權撤廢未實行に對する運動
一、日支交涉問題未解決事項
一、外國諸新聞の購讀禁止
一、日本關東軍司令部奉天移駐の件

歐亞直通列車と稅關率協定問題 今春露國で聯絡會議

【ハルビン特電三日發】露支正式會議の終了後、レーニングラードで歐亞聯絡會議が四月ごろ開かれ歐亞直通にリガ、ワルソー、東支鐵道、シベリア鐵道の乘換なき列車の運行と稅關率の協定が問題として討議され若しこれが可能となればシベリア鐵道による歐亞の旅客は激增するだらうと期待されてゐる

英空軍費大削減 海軍側の反對を斥け

【ロンドン三日發電】今朝のデイリーテレグラフ紙は又復イギリス政府が來年度空軍豫算に大削減をなすべく決定した旨を報じてゐる即ちイギリス政府は明年度に空軍六大隊增設の豫定であつたのを一大隊だけを新設するにつとめたものである、蓋にイギリス政府が巡洋艦二隻を廢棄する旨を聲明するや國内でも一般に其英斷振りに驚かされ、昨日迄の諸新聞も之は軍縮會議に對する政策的表現として餘りに重大なる影響を及ぼし國防上からも由々しき問題であるとしてゐるが、確聞するところに依れば此等の英斷はスノーデン藏相がイギリス帝國の財政及び經濟の現狀に顧み斷乎として豫算緊縮を主張し且つ如何なる代償を拂ふもイギリス帝國のため勞働黨内閣として此度の軍縮會議の成功を策することは其財政的立場から見て是非共必要であるとなし海軍部内の反對を乘り切つて斷然廢止實行に決したものであると

日本金貨桑港到着

【桑港三日發電】日本より輸出された多額の金貨は本日急行列車で嚴重なる警戒の下に當地に到着し直ちに銀行の金庫に納められた

大連市長有給案 四日市參事會に附議

大連市は田中新市長を迎へると同時に市制施行規則を改正し從來の名譽職を有給とし年俸一萬圓のほか宿舍手當三千圓(前市長は二千七百圓)に增額すべく四日午後二時半から參事會を開會し

一、市制施行規則を改正し市長を有給とする事
二、豫算更正の件
三、盲啞學校へ器具寄贈の件

を附議した

市吏員に告別の辭

石本市長辭職の辭令は四日午後二時民政署田中地方課長から正式に手交された、朝から机の中を掃除したり持ち運び品を整理してゐた氏は午後市內各方面を歷訪して辭任の挨拶を述べ三時過ぎ記念のカメラに入り同四時からは市會議場に市吏員一同を集め告別式を行ひ就任以來大過なく茲に職を辭する事の出來たのはこれ諸君の努力の賜ものと深く感謝すると共に將來とも市のため努力して貰ひたいと通り一遍の告別辭を述べ、終つて市吏員一同の名殘を惜む送別宴に列し冷酒を酌んだが、宴席を出る石本老の面には何とも云へぬ一抹の寂寥が漂つてゐた

軍縮會議經過 外相閣議に報告

【東京四日發電】幣原外相は四日の閣議にてロンドン會議の經過に

村井會頭等各方面陳情

【東京特電四日發】大連商議の村井會頭、篠崎書記長は四日午後三時仙石總裁を滿鐵支社に訪問し昭和製鋼所敷地問題につき滿洲經濟振興策として滿洲に設置する必要を主張し縷々意見を開陳し約一時間にして辭去した村井氏は既に拓相及太田長官にも陳情したので更に幣原外相其他にも兩三日中に面會の豫定である

製鋼所運動委員 來る八日便船で上京

昭和製鋼所の州內設置期成同盟會上京委員は三日の同盟協議會で石本、立川、小澤の三氏に決定したが三氏は五日朝關東廳に神田內務局長、小川殖產課長、中谷警務局長並に關東軍司令部に畑軍司令官を訪問し更に六日は大平滿鐵副總裁を始め大連、滿日兩社を訪問して諒解を求め、八日出帆のばいかる丸で出發、十二日午前八時東京驛に到着の豫定であるが、上京の上は內幸町中央ホテルを宿所とし關東廳出張所に事務所を置き商工會議所側より上京した村井會頭と協力し大藏省、陸軍省、拓務省、その他各關係方面に向つて運動を開始する手筈である

正貨現送の影響 何等心配の要はない

【東京四日發電】井上藏相は閣議で左の如き報告を爲した

本年一月に入り正貨現送を行ひたるにつき憂慮する向もあるが左程心配すべき事ではない貿易狀態は一月二十日迄に約二千萬圓の入超であるが二十日以後の十日間に於ては僅かに五百萬圓の入超に過ぎず例年に比して非常に減少してゐる、尙ほ銀相場の下落と生糸が米國市場不況の爲め不振の狀態を以て悲觀されてゐるが入超も此程度であれば斯かる憂慮は單に杞憂に過ぎぬと信ずる

緊張した氣分で市政に努力した

休んだのは只の一日だけ 石本前市長の感想談

市長としての最後の日——四日午後三時半、石本氏は名殘を止むる市長室で市長の椅子を去るに臨み感慨無量の態で左の如く語つた

自分は老後の御奉公と思つて茲一年足らずの間であつたが、非常に緊張して執務した、人が四年かゝつてやる仕事を一年足らずでやり遂げた、自分は壯年時代から身體を虐待してゐた癖があるので發熱三十九度の時一日休んだのみで三十八度六分の時も出勤した、然し自分の理想として計畫した衞生設備、市場問題等の解決を見ず而かも自分には胸中財源の成算もあつたに事志と違ひ今回職を辭せねばならなくなつたのを遺憾に思つてゐる、だが之とても既に獻立は出來てゐるので新市長を迎へると同時に實現するであらう、今後の自分は實業家と云つても算盤を取る實業家とは一寸違ふが從來實業方面に携はつて來た關係上矢張り實業方面に携はると同時に愛市の念は人一倍であるから市會議員としての職もあるし自由な立場から市政のためにも大いに努力するであらう

石本前市長挨拶

石本鏆太郎氏はいよいよ大連市長を辭任したので四日各方面を歷訪し辭任の挨拶をなした

東北首腦重要會議 來十日頃招集

【奉天特電四日發】張學良氏は十日頃東北四省の軍事首腦者を召集して軍事會議を開催する事に大體決定してゐる、熱河の湯玉麟氏は二月以來奉天に滯在して居り、張作相氏も近く來奉する筈で萬福麟、張景惠氏等も多分來奉出席する事にならう、而して會議の主要問題は過般の對露戰事の實況に鑑み軍の編成を根本的に改正する事にあつて、その結果現在の旅團を師團單位に改むる事になるかも知れない、之等の改正案は目下軍令廳長張煥相氏主となつて研究中であるが次に東支鐵道に於ける露國勢力の復活對策上、駐屯地の變更問題も主要議題になつてゐる、同時に各部隊長の更迭も廣い範圍に亘つて斷行される筈である

ダリバンク行務開始

【ハルビン特電三日發】ロシア國營機關は全部回復しダリバンクは四日から行務を開始しダリバンクの閉鎖中にニユーヨークシチーバンクの取扱つた東支鐵道の折半收入金はダリバンクの復活により同銀行が取扱ふことになつた

一月中貿易と金銀輸出入額

【東京四日發電】一月中對外貿易並金銀輸出入額は左の通りである

△貿易額(單位千圓)

輸出	一四五、六八四
輸入	一八二、三六七
合計	三二八、〇五一
入超	三六、六八三

△金銀輸出入額

輸出	三五、九六八
輸入	一〇
合計	三五、九七八
出超	三五、九五八

文部實行豫算

【東京四日發電】昭和五年度文部省の實行豫算は左の通りである

經常部	一二〇四七萬餘圓
臨時部	一一八萬餘圓
計	一二一六五萬餘圓

にして新に實行豫算に計上した事項の主なる物左の如し

一、帝國美術院美術研究所設置三萬圓
一、東京博物館事業改善一萬餘圓
一、大學及直轄諸學校學年新講七十八萬餘圓
一、國際學術會議參列費二萬餘圓
一、臨時調査費九萬圓

而して提出豫算中計上したるもの、內追加豫算として要求するもの

經常部	一二二六萬餘圓
臨時部	六五萬餘圓
計	一二九一萬餘圓

にして其主なるもの左の如し

一、小學校敎員俸給分擔額の增加一〇〇〇萬圓
一、體育獎勵施設一〇萬圓
一、公立學校職員半功加俸補助三十六萬餘圓
一、敎育勅語煥發四十年記念事業費四萬圓
一、航海練習所設置二十四萬餘圓
一、北海道帝大理學部授業開始十二萬餘圓

拓務省の實行豫算 二百九十二萬圓

【東京四日發電】昭和五年度實行豫算總額は二百九十二萬一千圓で提出豫算より緊急避くべからざる經費約五萬圓を增加してゐる尙右の外追加豫算として約十四萬九千圓を來るべき臨時議會に要求する事となつてゐる

柞蠶製糸法改良成績 頗る有望視さる

滿洲柞蠶の製絲法は繭の解舒法が極めて困難なる所から從來支那人は悉く解舒に際して苛性曹達を使用するため糸質を著るしく損傷し强靱性を失つて製品の價格も家蠶のそれに比し格段の差異あり滿鐵農務課に於ても糸質の向上に就いて數年來長野縣上田蠶糸專門學校の井上博士及び旅順の滿洲蠶糸等に依囑して研究中であつたが、最近滿洲蠶糸會社では極めて完全な野蠶の解舒法を發明し既に舊臘中專賣特許權を得たゝめ之が第一回の企業試驗として昨秋產野蠶約三百五十萬粒を東京府下八王寺片倉製糸工場に送り同工場にて新式解舒法により製糸するととなつたが成功の如何は家蠶糸の百斤千三百圓見當に對し柞蠶糸は二千八百圓を唱へる昨今の市況に鑑み非常に注目さるゝこととなつたがこの新製糸法による時は滿洲の柞蠶糸は飛行機の翼、パラシユート用網索等として廣汎な販路を有するものであるが良質の柞蠶糸は現在需要に比し供給少く內地に於ても極少量產するに過ぎぬものである

拓相等の外地視察 小阪次官滿鮮へ

【東京特電四日發】松田拓相は總選擧後の特別議會終了後、臺灣巡視の豫定であり、又小坂政務次官は同じく五月頃滿鮮方面の視察を爲す豫定武富參與官も南洋方面を視察すると

政記公司の總會

政記公司では來る十八日各地の支店長資本主等を網羅する總會を開催するが四日入港大連丸にて青島支店長于維廷氏が來連した

敎化團體紀元節に活動計畫

關東廳內滿洲公私經濟緊縮委員會では來十一日は紀元節で、當日は國民精神振作上絕好の機會であるといふので、此際各支部乃至は敎化總動員其他團體では聯絡協調の上、精神作興詔書捧讀式又は國旗揭揚の勵行、其他各地夫々事情に應じ適當なる敎化事業を試みる樣各地に通牒する所があつた、尙今般當選したる同會の懸賞募集標語記入のポスターは昨三日四萬枚刷り上つたので、大連の一萬二千枚、奉天七千枚、撫順三千五百枚其他夫々各地に發送した

會長會議開催

州內各民政署では左記の通り夫々管內會長會議を開き五年度豫算編成其他一般施設事項等に關し指示、協議をなす由

△七、八日貔子窩△十二、十三日金州△十四、十五日旅順△十七、十八日普蘭店

高等科生入所式

關東廳警察官練習所では五日午前十時から同所に於て第二十期高等科生入所式を擧行する由

關東廳辭令(四日附)

任關東廳土木技手 小平 藤吉
關東廳土木技手 下田 竹雄
同 杉田 幸七
願ニ依リ本職ヲ免ス

人事

▲石毛長藏氏(三等主計正)四日入港大連丸にて來連
▲平尾四郎氏(大連丸船長)かねて病氣靜養中のところ全快の上同上
▲古家誠一氏(滿鐵々道部職員附)四日を以て鐵道經營學研究のため二ヶ年間北米合衆國へ給費修學生として留學を命ぜられた

安樂椅子

三日夜着の列車で來連した侍從本多猶一郎子爵は大正七年出の法學士で靜岡縣書記官や宮內省書記官を經て今上陛下の侍從を拜任したのである▲江州は膳所の藩主といふ名家の出であるが猶一郎氏は先代の逝去後、また襲爵したばかりの御當主▲處が舊藩の人々は本社の記事によつて驛頭に驅つけ若い子爵を歡迎した▲その人々のうちには工事の事屬將校稲田中佐なども居る筈であつたが、中佐は演習不在とあつて五つになる坊ちやんが中佐夫人に伴れられ「今夜はお父さんが居りませぬので、私が代つてお迎へに參りました」と可愛い挨拶で立派に挨拶したのでプラツトホームに居ならぶ人々、舊藩の情誼の美しさに感嘆してゐた

神戸特產(四日)

品名	値
大豆現物	六二〇〇
先物	五二〇〇
豆粕現物	一八六〇
先物	三八八〇
滿洲小麥	六二〇〇
豆油現物	二〇〇〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一五六〇	一一五六〇
東新	一〇二五〇	一〇二五〇
五品	不申	八二〇
中	八三〇	不申
先	不申	不申
豆信中先	不申	不申
豆新中	不申	一三五〇
先	不申	不申

東京株式(短期)

銘柄	五品	東新
不申	八二〇〇	一〇七〇
[illegible]	八二〇〇	一〇八〇
[illegible]	八二〇〇	一〇九〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七〇八〇	七〇九〇
大新	五六二〇	五六三〇
鐘紡	一九四〇	一九〇〇
日糖	九五九〇	九六二〇
郵船	五九五〇	不申
東新	不申	五六七〇

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
二月	一〇二九〇	一〇三〇〇
三月	一七三一〇	一七二八〇
四月	一七四二〇	一七四〇〇
五月	一七六二〇	一七六一〇
六月	一七八二〇	一七八三〇
七月	一八一一〇	一八〇一〇
八月	一八二三〇	一八二九〇

東京期米

限	後場寄	後場引
二月	二七四〇	二七三九
三月	二七六〇	二七七〇
四月	二八〇一	二八〇八

大阪期米

限	後場寄	後場引
二月	二七八三	二七八七
三月	二七九三	二七九八
四月	二八三九	二八三六

神戸期米

限	後場寄	後場引
二月	二七八五	二七八六
三月	二七八三	二七八四
四月	二八三七	二八三四

横濱生糸

限	後場一節	後場二節
二月	一二二〇	一二六〇
三月	一二三〇	一二五〇
四月	一〇四〇	一九〇〇
五月	一九二〇	不申
六月	不申	不申
七月	一二六三〇	一二六五〇

滿日地方版

撫順

漏電、失火……確證なく正體の知れぬ怪火
三時間に亘り猛威を逞くした製材工場の火事詳報

[illegible]

長以下ポンプ自動車三臺 [illegible]

同午前五時 漸く鎭火した [illegible]

椿事を惹起 したもので あるが、同工場の周圍には炭礦各坑での使用坑木約一千萬才（價格五十萬圓）を堆積十三間の地點には二千二百ボルトの高壓線あり且つ十五間の近くには注油工場、八間の個所には古城子電車々庫方面への七十五對の電話ケーブル線等あり火の手は

高壓線を嘗 め注油工場にも飛火せんとし全坑木までも危ふしと觀られたが後藤少尉の率ゆる守備隊兵の勇敢なる努力で悉く延燒を免れ且つ人畜にも死傷のなかつたのは全く不幸中の幸ひであつた、前記高壓線類燒の懼れあるので

電燈課では 約一時間停[illegible]

亦根據なく 正體の知れぬ怪火として警察當局では關係者十數名を喚問調査中である、一方三日午後司法主任以下の再度檢證を行つてゐるが未だ的確なる原因は不明である

市中に發生した恐い恐水病
犬に咬まれたら直ぐ注射を　遲れると必ず死ぬ

[illegible] 指及無名指を咬傷され當時撫順醫院にてまた撫順醫院でも豫防注射を受け爾來何等の異狀なかつたが五ケ月を經過したる昨今發病遂に死亡したものである、右につき分院長

伊藤醫學士 は語る　恐水病は全く厄介な病氣で眞性々狀が發生した後助かつた者は未だその例をきかない、療法も對症療法以外になく、完全な治療法は未だ全世界で發見されてない、潜伏期間は二三ヶ月乃至半年である、狂犬に嚙まれてから毒の全身に廻らぬ內に豫防注射を十八本位すれば先づ大丈夫だが

毒が廻つた 後の注射は餘り効果がない、發作が起きた以上は死ぬ外はないのだから犬に嚙まれたら毒の全身に廻らぬ內に注射するに限ると

煤都艷聞

市內一流の金蘭カフエー（以下悉く假名）の看板ウエートレス、ヤミ子(二〇)が一躍玉の輿に乘り西二番町の堂々たる請負師荒川糸之助氏の長男銀次郎君(二〇)の花嫁になり濟まし目下撫順に一大センセーションを捲き起してゐる▲ヤミ子はもと朝鮮大邱みどりカフエーにゐた時から新聞種も可成り賑はした早熟の方で生國は熊本縣山口ミヨ(二〇)の三女本名痴世子と云ひ一葉落つる去年の秋、ジプシイの民の如く流れ〳〵て撫順へ來た▲金蘭へ來てからも相當の艶種を蒔散らし、なかでも某機械工場に勤務する犬神某とはとつくの昔越ゆべからざるある一線を越へた仲であつた、元來が虚榮の化身、一女給の身で東堀吳服店には三百圓以上の借金、犬神の遊興費までも貢ぐのだから金のなる木の發見に鵜の目鷹の目で遂に極つたのが比較的初心な銀さんである▲兎にかく銀さんには初會の晩金子二百兩也の無心をブッ掛けたと言ふのだからど膽をぬかれる、荒川家當主の粹な計らひで銀さんの許婚も斷りミヤ子の實母を綾る連中に約一千數百圓の金をせしめられた▲愈々明日輿入の前夜花嫁が突如行先不明の大騷ぎ、探して見ると花嫁ヤミ子は是今生の別れと想つたかどうかその邊は聽き洩らしたが色男の犬神を樂天館から某處に喰わへ込んでゐたとかこの緣組の納まりどうなるやら出雲の神樣もちよと首をひねつて御座るゲナ

哈爾賓

江上て施餓鬼

氷河となつた松花江の鐵橋上流の中央に採氷をもつて十字架が造られ二日の日曜日には各寺院の僧侶等が會合し松花江で死亡した人々のために施餓鬼をし冥福の祈禱をなした

泉副領事送別宴

ハルビン記者團は一日午後六時半から武藏野に於て副領事泉顯藏氏のブラゴエスチエンスクの領事として榮轉する氏の送別宴を開催したが大每小村幹事の挨拶あり出席者十八名で泉氏獨特の裸ダンスの妙技に各氏の隱し藝あり七時盛會裡に散會した

奉天

兒童の體格檢査
申込み數五百廿三名

當地における新入學兒童の身體檢査は略決定し去る廿七日より身體檢査を開始し三日を以て終了したが申込數は五百廿三名で該當人員は左の通りである

春日校二百十四名、敎專附屬六十名、加茂校六十二名、彌生校百七十二名、沿線十二名

理髮業組合總會

奉天附屬地理髮業組合では去る一月七日定期總會を開き役員の改選その他を行つたが二日左記諸氏が役員に決定したと

組合長加納長太郎、副組合長阿久澤袈裟太郎、會計田井與吉郎、評議員平野甚平、小林要、高野唯雄、三浦榮一、書記山口唯雄

露人實業學校に補助金

十間房露人實業學校では百名の生徒を收容し敎育してゐるが元來同校は生徒の授業料によつて經營してゐる關係上近來は四割にも達する滯納者あるため經營難に陷り滿鐵に補助金を申請中の處今回年額二千圓の補助を受けることになつた尙トルコタミール民會でも二十名の生徒を收容してゐるが之も赤石實業學校の校舍の一部を借り受けて授業することになつたと

ボーイの盜み

三日午前十時頃市內浪速町四番地カルロウイチ商會店員アラノチン使用支那人ボーイが主人は事務所に赴きその妻は浪速通の秋林洋行に買物に赴き不在中を奇貨として貴金屬約千圓を窃取逃走せることが妻が歸宅して判り目下犯人捜査中であるがこの事件で消防隊へ屆出で火事と云ふやら警察へ屆けて强盜と云ふやら一時はとんだ大騷ぎをなした

薄命の女逝く

東都の震災が緣となり米人ランベツケル(三〇)と結婚し夫と二兒に先立たれ身は重病で愛兒一人を抱へ醫大醫院に施療患者として入院した鈴木愛子はその後藥石も効を奏せず遂に二日午後三時二歲になる愛兒を殘して他界した奉天署では同人の死體及びその子供引取人なきため愛子の郷里神奈川縣藤澤町に照會中である

田島敎官榮轉

奉天に在る高等軍事研究所敎官の田島騎兵大尉は今回步兵第五聯隊附に榮轉することゝなり近く研究所を辭して廣島に赴任する筈

町の便り

滯奉中であつた本多侍從は三日警察その他を訪問し同日十三時四十分發急行にて赴連した
◇
二日公主嶺署應援のため奉天署から岸本、森下巡査が赴公した
◇
石本滿鐵情報課長は五日午後五時から洞庭春に在奉新聞通信記者を招宴した
◇
奉天驛における昨年中構內貨物盜難數は五十三件でその內取戾せるもの廿八件價格三千五百五十三圓卅錢に達し例年に比し減少してゐると
◇
當地總領事館では三日午後六時同館出入記者を金龍亭に招待し懇親宴を催した

人事

▲寺內守備隊司令官　三日朝過奉安東へ
▲森醫大幹事　三日安奉線急行にて內地へ

瀋陽駄話

三日は節分なので奉天においても花柳界までが浮かれ出し老に若きに化けて出沒した▲嬶ては丸髷姿の身となる彼女等は今日こそは思ひ切つて憧憬の高丸髷に結上げ殊に花柳界ではわが理想とする戀人と丸髷姿で相携へ活動寫眞見物又は新婚旅行と洒落込んで若人の胸をドギモギさしたなど三日の節分でなくては見られぬシーンであつた▲しかし福は內鬼は外と撒き散らす豆は子供許りでない支那乞食までが日本人は同情が深いものだと感心し一つ一つ拾ひ上げ喜ばしてゐた▲國際關係の深い奉天ではこれを見た惡鬼も感激して遠く去つたことであらう

支那建築の話（一）
伊藤清造

秦時代の驚くべき發達

あの有名な秦の始皇帝が恐らくは支那建築史上に空前絕後ともいふべき宏大な大宮殿を營んだのは今から約二千百四十年程も昔のことである。此の宮殿は阿房宮として史上に傳へられ、始皇の有名な焚書坑儒と共にいつまでも人々の記憶に殘ることであらう。始皇の在位僅に三十七年間、その間焚書坑儒の樣な亂暴もしたが又吾々

◇…**建築史家** にとつては興味ある事蹟をも殘してゐる。阿房宮の造營がそれであり、酈山に築いた後の陵墓がそれである。その詳細は今日これを知る由もないが、恐らくは空前絕後であつたらうと想像し得る程度の記載は史記その他に殘つてゐるし、酈山陵は昔日の片影をその高大な併し荒涼とした墳丘に止めてゐる。始皇の宮殿は世間周知の

◇…**阿房宮一** つだけではない、史記に依ると諸侯を破る每にその宮室を寫放してこれを都咸陽の附近に作り、諸侯から得た美人や鐘鼓を之れに入れたので離宮の數が關中に三百、關外に四百といはれてゐる。此七百に餘る離宮も決して生優しい小規模のものではなかつたらしい。咸陽宮の周圍が東西八百里、南北四百里、その間に離宮別館が並び建られ

◇…**渭水の流** を引いて、池水を掘り橋を架し流は天の河に象り、橋は牽牛星に則つたと言はれてゐる。三輔黃圖といふ書物には多少詳しい記載が出てゐるが、私は今之等始皇の宮殿を詳述しその建築史的考證を述べようとするのではない。誇張の多い支那古代文獻を大體引して考へてみても、阿房宮や咸陽宮は支那建築史上、明かに

◇…**劃期的な** 大建築であつたことに疑はない。史記には、項羽が兵を率ゐて咸陽を攻略して秦の宮室を燒いた火が三ヶ月も消えなかつたとある。いくら支那式でも三ヶ月の火災は餘り大袈裟過ぎるが秦の宮室の宏大であつたといふ事は想像される、酈山の陵墓も記錄にある。陵園では大變な規模であつたらしい。寸尺上のことはともかく、墓室を

◇…**宮殿に模** して百官の席次を定め、水銀を灌いで百川大海を作り、人魚の膏で燭を點ずるといふのだから一寸想像以上である、珠玉珍寶の藏せられるもの數萬、史記に依ると項羽が此の墓を發いて寶物を取り出したが三十萬人が三十日を費したと、例の通り話は大きい。私は併し此處で此の半は傳說にも等しい史記その他の記載に科學的な考察を加へようとはしない、只これに依つて

◇…**科學的に** は次の樣な最小限の假定が許され、そこに私の此稿の出發點を求めようとするに過ぎない、その假定とは、秦の始皇帝の頃即ち今から二千百幾十年も昔に於いて相當に大規模な又壯麗な建築物を造り得る程度の技術が存してゐたといふことである。二千百幾十年の昔といふと、我邦では孝靈孝元兩帝の御代、西洋ではギリシヤからローマの文明時代あの西洋建築の粹が地中海の沿岸の一角に

◇…**競ひ立つ** てゐた頃である。秦時代の建築の發達に關する考證はともかくとして、我が日本の建築は伊勢の大神宮や出雲大社の本殿等に依つて傳へられる樣に大體我が民族固有と考へられる建築技術があつたが推古期に入つて支那朝鮮から傳へられた技術が以後の我邦の建築技術の根幹をなしてゐる。然らば我が邦の建築技術の源流である所の支那のそれはどうか。秦時代のあの技術は支那自身で發達したか、それとも他から傳來したものであつたか。私はこれを究める所から出發したい。

鐵嶺

赤痢發生
兒童二名罹病

三日附屬地田中榮の愛兒二名が揃つて赤痢と決定隔離されたが季節外れの傳染病とて子を持つ親達は警戒が必要である

精勤警官五氏に證書授與

鐵嶺警察署では五日午前十時より精勤警察官の證書授與式を擧行する由なるが受證者は猪股、山本彬魚海、井田各巡査及び憲巡捕の五氏であると

緊縮宣傳映畫　今夜小學校で

滿洲公私經濟緊縮委員會後援の下に今五日午後六時より鐵嶺小學校に於て緊縮宣傳映畫を公開される入場料大人十錢小人五錢フキルムは現代劇「輝く生涯」全六卷「太陽は休みなく笑ふ」全五卷外に滑稽漫畫數卷

中村幸吉氏逝去

豫て郷里伊豫に於て病氣靜養中であつた中村幸吉氏は舊臘卅一日危篤の報に接し妻女は即日歸省したが卅一日夜遂に死去せる旨通知があつた鐵嶺草分けの一人で有田ドラック經營、松田興行部を共同經營してゐた

田山氏來任

鐵嶺署會計荒木巡査部長は高等科生として入所につき元長春警察署勤務田山末松氏が雇員として三日朝着任した

營口

紀元節奉祝會

來る十一日の紀元節には午前十一時半より公會堂に於て市民の奉祝會を開催の筈なるが會費金三十錢十日までに申込まるべしと

精勤證書授與

營口警察署では四日午前九時から同署三階講堂に於て精勤證書授與式を擧行し齋藤德彌、土師四郎兩巡査に對し林署長より精勤證書を授與した

長春

教化聯盟で新に婦人部新設
來る九日大會を開く

長春教化聯盟では來る九日滿鐵俱樂部で各團體聯合婦人大會を主催する筈であるが之に先立つて同聯盟では新たに婦人部を新設することゝなり愛國婦人會、白百合會、キリスト教婦人會、佛教婦人會、篤志看護婦人會、矯風會、婦人會から各一名宛の常務委員會を出すことゝなつた

沿海州經由の郵便物數

露支紛爭解決の結果二月一日から歐洲行郵便物の取扱を開始されたが東部線開通以來沿海州經由長春局到着郵便物は先月末までに四百四十個あつたと

遼陽

紀元節祝賀會

遼陽在住官民有志は十一日午前十一時から公會堂に於て紀元節の祝賀會を催し終つて滿鐵本社上村哲彌氏の太平洋會議の感想談がある　因みに祝賀會費金卅錢申込所は最寄の區長又は地方事務所庶務係

町內聯合會

遼陽町內四區の區長を初め折衝委員會とか云ふ有志は三日午後一時から公會堂に會合工場移轉善後策運動費の捻出方法を打合すると同時に實行委員に對する要望事項につき協議した

警察署の寒稽古

遼陽警察署では舊年末警戒の爲め武道の寒稽古を延期して居たが愈々一日から開始し每朝五時半から一時間宛柔道部は三段の長山署長を初め辻中、諏訪兩二段劍道は高橋三段以下有段者が指南役で實施して居る

金州

婦人會改革
會費徵收を廢して現在の基金を活用

當地婦人會は創立以來數年を經過し既に千圓に近き基本金を蓄積するに至つたが、從來基本金貯蓄のみに偏して對外部との圓滑を缺くの感があつたのみならず兎角の非難もあり脫會者等も續出しつゝあつたが、最近開かれた總會に於て改革の聲も相當あり且つは列席の新任民政署長等も此の聲に共鳴して婦人會の發展に助力する旨を表明したので、近く幹事に於ては之れが內容組織を變更して以て意義ある婦人會たらしむべく研究改正に取懸る筈であるが、聞く處に依れば每月の會費徵收を廢して現在の基本金を活用して廣く會員を募つて力ある會と爲すと言ふに意見が一致せし模樣である、之れに依つて同婦人會の今後の活躍振りは非常に期待されて居る

卓球大會　今月末決行

恒例に依る本支局主催の全金州ピンポン大會は決定次第追て期日は發表する筈であるが、大體に於て今月末の日曜日頃に決行する豫定である、特に本年度より優勝チームに對し優勝旗を贈與する積りである

淋しい舊正月

待たれた舊正も二三日を過ぎたが銀塊暴落や不況の祟りもあつた爲めか例年より至つて淋しく平凡である、騷々しい爆竹の音も餘り耳にせぬが之れは慣習打破といふ點から見て非常に喜ばしい事であると思ふ

教化事業講習會

來る三月十七日より二十一日迄五日間宇治山田市神宮皇學館に於て財團法人中央教化團體聯合會及び宇治山田市神宮皇學館主催の下に神宮式年遷宮の皇祖奉齋の至重なる祀典を有意義に記念せんが爲め教化事業講習會を開催する事となつたが、出席希望者は速かに民政支署學務係に就き照會の上申込まれたしと

高等科生入所

曩に警官高等科試驗に合格せる當管內馬欄子派出所勤務の藤井巡査は練習所入所の爲三日朝赴旅した尙同巡査の後には驛前派出所勤務の島越巡査が廻つた

安東

金融機關を設置
集金日も統一する　新義州繁榮會で決定

新義州繁榮會は一日午後八時より公會堂に於て總會を開催役員會の決議に基く金融機關設置並に集金日統一の件を附議した、金融機關は組合員一口五十圓を每月十圓宛五箇月に積立て爲替決濟資金等の融通と商品の共同購入を行ふ又集金日の統一は二十日決算月末集金但し俸給生活者は俸給受取日とするもので本月より實行する事となつた

爆竹から豆火事

二日午後二時二十五分頃當地昌平街十七番地糧棧萬益棧王佐都方院內堆積の大豆高粱の圍積約二十個八千餘石の內泰山街に面した一個大豆四百八十石積の一部に失火し居るを同店苦力張福貴が發見屆出たので警察署及び消防隊にては直ちに出動消火に盡力の結果同二時五十五分鎭火せるが出火原因は泰山街路上に於て支那正月の慣例により通り支那人が爆竹を打揚たるが同家院內に飛び込み爆發此大事に至つたものならんと然し發見が早かつたので損害は僅か金百五十圓位であると猶同家店員孫廣俊(二〇)は該火災の消火に奔走し疲勞の結果鎭火後卒倒したるが醫師の手當にて回復したと

金建納附　商議側讓步す

事態紛糾の態に見えた支那海關の金建輸入稅問題に就ては安東商工會議所としては外務省が既に默認の意嚮を決定せる以上强硬なる態度に出るは日本の爲めの不得策なりとし抗議附納入の書面を添附し置いて、三日より海關側要求の輸入稅を支拂ふ事に決議した

全滿武道大會の出席選手　目下人選中

恒例により奉天醫科大學輔仁會主催の全滿武道大會は來る十一日の紀元節を卜し開催さるゝが安東に於ても柔劍道兩選手を派遣すべく目下兩道幹部に於て出場選手の人選に付協議中である

開原

殖田殖產局長來開

拓務省殖田殖產局長は來る十日午後二時十五分着列車にて來開各所視察の上同五時三十三分發特急列車にて北行の豫定

大津所長着任

新任開原取引所長大津鍊武氏は四日午前八時五十五分着列車にて着任

獎學資金下附

關東廳財團法人獎學資金の補助金交附割當額は此程決したが當開原地方事務所管內にては普通學校に金五百圓、開原小學校兒童文庫に金七十圓、昌圖小學校兒童文庫に金六十圓及び開原小學校尋五在學の孤兒川瀨登君に學用品代金二十二圓被服代金十圓の補助金を下附されたと

小學校父兄會

開原小學校にては左記日取りにて各學年の父兄會を催す豫定

五日尋二ノ二、六日尋三、七日尋四、八日尋一、十日尋二ノ一、十二日尋五、十三日高一、二、十五日尋六

弓道部競射會

弓道部の競射會は二日午前十時より滿鐵俱樂部道場に於て開催し午後三時盛會裡に終つた

一等藤加木、二等川崎、三等千々和、四等原田、五等井上、六等加岳井、七等富岡

鞍山

坑の瓦斯に三名中毒
二人は重態

鞍山振興公司大孤山採鑛所では三日午後三時三十分頃爆破採鑛の爲め採掘した竪坑に一名の支那人苦力が墜落したので、他の一名が之れを救はんと入坑して是亦人事不省になつたので牛木鑑次氏は不思議に思ひ入坑した處炭素瓦斯があり之に中毒したのである、附近のものが發見救助し直ちに鞍山製鐵所及び滿鐵醫院に急報したので振興公司より吉川稻垣其他數氏及び國分內科醫長伊賀本氏等が酸素數本を赤城町電鐵電車停留場に運び臨時發電車に便乘し大孤山に向ひ應急手當中であるが、支那人二名は頗る重態の由、猶原因は目下取調べ中である

輸入組合成績

鞍山輸入組合の一月中組合業績は左の通りである

1 組合員數　七十八名
2 口數　二、五五四口
3 出資金　一二七、七〇〇圓
4 拂込高　一二六、一〇七圓

▲貸付

1 貸付件數　一二六件
2 同金高　六〇、五九〇圓
3 同回收件數　一五七件
4 同金高　六四、三〇三圓
5 月末現在件數　四二一件
6 同貸付殘高　二二八、八七二圓

骸炭爐火入式

鞍山製鐵所骸炭工場新設骸炭爐火入式は既報の如く三日午前十時より梶野神職を招き千秋所長始め各課長各主任主務者等多數參列し崇嚴裡に閉式した

殖田殖產局長

殖田拓務省殖產局長一行四名は六日午前九時十九分着列車で湯崗子より來鞍し、製鐵所其他を視察の上午後四時二十五分發列車で奉天に向ふ豫定である

熊岳城

男子間にも修養會
月に一回集合

從來當地に於ける社會敎化團體として希望社聯盟の婦人會相互修養會は永年間婦人間の修養機關となつてゐたが、時代思想の傾向に鑑み更に男子間に於ても國民思想善導の要に迫られ自覺し來つた識者間に於ては、或は修養團なり一燈園なりの社會敎化團體の上に立ち國民擧つて國民的自覺の下に修養に努むべき秋なりとし、每月三日滿鐵クラブに集合し男子中心の相互修養會を開くべく申合せ成り、其の第一回を二月三日午後七時より滿俱日本間に開催したが、方法としては月一回座談或は朗讀に依るもの十數名、今後も引續き修養團支部及び敎化聯盟支部の主催として繼續すと

青年聯盟支部委員を改選

昨年二月三日當地に產聲をあげた滿洲青年聯盟熊岳城支部では滿一ケ年の委員任期も滿了したので、來る九日滿鐵俱樂部に於て委員の改選を行ひ尙今後の實行綱に對し種々協議をなす由

小學選手歸る

二月二日奉天に於て擧行せられた全滿沿線兒童スケート大會に出席した當地小學校兒童選手六名は伊豆井校長及び宮本訓導に引率せられ出場中のところ三日歸校した

大石橋

瀨川侍從武官來石豫定

瀨川侍從武官聖旨を奉じて守備隊慰問のため來る十八日來石梅酒家旅館に一泊十九日守備隊に到り檢閱の上聖旨を傳へる筈

精勤證書授與

大石橋警察署に於ては關東廳より下附された左記精勤者に對し三日午前九時署內講堂に於て賞狀授與式を擧げた

巡査吉光正夫、同山浦藤次郎、同美座時尙、巡捕楊乃谷

兩甲科生出發す

後鄕、吉田の兩巡査は豫て甲科生としての試驗に級第し殊に兩氏共に揃ひも揃つて溫厚篤實非常な勉强家であつたゝめに署の內外を通じて評判が好かつたが三日午前十一時三十分南行列車にて家族同伴赴旅した

探偵小說 **女妖**（8）
江戶川亂步作　横溝正史
伊藤幾久造畫

春巢街の殺人（八）

「や！、や！」

といふ蛭田檢事の聲に、思はず振返つた豫審判事

「何か見附かつたのかね」

と覗き込まふとするのを、

「いや、何、一寸……」と檢事は言葉を濁しながら立上ると、まだ其處に踞つてゐる子爵の方へ聲をかけた。

「成瀨子爵——、あなたはこの短刀を知らぬとは言へますまいね」

「ナニ？短刀？」子爵は審かしげに顏を上げると、一寸兇器の方へ目をやつたが、直ぐ首を振つた。

「いや、知らん。僕は何も知らんのだ。僕が入つて來た時には、此の女は既に殺されてゐた。短刀など僕の知つた事ではない」

「本當に知らぬと言ふのですか？」

「無論！」

「よろしい。では此處へ來て、よく此の短刀の柄を御覽なさい。これでもあなたは知らぬと言へますか？」

意味ありげな檢事の言葉に、成瀨子爵は暫く相手の顏色を窺つてゐたが、やがてつか〳〵と死體の側に寄ると、その胸に刺さつてゐる短刀の柄を眺めた。と、忽ち彼も「アッ！」と叫んで眞蒼になつた

「如何です。これでもまだ知らぬと言ふのですか。S・NよりH、K孃へ贈ると彫つてあるのは確にあなたが許婚者にお贈りになつたものである證據です。さアこれでもまだ强情を張るつもりですか？」

「さア、それは……」

「若しあなたが飽迄知らぬと强情を張るなら、この人殺しの嫌疑はあなたの許婚者へかゝりますよ」

「そ、そんな馬鹿な事が……」

「いゝえ、馬鹿な事ではありません。この兇器に使つた短刀が何よりの證據です。あなたが知らぬといふ以上、この短刀の持主へ疑ひがかゝるのは理の當然です。よろしいそれでもあなたが知らぬと仰有るなら仕方がありません。我々は春日花子孃を取調べるばかりです」

「それはいかん。そんな事をしては何も彼もお終ひだ！」

成瀨子爵は何が故か激しく身をもがいたが、やがてそれも無駄と覺つたものか、がつくりと首をうなだれて、

「あゝ、もう駄目だ」と呟いた。

「君は今、春日花子孃といつた。それはあの大金持の春日龍三氏の令孃の事かね」

手持ち無沙汰に立つてゐた豫審判事がその時ふと訊ねた。

「さうさ」

「えゝ、すると春日花子孃が何か此の事件に關係があるのかね」

「そんな事はまだ分らない。然し君はまだ知らんのかね。春日花子孃と成瀨子爵とは婚約の間なんだぜ」

「えゝ？ぢやあのパリー歸り一の大金持の令孃と成瀨子爵とが……。あゝ成る程、それは却々容易ならぬ事件だわい」

豫審判事は激しく合點がいつたやうに呟く。

それもその筈、今パリーで交際社會隨一の伊達男と謳はれてゐる成瀨子爵と、大金持の後繼娘、春日花子孃とが關係してゐるとあつては、どんな些細な事件でも、さも大仰に扱はれるのが慣らはしとなつてゐる。それがしかも殺人事件……。成程、これは容易ならぬ事件である。

南征雜録 (94)

難波勝治

ダバオの商業

前述の如く農業及び林業兩界に於ける邦人の位置は、ダバオ在住各國人間に斷然頭角を現して來たが、この强力な生産力を背景とし且つ近年日本内地の市場に於て、マニラ麻、比島材、並に椰子等の需要が増加した事は、益々輸出入貿易界に日本人の勢力を扶植するに至つた、勿論ダバオ州内の

一般商業 狀態を見れば他の諸地方と同じく華僑の手に委せられて居る者が多い現にダバオ市内に居住する人口率に見ても、日本人約八百名のうち純商人は約一割内外に過ぎぬ、然るに支那人は總數に於て二千餘に上り、資力豐富な問屋業こそ左程多くないが、小賣業者は人口に比例して地盤深く、邦商は常にその後塵を望む觀を免れなかつた、併し近年當業者間に芽生へた自覺心は實に著るしく發達し、就中

南洋一帶 に繰返されたボイコットの刺戟が淺少でない、尤もダバオの邦人は右の如く資力、生産力共に他に卓越する關係上、未だ曾てマニラ地方のやうな非買騷ぎに累せられなかつた、併しマニラとダバオとは、各大商店とも本支店の利害問題一致して居るに隨つて、この儘永く華僑の爲に死命を制せらるべきでないとの意嚮が、斷然として邦人當業者間に勃興し、直ちに多數購買者たる土人との取引を一層鞏固にせんとする傾向が濃厚になつた、有力な邦商中には太田、古川兩會社の外

大阪商行 その他二三の老舗があつて、手廣く食料品や日本雜貨を取扱つて居る、主なる商品は食料、呉服物、エナメル器、ガラス器、家具類などの日用雜貨だが、食料品中の罐詰類は米國品、殊にサヂーンの領を奪ふことは困難らしい、注意すべきは鑑の開き乾が年々増加傾向にある事で、最も多く消津物が愛用され、需要者は獨日本人許りでなく、頗る土人間の嗜好にも適し、且つ普通の頭附よりも無頭物が喜ばれるのは面白い、比島谷

南洋全般 に亘つて廣く需要される者に亞鉛板があるが、之は普通建築材料の外、飲料として必要な天水貯藏用に使用される高が甚だ多い、唯遺憾なのは品質價格とも、日本品は到底米國品に及ばぬ事である、當業者の談によれば現在は兎に角將來有望と思はれるのは塗料である、之には經濟的原因もあらうが、第一その効用が未だ周ねく知られて居らぬ爲らしい、在留民の職業には雜多の種類があつて、その中大部分を占める麻栽培業は勿論、鐵工業、漁業及び製材業は殆んど邦人が

壟斷して 居る、今大正十五年六月末の調査に依つて、邦人の職業別を擧ぐれば約四十四種に重なる者は左の二十三種であつた

職業別	本業者	家族
農業	三、二九〇	八〇六
製材及伐木	八八	二
漁業	九五	一五
鐵工業	一〇二	一三
和洋裁縫	一〇	二
飲食品製造販賣	二二二	一七
理髮業	二一	九
土木建築	五	一
大工及左官	一二四	一九
時計貴金屬	五	四
工場勞働者	五一	三
豆腐販賣	七	一
製菓業	一七	八
雜貨商	五八	四七
會社店員	二二三	一二八
旅館下宿業	一三	二四
仲買業	四	—
運轉手	六二	八
醫師及藥種	五	三
官吏	二	二
教育關係者	四	一〇
寫眞業	一二	六

此外僧侶 通譯代書人、湯屋、洗濯等の各業に亘つて幾んど内地同樣だが、特筆すべきは料理店僅に一、而も之に關係する職業婦人皆無である事だ、尤も大正七八年の好景氣時代には約八十名の藝酌婦があつたが、栗栖領事の英斷で總てそれを一掃したさうである、之は質素着實を重んずる植民地に適しい成行であるが、而して同時に獨身者に對する妻帶問題は益々喫緊な事項となつた、家族移民、それは日本がハワイ、加州若くはペールに於て苦い經驗を嘗た末の植民方針で、今日ブラジルに移民が比較的多く安定力を有する

一大理由 である、初期のダバオもこの點に於て缺陷があつた、されば近來家族呼寄せの激漸く多きを加へては來たが、猶其處に當局者が研究すべき指導の餘地もあるやうだ（寫眞はダバオ公立病院）

航空界大觀

關東廳航空官 若竹又男

(二) 歐亞連絡網

此の南方歐亞連絡線では英國は昨年竣工したる航空船R一〇一號及現に建造中なる其の姉妹船を使用せんとしつゝありとの事を報ぜられて居る、此の南方の歐亞連絡線にはフランスも亦大に力瘤を入れつゝあるから、此の方面はやがて

英佛兩國機 の出現を見るであらう、以上の如く英、米、獨、露、佛の諸國は其の本國に於ける航空路が略普遍せらるゝに從つて、漸次東亞に進出し來りつゝある、現在に於ては支那は未だ國際航空條約に加入して居ない爲めに其領土上の航空に於ては個別的に支那政府の許可を要し、加ふるに支那本土内に於ける政治及び軍事の

安定を缺い て居る等の原因から、航空網の實現に支障を來して居るけれども、航空の利用價値から云へでアジアの如き廣大なる大陸、特に其の地上交通の發達が遲れてゐる地方程、效果を擧げ得る道理でもあり、且つ歐亞交通の大幹線に航空交通が實現するのは極めて自然の趨勢であるから遠からず現在の障碍を排除して、歐亞の連絡、東亞各要地の連絡に此の文明の利器を活用するに至るであらうと信ぜられる、然らば夫等の線は

如何に構成 されるであらうか、現在各方面に現はれたる計畫と東亞一般の地理的關係及び各都市、或は地上交通線等の人文的關係を綜合すれば、近き將來に於て實現すべき航空路として大體左の諸線を想像する事が出來る

一、北廻歐亞線 日本より滿蒙西伯利を經て歐洲に通ずる線
二、南廻歐亞線 日本より南部支那、印度、波斯を經て歐洲に通ずる線
三、北滿―南支連絡の諸線
四、以上の諸幹線を結ぶ諸線
五、各地方の局地諸線

以上が如何なる地點を通じ、或は如何なる地方に實現するかは、夫々の局地に就いて研究する必要がある、今他方面は之を省略して我が大連に直接關係ある線路に就て述べて見よう

感心な車掌君

投書歡迎 中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以内のこと

―サラリーメン

去る廿八日の夕刻私は常盤橋から老虎灘行の電車に乘つたが公園前に寛ると私の隣席の日本人客が目をキヨロ〱させて顏色を變へ初めたので注意してゐるとバタリと倒れた、電車は進む、乘客は騷ぐ、たゞ驚くばかりで誰一人介抱する者も居ない、處が中國人車掌から報告を受けた前部の日本人車掌は何に病人！とばかり御免々々と中へもぐり込み早速件の男を抱き起し腰掛の上に寢させて少しも狼狽の樣子もなく、帽子を取りホツクをはずし三ツの窓を開けて病人を介抱した、病人は無我夢中で口からは泡を吹き手足を震はせ身體は痙攣してゐる、車掌は脈を見たり時々額へ手を當てたり自分のポケツトからハンカチを出しては病人の汗や泡を綺麗に拭いてやつたりした、車が春日町で止まると病人を起し車内から自分の背に負つて待合所に連れて行つた、之を見た乘客は安心した面持で漸く腰を下した、私は最初からその車掌の行動を見てゐたのだがその態度その心掛あ！何と立派な車掌か、恐らくあの情景を目撃した者はあの日本人車掌に感謝と感激の心を送つたであらう、私はもう十年餘り電車の厄介になつて居る者ですがあの時位泌み〲嬉しかつた事は無かつたしあんな車掌を見た事は初めてでした。

對露方針

兩政府同一歩調 劉哲氏時局談

【ハルビン發】東北政務委員の前法政大學長劉哲氏は時局問題に就き左の如く語つた

露支紛爭は哈府の議定書により兩國の親善關係も恢復し平和に解決したことは喜ぶべきである、東支の經營は從業員も當然從來と變化なく持續されるであらうが、哈府議定書を南京政府が承認するとかせぬとか外面では傳へられるも、既に中央政府の諒解の下に協定は成立し對露方針に關しては東北政權も亦南京と同一歩調を執り決して分裂はしてゐない、從つてモスクワに於て正式會議は開催され中央政府は

莫德惠氏を 全權として折衝せしめるに至るであらう、即ち哈府協定は支那政府として調印されたものである、又モスクワの正式會議の代表全權の資格は單に東北政府の名によらず全支那として派遣されるものであることは繰返へすまでもない、奉天政府と各國との關係は極めて圓滿である、時に日本の政局が民政黨となつてから日本側代表と張學良氏との親密の度は時局來一層增した、近く張學良氏は日本の著名實業家を滿州に招待し經濟的提携を計る意志に徴しても判るだらう、將來東北四省としては各國との親善關係を保持することに努める、又ハルビンも近く平穩に歸するのであらう

紅い夕陽

新義州府では昨年中の結婚及び離婚者數を調査中であつたが結婚は内地人四十八組、朝鮮人二十二組、これに反し離婚は内地人十一組、朝鮮人は約倍の二十二組を示して居る、そして結婚年齡は内地人で男の方は二十二歳から二十五歳十七人、二十五歳から三十歳十五人、三十歳から三十五歳十四人、三十五歳以上二人である女の方では十五歳から二十歳十五人、二十歳から二十五歳十七人、二十五歳から三十歳十四人、三十歳以上二人といふ數字である、朝鮮人側は流石に現在でも早婚の弊風があり男で十七歳未滿が五人、女では十五歳未滿が三人もある、其の他では十五歳から二十歳位が大部分を占めてゐる

家庭とコドモ

おはなし　四十人の盜賊 (6)

大瀧胖譯

盜賊等はもとの通り片付けたときアリババが持ち出した金貨の嚢がなくなつてゐるのに氣がつきました。彼等はどうしてカシムが彼等の秘密を破いて内に這入つたか不思議に思ひました。で、彼等はカシムのからだを四つ裂にして一つ一つ扉の中の釘につるしました。それは侵入者の見せしめのためです。それから四十人の盜賊どもは強盜の仕事のために又出かけてしまひました。カシムの妻は何時までたつても良人が歸らないので不安になつて來ました。そこで、アリババの家に行つて「あなた、カシムがどこへ行つたか御存知ですか、まだ歸つて來ません、何か惡い事が起つたのではないでせうか」と尋ねました。

アリババは、「街が暗くなつたらきつと歸りますから」となぐさめました。將に夜も明ける頃になつてもカシムはまだ戻りませんでした。カシムの妻は自分が人をうらやんだため良人が不幸に會つた事を後悔しました。アリババは、夜が明けると、驢馬をつれてカシムを探しに行きました。いつもの岩の所に參りますと、血がたくさんこぼれてゐました。兄がやられたのではないかとの心配が起きました。彼は急いで中に這入りまして驚きました。兄の身體が手足ばらばらにされて入口の釘にかけてあるではありませんか。

時代後れの國語讀本

形式は……◇新聞が模範　頁數もうんと多くしたい

讀書に最も都合の好い體裁は、新聞が具へてゐる。一行十五字詰、活字は大小様々のものを用ひて讀者の注意を惹きつけるやうに組んでゐる。おかげで、われらは朝の少時間を利用して二、三種の新聞を讀み得るのである。改造社の現代文全集が六號活字を用ひながらも、割合に讀み易いのは三段組一行廿一字であるからだ。外人の讀書速度が一般に非常に高いのは

横書が眼球運動に好適してゐる

ことも無論だが、其の行の短いことが主な原因である。行の短いことは目讀するに最も都合がよい。國定讀本の如く行が長いと、目に入る所は一行の三分の二が全體である。わるくすると三分の一位しか入らぬかも知れぬ。さういふ意味で、國定讀本が此次に改正になるやうな場合には、先づ行を短くしてもらひたいものだと思ふ。出來るなら、大小活字の利用を工夫することも必要と思ふ。新聞には形式方面にさへ

ジャーナリズムが出過ぎてゐる

けれど、組形は讀書心理を最もよく攫むやうに周到に研究されてをり、何んといつてもアップツーデートの讀物であり、小學兒童も、やがてこれに親まなくてはならぬのだから、國定讀本が或る程度まで新聞の形式に近づいていくことは、毫も差支へない筈である。

今一つの問題は頁數である。現在の讀本は餘りに頁數が少い。十二冊の讀本の活字數は大凡そ十五萬九千字で、今の新聞九頁餘に過ぎない。新聞一日分にも足りないものを六箇年かゝつて讀まうといふのだから、兒童も辛抱も然ることながら、教師の辛抱と來てはほんとに同情に餘りがある。

勢ひ少量精査主義を馴致する

やうになるのだ。十年も前の、課外讀物などを全く問題としなかつた時代に出來た讀本を、彼是と今の眼で批評するのは、する方の間違ひであるが、改訂も近いと聞くから、此の次にはうんと量を増してもらひたいと思ふ。外國の讀本に則つて、高學年は少くとも三百頁位にはする必要があらう。（奉天教專教授寺田喜治郎氏の「讀書量速度及理解度」に關する研究論文中の最後の一節）

俗惡低級なる小唄流行の對策

學校唱歌の振興によりジャズ氣分排除

俗惡なる流行歌を撲滅せよの論は近來教育界各方面に唱へられ、文部當局に於ても之れが對策に腐心してゐるが、亡國的な頽廢的な流行ジャズが國民精神に及ぼす影響の如何に大なるものであるか小學兒童の腦裡に泌み込む

輕佻浮薄な

情調の如何に怖るべきものであるかは論ずる迄もなく、時代思潮に伴つて續々として流行する小唄類の如何に多きことよである。文部省當局では之れが惡弊を防止するために健全なる學校唱歌の普及を最も必要なりとて文部省に於て一つ一つ認定せる歌詞を教授せしめる方針であるが、近來動もすれば教師に於てその採擇を誤り流行小唄と何等變る所なき俗惡低級、徒らに兒童の身心を萎縮感傷的ならしむるが如き

童謡小曲類

を公然と神聖なる教室に於て藝術品一點張りの美名に隱れて之れを教へ込むといふ有樣で、學校唱歌と一般小唄類の流行は漸く當局者間の問題となりつゝある、而して之等の問題とは別個に最近乘杉東京音樂學校長を會長とする音樂教育の某團體では中學生の情操教育の一助として中學一、二、三年生には音樂を正科として教授し四、五年は隨意科とする樣現行教授制を改正され度き旨田中文相に建議した模樣であるが、文部省としては何等具體的に之れをどうしやうといふ處までは言明してゐない由である

成績よりも健康

◇現今文明國人の中で日本人位自分の體を輕視して健康の尊さを知らない國民は少い。どうも日本のこれまでの學校・家庭及社會教育は體の事を第二にして唯成功を望み、出世を勸め或は金持になるやうにとのみ力を勵めて居たやうであるが、然し富も地位も學問も健康にはかへられない。立派な健康の所有者は何物にも勝る寶を持つて居る事を閑却されてゐる傾向がある。

◇例へば學生に對する父兄や教師の要望と云ふものは多く優等生や特待生になるやうにと奬めて居るのであるから身體は少々痛めても優等生にさへなれば滿足であると考へてゐる。優等生と云へば身體の弱い潑剌として元氣の失せた青年が多いやうである。

◇極端な話になるかも知れないが成績がよければ肺病になつて死んでもかまはない。唯優等生や特待生であればよいと云ふ結論にもなる。強健なる身體があるならば、金や富や地位や學校の成績等は欲しいと思へば何でも手に唾して取返す事は出來ると云ふ健康の意氣を持たせたいものである。此の精神此の觀念は老幼男女の別なく必要な金言である。◇

一體日本人は封建時代を出て一躍歐米文明に接し、その華麗なる文明に幻惑して智識の吸收に沒頭し、文物制度の移植に忙殺されて、勢ひ思想的鵜呑みを來すと同時に肉體的にも亦疲勞を覺えてしまつたのである。燦爛たる歐米文明の背景には健康なる身體若くは體力の潛んでゐる事に氣付かなかつた。彼の偉大にして複雜なる文明は即ちその強健なる身體から湧き出でたるものである。從つて日本人はその模倣に熱中しながら、健康の何物にも勝つて尊いものである事を見落してしまつたのである、日本に健康の悦びを知らざる者の多きを悲しむものである。

小兒の死亡率

十歳前役が最も少ない

日本人の死亡率を調べると乳兒の死亡が最も多いとされてゐるが、それは全體のどの位に及んでゐるか又何歳頃が一番その危險率が少いかを調べた處によると次の樣な數字が示されてゐる、即ち内務省衛生局で調査されたものによると

年齡	實數	比例
十日未滿	九九、八三三	七二、六
一日未滿	五〇、六三五	三六、七
日不詳	七	〇、〇
半年未滿	一二六、一四六	九一、一
一年未滿	七四、三五四	五八、五
日不詳	一六	〇、〇
一年	八三、〇六六	六五、二
二年—四年	八三、五三三	六三、五
五年—十四年	六一、五三三	四八、三
十五年—廿九年	一六六、五七六	一二〇、三
五十年	三三八、六六五	二六五、七
不詳	一三六	〇、一
總計	一、三七四、六六九	一〇〇〇、〇

そこで、滿一年未滿の死亡實數を計算すると四〇四・二五七になるから總計一二七四・六二九と云ふ數の凡そ三分の一を占めてゐるのである、之によつて如何に日本の乳兒死亡率が高いかゞ分る。なほ滿二年から四年までの三年に於ける死亡と滿五年以後の十年間に於ける死亡と比較すると滿五年以後には割合ひに少い事が分る。更に滿十五年以後三十九年迄のそれよりも少い計算になる、つまり一番死亡率の少いのは五歳以上十五歳頃までと云ふことが分る。

石鹸の良否

どうしたら見分けられる

◇お洗濯には必ず良い石鹸を用ひなければ、汚れの落ち工合もよくなければ、地質を痛めることにもなります、粗惡な石鹸とは遊離アルカリや脂肪分の多いものなのであります。そこでその見分け方は次の樣にします。

◇先づ遊離アルカリの有無を調べるには簡單な方法としては、なめて見て、舌を刺戟する樣なものは、それが澤山含まれてゐる證據であります、なほ石鹸の新らしい切口にフエノールフタレンのアルコール溶液をつけると、赤い色がつくか否かで見分ります、若し赤い色がこいならば遊離アルカリの多い事が證明してゐるのです。

◇次に石鹸をアルコールに溶して見て、固まりが殘るならば遊離脂肪を含んでゐるものであります。全く含まれてゐないものを良しとしますが、少量ならば差つかへありません。

◇なほ泡立ち工合は細いのが澤山立つ程良いのです。一度煮沸した湯に溶かしこんで調ると分ります又餘りに柔かすぎるのは一般に水分が多い證據ですから熱で乾かす長い間日に出して置けば固つて小さくなりますそして目方がきつとへります。それでなるべく水分が少いものゝ方が良いのです水分が多ければつまり石鹸としての量が少い譯であります。

手輕なパン理料四つ

家庭料理

◇燒パン　パンを薄く切つて金網にのせ、狐色になるやうに兩面を燒き、醬油に砂糖をまぜ刷毛で塗り、一寸あぶつて食べる。

◇揚パン　パンをヘットか或は胡麻油の中に入れて、手ばやく揚げすぐ鹽をふりかけておく、好みによつては之に牛乳の煮立つたのをかけてもよい。

◇菓子代りパン　パンを五分四角に切り、胡麻油であげ、砂糖の裏漉ししたのをまぶして食べる。

◇ジャムトースト　パンを狐色になるまで燒き、ジャムを表面に塗り、煮立つた牛乳をかけて出す。

大チャンノ モウジウガリ (22)

ハルミチ作　ジラウ畫

ボート ハ マタタクウチニ ナンビキ トモ カズシレナイ ワニ ニ トリマカレテ シマヒマシタ「ヲヂサン、コノ アナ カラ テツバウ ヲ ウツテ ビツクリ サセテ ヤリマセウカ」大チャン ハ ウデ ヲ ムズムズサセテ キマス。

「ナーニ、テツバウ ヲ ウツタグラヰデ ビツクリスルモノカ、ソレヨリカ モツト イイフウ ガ アルヨ」ヲヂサン ハ モーター ノ ハンドルニ テヲ カケルト ボート ハ スバラシイ イキホイデ ハシリダシマシタ。

衛生的に見た御神酒と土器

生活改善

我國では祭禮の日などに神社に參詣する人々は神前で御神酒を頂くことを古來からの習慣にしてゐるが、酒を盛る土器は數百人數千人といふ人々の交々口にするものであるだけにどうかすると惡疾傳染の機會により易いこれは古式を尊ぶ神事であるため衛生思想の發達した今日も尙傳統的に行はれてゐるのであらうが、これは是非素燒の土器の代りに上藥を施した陶器を用ひ人を代ふる毎に盃を流水で洗ふやうな設備に改めるか、或は御神酒を頂く者が各自に盃を持參するやうに改めたいものである。

婦人矯風會役員決定

大連基督教婦人矯風會は本年度の役員を左の如く決定した（支部長）千葉弘子（副支部長）田邊房子、千村壽惠子（會計）佐志節子、紺谷松枝（書記）勝俣美枝子、藤井滿壽子、松谷歌子、岡田輝子

テレビジヨン

▽千葉縣松戸工兵學校第六大隊附軍曹竹口新藏は爆破演習の歸途乘つてゐた自動車が顚覆し同軍曹は其の下敷となり瀕死の重傷を負つたが見舞に行つた入隅副官に「このやうな負傷で死ぬのは國家に對し申譯がない」と重傷中にもかゝはらず直立不動の姿勢をとり遙かに宮城を拜し萬歳を三唱して大往生を遂げた。

▽福岡縣全般に亘り中等學校入學志願者は定員に達せず學務當局では大いに狼狽し目下對策に腐心中である。

▽筆記試驗復活の聲に脅かされて内地各都市の小學校ではいろいろの方法により準備教育が行はれてゐるらしいが、愛知縣教育課では準備教育禁止令を出し、若し之を犯す學校があれば校長及擔任教師を退職又は轉任せしむる意向であるとは物凄い。

▽神戸市の社會課では昨年末から市内全部に亘つて生計調査をした結果八千九百四十七戸の空屋のあることがわかつた。これも不景氣の反映。

流行の尖端

南洋趣味のドレス

ラヂオ英語講座

大連放送局二月五日午後七時放送

講師　大連彌生高等女學校　茶谷　茂

（31回）

With a Letter of Introduction.

1. Is this where Mr. Spencer lives?
2. Yes, it is.
3. I should like to see him for a moment.
4. May I have your card?
5. Kindly send in this card.
   (I am sorry I have no card with me. Tell him that Mr. Abe wishes to see him.)
6. Please walk into the reception room.
7. Thank you.
8. Please take a seat. Mr. Spencer will see you in a few moments.
9. I am sorry to have kept you waiting.
10. No, not at all. I hope I am not trespassing on your valuable time.
11. Oh, no, don't mention it.
    Your visit gives me the greatest pleasure.
12. Have I the honour of speaking to Mr. Spencer?
13. That's my name.
14. Allow me to deliver this letter of introduction from Mr. Jones.
15. Mr. Jones? I am glad to make the acquaintance of any one who is a friend of Mr. Jones.

西洋は海賊日本は忠孝
穀食主義と肉食主義

伊藤彦造畫

我國の原始時代は繁つた森林と、その間にある濕地帯な平野に米、麥、豆、大根等を作り、殿樂で暮しを立てた穀食主義の國である。……

第二篇　教育美談　有田音松
我國の精華を破壊する政黨政派　忠孝一本は日本の特有

伊藤彦造畫

……四面環海の天惠を受けて居る國民である。……その機械文明の缺陷が禍し……歐米の個人主義や軍備縮小の苦肉運動をなし、こんな大失敗を目前に見せつけ……政黨の領袖から……群衆政治の弊大なる……

肺病!! 喀血!!
神戸縣立病院に入院
結果面白からず一ヶ月半で退院
最後の手段の有田藥で全快

生來丈夫で指物大工として物質にはあまり惠まれて居ませんが親子三人身分相應に樂しく暮して居りましたのに、運命のいたづらか一家の大黒柱としての私の頭上に一大鐵槌が加へられました。新年も悦びと感謝の内に過した二月初め、ふとした風邪が因で病つき醫師から肺結核と診斷されました。その時は再び起つ力と勇氣も拔けてさながら生ける屍も同然でした。さりながら死に行く身はいとはねど殘る妻子の行末を考へれば考へる程悶え苦しむのでしたが妻が健氣にも慰めて呉れるので元氣つき、少しの貯へをフトコロに一家をあげて神戸の縣立病院に入院しました。老練な醫師の診斷の下に注射に藥劑に最善の注意をはらつて一ヶ月半の療養をしましたが何の効果もなく、僅かの貯へも殘り少なくなつたので止むなく、郷里に歸り近所の醫者に掛る事になりました處が或日突然喀血したのが因で毎日の如く喀血し始め一層神經を痛める樣になりました。これは後になつて判つた事ですが主治醫はとても治らないのだから氣儘にさす方がよからうとか申されたさうです。醫藥にも賴り少なくなつたからには此の上は他の方法でもと色々迷つてゐる折柄、或人より有田藥の有効なる事を聞き早速但馬八鹿町有田ドラッグ專賣所の香住町境取次店へ參り、有田特製治肺劑及有田血液素を買求めました處八鹿町專賣所から主任が御來訪下され懇切に養生法其他を教へて下さいましたので教へられた通り養生しました處、五六日目より毎日の如くあつた喀血が止りこれに力を得て絕對安靜にして最善の注意を拂ひつゝ服藥十二週間後には主治醫が驚嘆される程よくなり完全に全治しました。服藥中取次店および專賣所主任は遠路を度々御訪問下され療養上に御教示下されたとは眞實感謝して居ります。同病でお惱みの友になる有田藥をお奬めいたします。

兵庫　縣城崎郡香住町森　全快者　岡田德太郎

岡田德太郎樣

肺尖加答兒……肺病？
X光線の診斷、廿本の注射 有田藥の服用、神佛の信仰
醫師の全快診斷

うらゝかな太陽はいつもこの世界を照してゐるものではありません。雨の日風の日もあれば又大吹雪のために生きた心地のない日も……

肺尖を病んで居るのだと云はれました。肺尖―肺病―あの人の恐れ厭ふ不治病……その時の私の驚きはとても云ひ現はす事の出來……

荒木芳一樣

善は急げ ろくまくには有田藥に限る

聊かの風邪が原因にて無心なる可愛い子供が難病に罹りました。初めは風邪位と思つて餘り心にも持たず色々な風邪藥を買つて服藥させましたが藥効少しも顯はれず、日に〳〵食慾は進まず四十度と云ふ高熱が續くので一家は非常に心配して醫師の診斷を受けました處、乾性肋膜炎だとの事に愈々落膽して醫藥は勿論あらゆる手當をつくしましたけれども何の効果もなく體は衰弱するばかりでした。私共の心配は明けても暮れても何とかして全快させたい一念で居りました。日頃何心なく見てゐた新聞の有田ドラッグに氣附きまして「善は急げ」と早速高田町の有田ドラッグ專賣所を訪れ主任樣に今迄の容態を申上げました。主任樣は非常に親切に私一家に同情下され色々の養生法や有田藥の……

島根　縣那賀郡國分村大字久代千四番地　全快者　荒木芳一

お奬めして止みません。

阿部ユキヱ樣

淺野長矩侯の赤穗城
假屋城とも稱す

池田輝政の築城せしもの　淺野長直に至り本丸、二、三の丸及天守閣完成す　播州淺野家斷絕後永井侯を經て森侯轉封せらる

播州赤穗城

●醫者並に病院と●
商會の藥

商會が是れまで取扱つた全快者中には、病院に入院又は醫者にかゝり服藥中、商會の藥を服んで全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふと、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全である。それは、素人目ては病狀が良いやうに見えても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診療を受けつゝ商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道である。

有田ドラッグ商會主　有田音松

胃腸病だと思つたのが
小倉記念病院で
ろくまく炎と決定

……日頃から胃腸が惡く身體も衰弱して居るので小倉記念病院で診察して頂きましたところ肋膜炎と腹膜炎の診斷を受け非常に驚きました。丁度その頃は次女を産みまして一年ばかり經つた時の事とてお産もやられず、どうなる事かと家内中……非常に案じて居りますところへ神の御告げでせうか大阪毎日新聞で全快談を見て、早速主人が八幡市春の町有田ドラッグ專賣所に行き發病當時より詳しく容態を申しましたところ、主任樣より親切に精神療法、日光療法、食餌療法、藥……

効力ある事を敎へて下さいました。私の氣分は明るくなり有田松根濫製有田特製治肺劑と有田血液素とを買求めて直ぐ服藥させましたら、三日目より効果が顯はれ始めそれに力を得て連服六週間しますと子供の事故元氣さへ附けて遊ぶのが仕事にて病前にも勝る……氣となり今日では何の異狀もありません。お蔭樣で治つた報恩の一として世の中の惱める同病者を救はんが爲私の子供の全快談を述べる次第です。

大分　縣西國東郡草地村字古城　全快者　阿部ユキヱ　親權者　阿部勝治

結核患者には
理解ある同情と
合理的養生法の指導を

九月初旬頃突然左胸部が痛み氣分が勝れなかつたが二三日にして治り、その後風邪の氣味のある處へ少し無理な仕事をした爲又々胸が痛み出し夜床につくと盜汗が出、午後になると熱が出る樣……あまり心配なので醫師の診察を受けました處肋膜炎と申され一ヶ月あまりも服用致しましたが一向思はしくなく益々……に迷つて居た折柄、有田ドラッグの肺病の藥が大變有効で當村にも全快者があると云ふ事を知人より聞き、早速佐賀縣下有田ドラッグ專賣所の……

餌療法の合理的の養生をしたならば譯なく全快するものだと詳しく敎へて戴き、歸るなり主人はこの藥を服めば必ず治るからと力をつけて呉れますので私も本當に命びろひした樣に思ひ、早速服藥しましたが三日後には熱も下り食事も進み週を重ねるに從ひ効果が見え、有田特製治肺劑血液素五週間服藥で健全な體となりました。養生さへ行き屆けば再發もなく健康に暮して行けます。有田音松樣鑑製藥の効力偉大なる事を證明いたします。

福岡　縣八幡市大藏豐町一丁目　全快者　大和ユキヱ

大和ユキヱ樣

毛利茂平樣

佐賀　全快者　毛利茂平

日本三景 安藝嚴島全景

天下の大問題となつた良藥

有田ドラッグ商會主　有田音松

肺病は死病なりとして居つた、其の頃々全快者が出……を天下の新聞に……醫界は勿論社會……其の結果東京の……全國の一萬から……ことの出來ない……した全快者を……なる（一年半の日子を費し）調査をせられた結果、僞りでなく眞實の全快者であつたので、公明正大となつた譯である。商會では誰に憚ることもなく、否な立派なる全快者と藥の有効なことが立證せられた次第である。

「之れをしも信ぜざれば天下に信を置くものなし」

迷ふ事なく商會の良藥に賴つて一日も速く全快せられんことを祈る。

肺病ろくまく全快者續出

肺病ろくまく諸合藥
別製治肺劑
特製治肺劑
有田コール

紛はしき二セ藥を賣る者あり

御買取の際左の如く藥箱並に藥瓶に

| 本舖 大阪内本町二 |
| 發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三 |
| 「有田ドラッグ」 |
| 「有田音松鑑製」 |

この文字あるものを必ず御買取あれ

警告

有田ドラッグ商會主　有田音松

◆東洋一のチエーンストアー◆

關西發賣元　大阪心齋橋南詰
關東發賣元　東京日本橋通三

左記專賣所にてお買取あれ

◎滿州
大連但馬町角
旅順敦賀町
鞍山赤城町
遼陽東洋街
安東縣市場通
奉天紅梅町
撫順東六条
鉄嶺敷島町
開原新市街
四平街
營口永世街
哈爾賓傳家甸

◎朝鮮
京城本局前
黄金町
練兵町
釜山弁天町
仁川宮町二
大田栄町一
群山東栄町
全州高砂町
木浦栄町
麗水港
大邱弓町
金泉錦町
馬山京町三
光州本町
兼二浦本町
鎭南浦三和町
平壤局前
新義州常盤町
元山本町三
咸興本町二
羅南生駒町

滿鮮發賣元　京城郵便本局前
台灣發賣元　台北本町二丁目

有田ドラッグ西部專賣所所在地

肺病、肋膜、心臟病者 病後、産後、一般衰弱者 理想的補血滋養素

百瓦服めば四百瓦の血が出來る
有田血液素
一名オーソール　定價四圓

身體の衰弱者、虛弱者が普通滋養物として第一に攝取するものは牛鳥肉、魚類、玉子、ソップ等である。是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用によらざれば滋養とはならないのである所で衰弱者や虛弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を……

左の如き著るしき効力を顯はすのである。
（一）顏面蒼白の人は直に顏色等に血色を顯はす事
（二）體重増加する事
（三）血液を增加する事を以て精力を增す事
（四）冷性の人は身體に溫味を增す事
その他病後産後の一般衰弱者、天性の虛弱者、運動不足、肺病肋膜、心臟病等の……

和服姿に御寛がせられ御歡談中に御晩餐

皇太后宮大夫三ケ夜の餅奉進

其夜の高松宮兩殿下

【東京四日發電】皇太后陛下に御朝見あらせられた高松宮、同妃喜久子兩殿下には四日午後五時二十分お揃にて高輪御殿に御歸還あらせられた、御殿は既にあかくと燈火が輝き玄關脇には宮附の職員一同御出迎へ申し上げた、兩殿下にはそのまゝ表接見室にて御喜びを受けさせられ斯くて高松宮殿下には御居間にて喜久子姫の御手添へにて羽二重五ツ紋の御羽織仙臺平の御袴を召させられ又妃殿下には、瀟洒な和服に、艶やかな裾模様ある振袖に御召替へさせられ午後六時初めての御晩餐を召され盡きせぬ御歡談の中に打ち寛がせられた、此頃から奉祝の爲め參殿した諸員も次第に退殿し職員も夫々拜領の宿舍に退き高輪の杜には上弦の月が幸ある御殿に青い光を灑いでゐるまゝに更けて、同九時フロツクコートに威容を正した光榮の皇太后宮大夫入江爲守子が最後に參殿鶴型の目出度き一双を洲濱臺に立てゝ銀盤には御由緒深き三ケ夜の餅を盛り落合御用取扱を通じて兩殿下の御寢室に奉り此日の御儀總てを御終了になつた

在籍者の半數も出席する者がない

成績が擧らぬのに當局は大弱り

大連の各青年訓練所

常盤、大廣場、沙河口各小學校三個所にある青年訓練所では開所以來授業を續けてゐるが、相變らず出席歩合は非常に惡く大廣場は二十二、三名、常盤は五十二、三名と云ふ有樣で何處も出席は在籍者の半數にも充たず

常盤青訓に　ては過般斯くの如き全然出席せぬ約半數の在籍者を退所せしめ整理を行つたが元來年に學科教練各百時間を教授し四年に亘つて學科教練共に八百時間の授業を受けねば修了しても失格するので、既に其時間數に充たざる者は全然出席せず又出席者も只出席時を得る爲めのみ授業を受けるので成績擧らず當局者も弱り切つてゐる、而も學科も實業科目は僅二十時間に過ぎず他は地理、歷史等であるが青訓生は商店員、工場勤務者等大部分を占めるに鑑み是等學科目の適當に就いて今少し實業

科目を増加　する様關東廳學務課に願り、元より授業時間は文部省令に據るところであるが何とか融通つけ適當ならしむる様希望してゐる、目下各訓練所で朝の部は午前六時半より二時間、夜の部は同じく六時半より二時間、月、金兩日で一週四時間の授業を續けてゐるが、夜十二時近く迄働き詰めの店員等は朝暗い六時頃から起きて通學する事は可成り苦痛なものである本年の新募集は四月に行ふので本月中旬より警察の手で入所すべき市內在住の滿十六歳以上の少年（在學者を除く）を調査する事になつてゐるが

現在のとこ　ろ入所者は約其半數で其內出席者は亦半數といふから事實青訓に通學してゐる者は入所資格者の四分の一といふ有樣である

遭難した奉天丸あざらしを捕ふ

四日大連丸に曳かれて歸連した奉天丸が遭難中、珍しくも海豹がその附近を遊泳してゐたので二頭射殺してお土產に持つて歸つた、一頭は二十貫位の雌親で他は五貫程の兒である

（寫眞は捕獲した海豹と僚船に曳かれて歸つた奉天丸）

田中善立氏歸宅を許さる

【名古屋四日發電】選擧違反の嫌疑で三日午前九時半名古屋檢事局に召喚された田中善立氏は、十時から午後七時二十五分まで田中檢事の取調を受け歸宅を許された

佐竹三吾氏保釋出所

【東京四日發電】目下收容中の佐竹三吾氏は五日午後四時保釋出所する事となつた

デ盃戰組合せ　日本の相手はハンガリー

【パリー三日發電】本日デヴィスカップ庭球戰組合せの抽籤を行つたが、日本はヨーロッパゾーン第一回戰にてハンガリーと對戰することゝなつた

航空路の發達で山火事が殖えた

あぶない煙草の火

米國で近ごろ發見

米國農林省林野局の發表に依れば今全米に蜘蛛の巢の如く擴がりつゝある旅客航空路は新な山火事のもとであるといふ、飛行中の旅客がシガーや卷煙草の吸殼を何の氣なしに空中へ拋り出す、それが火事の原因ぢやあるまいかと最近東部のスホケーヌで山巡りのお役人が調査をしたら果然以上の結論に達したのだ、先づ山巡りお役人飛行機に搭乘五百呎乃至一千呎の上空に舞上り火のついたシガーや卷煙草を落下した、後で地上に見付かつた六本の卷煙草中四本はまだ火がついて居た、シガーは五本とも全部元氣よく燃えて居た然も右の實驗の結果煙草を落下した高度は火の消えるか否かに殆ど無關係なことが明瞭となつたのである、そこで結論はシガーにせよ卷煙草にせよ機上より落下して地面に達する迄に火が消えることは極めて少い、從つて普通の場合山火事となるといふのである、空中輸送の發達と共に特別な吸殼器を機上に備へ空中よりの山火事脅威防止の對策を講ぜねばならぬ譯である、（ワシントン特信）

昨年に比べると六、七度も溫い

◇—昨日立春の滿洲

三日は立春であつたが若草山觀測所員の話によると今年の立春は例年に比べると大した變りはないけれども昨年に比べると滿洲各地とも六、七度も溫かいとのこと、目下高氣壓が東蒙古から朝鮮の東海岸、內地、山東等を包圍してゐるが漸次東に移動して居り、今朝天津の北方には低氣壓の卵が生れたため同地も溫度が上つて降雪があつた、大連も四日の朝は快晴であつたが漸次曇つて午後は雪になつた、五日まで降るであらうが大雪にはならぬ、雪の後は又一寸寒くなるであらうが併し大した事はないと

陸相官邸前で割腹未遂

解雇を恨む青年

【東京四日發電】四日午前十時四十分麴町區永田町陸相官邸の玄關前に一人の青年がコンクリート敷の上に古びたオーバーを敷き靴と詰襟の上着を脫ぎ玄關に向つて胡坐をかいて肥後守樣の小刀で割腹せんとしだしたので官舍小使が飛出して取押へると此男は住所不定の關根德雄（三〇）とて本年一月不正行爲のため東京砲兵工廠の職工を解雇されたもので此解雇を不滿に思つた結果此所爲に及んだらしく身柄は說諭の上麴町署に引渡された、同人は昨年十一月暹羅皇族アルンコット殿下の宿舍帝國ホテルに赴き五十錢のカステーラの包を獻上し樣とした事もあり多少精神に異狀ある模樣である

露帝政時代の士官四五百名を虐殺す

秘密警察部長の手で

【ロンドン四日發電】デーリーテレグラフ紙のリガ電報に依れば、ソウエート秘密警察は四百乃至五百名の前海軍士官を各所の監獄に於て死刑に處したと此大虐殺はモスクワにある處刑士官の家族から漏れたものでソウエート秘密警察部長メンジンスキー及び人民委員の手で行はれたものである事判明した、メンジンスキーは過去一ケ年半に亘りて帝政時代の海軍士官にして赤衞海軍に入隊せぬもの全部を逮捕し投獄してゐたものである

猩紅熱豫防改善

六日關東廳で委員會

滿洲保健調査會の第四回猩紅熱豫防委員會は六日午前九時半から關東廳に於て開催されるが關東廳、滿鐵、大連醫院、奉天醫大、衛研、軍部等の各委員出席、病源問題、豫防、治療問題等に關する各自の研究業績の發表及協議が行はれる筈で就中豫防問題の中左の二項に關しては奉天醫大、衛研、大連療病院、大連醫院等の各基本調査委員の報告により一定の理想的成案を得て今後關東廳、滿鐵に於て實際化を見るものとして期待されてゐる

一、感受性の有無を試驗するヂック氏法の改良方法に就て
一、豫防注射液の改善に就て

中等學生の體力テスト

關東廳體育研究所では今般大連一中、二中、商業學校生徒の體力テストを行ふことゝし四日山本主事以下所員は測定器、マルチン氏人體測定器、吉田式濕式肺活量計、背筋力計、スメツドレー氏握力計等を携へて同地に出張したが約二週間で終了の筈

守備第三大隊の耐寒行軍

【大石橋特電四日發】當地守備第三大隊に於ては來る十二日より耐寒行軍のため高木隊長は部下三百名の將校下士卒を率ひ、汽車にて欄頭に行きそれより日露役で第一軍の十二師團が激戰せる寒巴嶺の險を突破して遼陽に到り十五日迄には歸隊する筈である

犠牲が最も多い滿洲の警備

臺灣はこゝ十數年來皆無

關東廳警務局調

關東廳警務局では今般大正四年以來昨年まで最近十五ケ年間に於ける朝鮮、臺灣及び管內の匪賊による警察官の

殉職負傷　傳染病に依る死亡等を調査し警備計畫に對する重要なる好資材を得た、即ち今日滿洲に於ける警備力はその昔に比すれば餘程充實せるも一面警察官の被害、危險率よりみれば、左表の如く十五ケ年間に於ける殉職者四十八人、負傷者百四十三人で大正四年を名殘にこの種の被害皆無の臺灣とは比較にならず或は殉職九十一人、負傷二百七十二人の朝鮮に比してもその國土の狹少と定員の少數なる點よりすれば遙かに

被害多く　こゝもと滿洲の警察力は今後益々充實するを要すると、尙警察官の傳染病で殉じたる者は同期中關東廳三人、朝鮮四十三人、臺灣七十六人で關東廳警官の成績は頗る良好である

	關東廳	朝鮮	臺灣
大正四年	ー	一	二二
五年	一	ー	ー
六年	二	ー	ー
七年	一	ー	ー
八年	一	二	ー
九年	一	二〇	ー
十年	二	ー	ー
十一年	五	ー	ー
十二年	四	ー	ー
十三年	四	一五	ー
十四年	二	一一	ー
昭和元年	五	四	ー
二年	八	三	ー
三年	七	二	ー
四年	五	二	ー

語學校十年記念

記念に溫室を新築し

功勞者十一名を表彰する

大連語學校では本月を以て創立滿十周年を迎へたが時節柄冗費節約の趣旨にて祝賀式宴會等を見合せ記念事業としては校庭に約十五坪の溫室を新築し且つ左記十ケ年勤續の教職員、特別功勞者、校友殊功者等十一名を表彰して近く記念銀盃を授與する筈であるが岡內校長曰く

大連語學校が最初天神町商業學校の一部を借用して假校舍を開いてから現今電氣遊園下に六百二十坪の獨立校舍を構へ每年平均五百の日支青年子弟を收容して近代諸國語を教授する盛況を見るに至りしまでには經營上多少の苦心もあつたが別に大なる蹉跌もなく辿り來たのは全く皆樣のお蔭です

△十年勤續　秩父固太郎（講師）幸勉（講師）柳澤柳太郎（講師）古財治八（理事）向井龍造（理事）有倉善次（理事）岡內半藏（理事校長）
△特別功勞者　飯塚作　加藤福市
△校友殊功者　森富男　張玉衡

（寫眞は創立十周年記念溫室）

支那鍋で半殺し

盜難事件から

市內露店市場二區木賃宿止宿中の苦力劉鳳勳（三四）は昨年朝鮮の道路開鑿工事苦力として雇はれて居つたが、結氷期となつたため漸く貯めた大洋二十四圓を持つて故鄕の江蘇省へ歸鄕すべく去る三十日來連、前記の木賃宿に投宿せるが、同夜山東省生れ苦力于金居（二九）と言ふ同宿人が小洋一圓を盜まれてその嫌疑を劉鳳勳にかけた、劉は若し盜難嫌疑にて警察署に突き出されればその留守中帳場に預けてある虎の子の廿四圓を于のために盜られはしないかと支那人らしき考へから、二日朝四時ごろ就寢中の于を殺害せんと支那鍋を持つて頭部を毆打し深さ骨膜に達する四ケ所の創傷を負はせ現場において直ちに小崗子署員に逮捕された

入港船舶數と檢疫人員

當地海務局の調査によると一月における檢疫人をのぞく、入港船舶數及噸數は昨年同月に比し何れも増加率を示してゐる、即ち入港船舶數三百八十隻、昨年同月に比し增加する事八隻、總噸數百七萬四千五十六噸、その増加噸數は九萬三百八十噸、檢疫人員は些か減少して四萬三千四百五名、昨年四月に比較して五千百四十五名の減少を呈してゐる、船舶數の増加は貨物船の入港の多かつた事を示すもので、一月中の繁忙振りを如實にしめしてゐる

泥棒除けに沿線各驛に番犬

來る七日一般に講演

滿鐵では南關嶺貯炭場を初め各貯炭場へ石炭泥棒の豫防策としてセパート、ピンチ、グレートデンその他の優良番犬を飼養訓練中であるが成績頗る良好であるため沿線全部に配置普及する計畫だが今度千葉步兵學校教官で軍用犬の飼育を擔當した我國軍用犬訓練の權威現奉天守備隊長吉田少佐に乞ふて犬に關する講演會を開催すべく同少佐は七日八時着列車で來連、午前中南關嶺の犬の訓練を視察し午後一時社員俱樂部に於て講演する

日本人社員には呼吸器病が多い

滿鐵社員の健康診斷

大連醫院に於いては客年十一月十八日以來在連滿鐵社員八千八百九十五名（沙河口工場在勤者を除く）の健康診斷を施行中のところ、更にその後再檢查を要する者約二百名の補足診斷を行ひ三日を以て終了したので各個人宛密封を以て檢查成績を送付した、詳細に亘つて統計的には未だ判明しないが、大體日本人社員には呼吸器病者多く支那人にはトラホーム患者が多い病院に於て再檢查の結果、丁種に屬する疾病者で未判定者として取扱つた者約三十名で、全體の成績から言へば可成り良好であつたと

双島灣沖に大流氷

幅一哩もある

三日午後一時大連無線電信局では明治海運株式會社所屬明光丸（四六五〇噸）から東經一二〇度四五五五分、北緯三九度の双島灣沖合に幅約一哩の流氷があるのを發見した旨通知があつたので、直ちに航行警報として附近航行中の內外各船舶に無電で注意した

阿片自殺二件

▲沙河口管內三春卿一番地萬王祥行苦力宿舍內の許克文（二〇）は三日午後七時ごろ阿片を嚥下し苦悶中を家人に發見され同壽病院に收容されたが原因は舊正月に遊び過ぎて三日朝歸宅したところ實兄に叱責されたのを悲觀してであると
▲沙河口管內西山會西山屯東北山七〇番地大工張茂成の妻耿氏（二一）は二日夫の不身持より口論の末阿片を嚥下し苦悶中を午後七時ごろ同居の姪が發見し小崗子愛仁病院に收容されたが生命危篤

施飯に寄附

大連聖德會にて去る廿二日より聖德太子堂境內において行つて居る施飯は連日大繁昌を極めて居るが右に對し左の諸氏の寄贈があつた
▲米一叺聖德街三丁目堀井忠▲米一叺美濃町加藤庄太郎▲金五圓也敷島町西川又七

・・・取消申込　昭和五年二月四日貴紙朝刊第八千五百二十九號所載の「日本刀を引拔いて恐喝云々」の記事中小生に關する點は事實無根に付御取消相成度此段申込候也　昭和五年二月四日　大連市役所內加納　滿洲日報社編輯部御中

戀と地獄（33）

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

敵地へ（五）

――藤田は更に若へ續けた。

しかし、いづれにせよ、あれほどまでに言はれるのに、それでもなほ且つ謝絶したならば、或は却つて彼等の疑ひを招くことになるかも知れぬ――それに、一方から言へば虎穴に入つて虎兒を獲るといふこともある。よし、意を決して「白鬼」に逢つて見やう！

「それほどまでに仰有るなら、それでは御言葉に任せてお邪魔しませう」

と、藤田はよんどころなげに言葉短く答へた。

「まア、嬉しいわ」

と、綾子は叫んで

「兄もどんなによろこぶでせう。實はわたし、兄と賭をしましたのよ。兄は――詮三君もいろいろな思想上の移り變りがあつて、恐らく職人家になつてゐるだらうから僕がいくら逢ひたく思つても來ては下さるまいと申します。だから、わたし、いいえ、だから、わたしがお願みすれば、屹度來て下さるわと言つたら大變な自信だなんて――わたし、たうとう勝つたわ！」

――わたし、たうとう勝つたわ！その言葉は兄に對して、言はれたものに違ひなかつたが、しかし藤田には別個の意味に聽き做された。

彼は、綾子の單衣が、彼女の豐に肥えた、白い娘々した肉體を包むには、あまりに薄いものであるやうな氣がした――彼女の廿歳前の水々しい身體から溢れる溺ぎ美と力とは、實際藤田の心と藤田の部屋との、一切の陰氣臭い、重苦しいものを追ひ退けてしまふに充分なものであつた。

――彼は、たしかに勝たれてしまつてゐた……。

それからしばらくの間、綾子は更に明るく、更に快活にしやべつてゐた。

彼女は飽く迄、新しい一切のものが好きで、古臭いものは嫌ひであつた。繪を習つてゐるが、繪よりも更に心を引くものがあれば、いつでも繪なんかは捨ててしまふのであつた。

「わたし、なんでもいいから――一生懸命に打込んで、出來るものを探してゐるの――なんでもいいわ。どんな辛いことでもいいわ。お嬢さまで、ぼんやりしてゐるのが一ばんいやだわ。わたしの心を、すつかり縛つてしまへるやうなものが此の世にあれば、そのために生命を捧げても惜くはないの。男ならば、わたしも社會主義者に――いいえ、無政府主義者に――いいえ、暗殺主義者になつてたかも解らないわ……それとも、戀でもいいわねえ――そのために生命を投げ出せるほどの戀なら！でも今の世では、戀はもうどんな若い心からでも死んでしまつてゐるんだわね！詰らないわ」

綾子はそんなことを並べ立てて、そして夕方六時から、赤坂の屋敷の方へ來て來れるやうにと言つて歸つて行つた。

藤色の華やかなパラソルをクルクル廻しながら――。

二月川柳課題

△「選」　二月五日〆切
△「解」　同　十日〆切
△「待」　同　十日〆切
◎一題五句限用紙はがき宛所
大連市彌生町一六高橋月南
滿日社文藝係

新刊紹介

▲滿鐵支那月誌（一月號）國民政府の立法事業（星見甫）現代中國社會の解剖（李達）對支那社會に於ける資本家的生產關係（橘樸）其他定價五十錢發行所滿鐵上海事務所研究室

▲大連商月報（二月號）卷頭元大連商議會頭故相生由太郎氏を哀悼辭と揭げ、資料として大連特產界最近の俯瞰、本邦海事行政の不統一と其實例、大連に於ける支那勞銀仕拂方の不統一一時報と關に銀價慘落の滿洲經濟界に及ぼしたる影響他を揭ぐ定價五十錢發行所大連商工會議所

▲滿洲通信俳句會報（第五號）本號には「滿洲新季語」の募集がある次回の互選課題は「四溫」締切二月十日（發行所大連市山縣通三一大連俳句會）

▲法律新聞（一月廿五日號）定價廿錢東京麹町區丸ノ內三丁目法律新聞社發行

▲國際事情（二百四十七號）非賣品外務省情報部發行

▲處世十訓（河崎顯了著）高遠なる佛敎の眞髓を摘要して平易なる處世訓とし懇切な解釋を附す（定價五十錢京都市中珠數屋町烏丸東へ入法藏館發行）

▲社會研究（二月號）勤勞階級を無視する現代社會（阿部磯雄）「大連市計畫の方面委員制度」（菅野一）「奉天に生れた九州生活會」（畑野穰太郞）等（定價六十錢大連市松山臺滿洲社會事業研究會發行）

▲神人殿（二月號）江原小彌太氏個人雜誌（定價卅錢東京府南葛飾新宿町木人社發行）

▲科學知識（二月號）「東洋一の淸水隧道工事」（岡田技師）「タングステンの話」（高松博士）「雪擴車のいろいろ」（荒木防雪係）其他趣味と實益に富む（定價五十錢科學知識普及會發行）

▲大衆（二月號）「無題錄」「佛敎の大意」「國民の自覺」（以上大谷光瑞）（定價四十五錢京都府紀伊郡堀內村字堀內其社發行）

▲新日本公論（二月號）定價卅錢東京市赤坂區田町七丁目其社發行

▲索引月錄（滿鐵庶務部調查課編）滿鐵調查課備附內容索引である（非賣品南滿洲鐵道株式會社發行）

▲ルパン全集（第十卷）（保篠龍緒譯）本卷の813は構想の雄大雄渾然、筆致の圓熟、ルブランの代表作として「虎の牙」以上の長篇、保篠氏の譯筆は更に洗煉暢達の極致（豫約出版東京麹町區下六番町平凡社發行）

▲世界戯曲全集（佛蘭西近代劇集）ギトリイ、ベルンスタイン、クロオデル、ボルトリッシュ、ロスタン、ラヴダン、デュマ、ジユニユウ諸家の代表作九篇を收む近代佛蘭西劇作家の鳥瞰圖とも見るべく、同好者の讀書であらう（豫約出版東京神田區錦町世界戯曲全集刊行會發行）

▲改造（二月號）「沒落資本主義の第三期」（猪俣津南雄）「第二貧乏物語」（河上肇）「總選擧界展望」（馬場恒吾）「赤い廣場を橫ぎる」（田口運藏）「大衆文學は何處へ行く」（木村毅）外に政局記事、創作は「鳥」（横光利一）「キャベツの倫理」（十一谷義三郎）外二篇（定價五十錢東京芝區愛宕下町改造社發行）

夕刊　滿洲日報　二月四日

哈府協定に拘束されず一切の露支懸案を解決
南京政府の對露方針
あす政治會議で最後的決定

【上海特電四日發】莫德惠氏入京以來南京政府に於ては、對露交渉方針に就き討議しつゝあつたが、最近左の如き原則を決定し、五日の中央政治會議に附議し最後的決定を爲す事となつた

一、外交部は、支那政府は前北京政府が露國政府と締結した露支協定によつて最短期間内に正式細目會議を開き、一切の懸案解決を希望し、哈府協定は右會議を拘束する力無き事を露國政府に對して聲明す

二、哈府協定に對し支那は未だ嘗て白露人の支那版圖内に於ける政治運動を許したること無きこと、及び支那に於ける露國領事館内國際公報によりて享受すべき保護の外非法的保護を要求し得ざる事の二項を聲明す

三、會議の全權代表は中央より外交近況と東北事情に通じたる者を派遣す

四、會議地點に關しては露國の主張を容る

東北軍復員狀態

【奉天特電四日發】北滿出動の支那軍が一月二日より撤退を開始後既に歸還せる部隊は奉天軍の歩兵第十二旅騎兵一旅砲兵五團航空兵一隊で目下輸送中の部隊は歩兵第四旅騎兵第二旅である、吉林軍の歸還輸送を了したるものは歩兵第十旅と砲兵一團である

支那全權の赴露期
莫全權は來る十二三日頃歸哈
東鐵理事會で正式交渉案討議

【ハルビン特電四日發】中央政府と露支正式會議に關する東北四省の立場及び哈府議定書調印經過の諒解を求めるため赴寧中の莫德惠氏から當地督辦公署の某要人に到達した通信によると本月十二、三日頃には歸哈直に理事會を開催し原狀恢復後に於ける東支管理局の人事更迭、白系露人約四百名の馘首後の退職補助金の交付問題、東支現業方面の材料購入、七月十日以後の新規事業に對する決濟、東鐵收入金の保管問題、其他第二期第三期の人事異動、管理局各課の一九三〇年度の豫算案等を〔カラハン、〕シマノフスキー全權と協議しモスクワ正式會議に臨む豫定

英の回答案内容
四日全權會議で討議

【ロンドン三日發電】佛國案に對する英國の六吋砲巡洋艦驅逐艦其他水上艦の間には條件附で百パーセントまでの噸數轉換を許す妥協的案は本日各國全權に送られ多分四日の全權會議で討議る事となつた尚右妥協案には左の如き艦種が表記されてゐると

一主力艦、二航空母艦、三八吋砲巡洋艦、四六吋以下巡洋艦、五驅逐艦、六潛水艦

英國の右提案は佛國の提案に對する最初の回答であり尚米國に就ては既に全權會議の佛國案討議に對しては何等文書に依る提案はなさ〔れ…〕

けふの寫眞

（上）政友會では總選擧題目の入大政綱について三十一日本部に犬養總裁を始め最高顧問幹部連參集し協議を遂げた（前列向つて左より床次顧問、犬養總裁、鈴木、望月の諸氏）（下）卅一日宮中鳳凰の間において御講書始めの儀が行はせられ三浦周行博士、鹽谷温博士、横田秀雄博士より御進講を申上げた、向つて右より横田、鹽谷、三浦の三博士

各國の數字突合せ
きのふ五國委員が會合

【ロンドン三日發電】三日午後三時半からセントゼームス宮殿に於て五國艦艇委員の會合あり、日本側よりは堀參事官、佐藤大佐出席し昨年十二月末現在に於ける各國現有艦艇、備砲其他數字上の突合せを行つた、なほ我專門委員山田大佐は午後四時半全權事務所にアメリカ顧問ブラツト大將を訪問協議した

佛首相の報告承認

【パリー三日發電】ロンドンより歸つたタルヂユ首相ブリアン外相ピエトリ植民相を迎へた本日の閣議はタルヂユ首相のロンドン會議に關する報告を滿場一致承認し、タルヂユ、ブリアン兩氏の努力を賞讃した、なほブリアン、ピエトリ兩氏は四日正午タルヂユ氏は五日朝ロンドンに歸ると

ス氏英首相と會見

〔…〕權スチムソン氏は三日午後五時半下院に於てマクドナルド首相と會見協議した〔…〕ぬと云つてゐる

我修正案を重視
フランス案に對する

【ロンドン三日發電】四日の第一委員會を前にしてアメリカ首席全〔權…〕

【ロンドン三日發電】若槻、財部、松平、永井四全權は三日午前十一時半から全權事務所に會合し四日の制限方式審議會の第一委員會に臨む我態度について更に議を練るところがあつたが、フランス側の提案に對する我修正意見は漸次各國間に重要視せられて來た

戰爭手段を止めて下さい
林歌子女史等が英國で活躍

【ロンドン三日發電】林歌子、ガントレツト恒子兩女史は渡英後イギリス婦人平和團體と連絡を取り日、英、米全權の間を盛んに活動誘説し、マック首相の諒解を得て英、米、佛の婦人代表と共に近く〔…〕に出席し戰爭防止軍備縮小請願書を開陳することゝなつた、〔…〕八十八萬餘名が署名した請願書を詰め込んだ柳行李も會場まで〔持參〕されるはず、林女史は語る

世界平和を確立して下さい、戰爭手段を止めて下さいとお願ひするだけであります（寫眞は兩女史）

日米相協力して東洋平和に貢獻
比率の主張は枝葉の問題
權威ある米代辯者談

【ロンドン三日發電】本日午後四時米國全權本部なりリツツホテルを訪問した日本記者に對し日米交渉の任に當つてゐる最も權威ある代辯者は左の如く語つた

余は日本の最善の厚意と斡旋により日米が相協力して東洋の平和を維持し安全の保證を益々鞏固にするの日が來るべきを信じて已まない

と述べ言葉は少いが頗る熱誠を籠めた力強い語調であつた、更に同記者の質問に對し左の如く語つた

日本の所謂七割要求の如きは要するに些細な問題で會議の大爭點ではない、日本に七割論があるる樣に米國では六割論が唱へられてゐるが七割にならうと六割にならうとそれは末節の問題で

そのやうなことを論じ合つてゐては果しがない、要するに相互關係の現狀を破らずお互に歩み寄つて双方の滿足する處まで落ちつく事と信ずる、我等は回を重ねる毎に互に諒解の度を増して來た、各全權の態度は誠に友誼的であり會議の成功に就いては疑ふ餘地なきことを切言し度い、會議に具體案の提議を何人がなすか之は當然英國からなさるべきである

日支交渉の前途
論議焦點となる案件
上海にて　一記者……（上）

わが國の政變、駐支公使の更迭、佐分利公使の急死、後任小幡公使のアグレマン問題等のために、これまで幾度か開始されんとして開始されなかつた日支通商航海條約改訂交渉は、この度帝國政府が、在上海總領事重光葵氏を參事官として代理公使に任命し、日支間の一切の懸案につき國民政府と交渉する全權を附與することになつたのを機會として、茲に交渉開始の運びを生じ、日支兩國政府はそれ〳〵交渉の準備に着手するに至つた。

○

さきに芳澤元駐支公使が、昨年一月以來約三ケ月半に亘つて濟南事件、南京、漢口兩事件及び條約改訂商議開始の手續きに關する交換公文等、日支の國交を正規の狀態に復すべき諸問題を處理し終へた後、昨年五六月ごろより、日支通商航海條約改訂交渉は、同公使の手によつて直ちに國民政府との間に開始さるべき筈であつたのであるが、わが國の政變について駐支公使の更迭を見、自然日支交渉は直ちに豫定通り開始されるには至らなかつた。次いで駐支公使として佐分利貞男氏任命され、佐分利公使は赴任に際しては南京に直行して國民政府に國書を捧呈すると共に、直ちに日支條約交渉開始に關する非公式折衝を開始し、遲くとも昨年の十二月の中旬ごろから交渉は開始さるべき氣運にいたつたのであるが、わが外務當局と打合せのため一時歸朝した佐分利公使は歸朝中に不慮の死を遂ぐるにいたり、こゝに交渉は再び頓挫を來すことゝなつた。

○

かくてわが政府は佐分利公使の後任として小幡酉吉氏を任命し、この旨國民政府に對し儀禮的同意を求めたところ、國民政府は民間にかける小幡公使に對する反對運動を理由として、これにアグレマンを發せず、遂に日支交渉は三度開始の機運を失ふに至つた。治外法權問題、交渉の關税率改訂問題等、日支兩國の間には條約改訂交渉の解決に待つべき幾多の重要案件が山積されてゐる實情に鑑み、帝國政府に於いては右支那側の非友誼的處置による當然の結果とはいへ、兩國間の關係をそのまゝの狀態に放置することは兩國のため大なる不利益となし、こゝにこの度の重光總領事の代理公使任命をみるにいたつたものである。

○

重光代理公使は去る十六日、南京に赴いて新任の挨拶を爲すと共に、國民政府外交部長王正廷氏との間に、日支通商條約改訂に關する交渉に入るべき順序について意見を交換し、交渉開始に關する總括的打合せについて非公式折衝を爲すところがあつたが、小幡公使問題が未だ解決されざるに拘らず、日本政府が重光氏を代理公使に任命し、兩國間の懸案解決をはからんとする誠意に對し、王部長は深き感謝の意を表すると共に、直ちに交渉に應ずべき旨答へ、交渉開始に關する希望を述べたものゝ如くである。

○

日本側に於ては、交渉の順調なる進行を圖る意味に於て、兩國の權利義務などにはあまり拘泥せず誠意をもつてその都度解決し得る問題より着手して、漸次通商條約の全般的改訂を期せんとする希望を有してをり、また一方に於ては關税の自主權及び國定税率等の問題、領事裁判權撤廢の問題等に就しては、出來るだけ支那側の要求にそうべき意嚮を有するものゝ如くに進捗するのではないかともみられるが、然し日支通商條約は最も密接なる關係にある日支兩國の經濟的政治的關係の基本的原則を確定するものであり、また兩國の期待するところ必ずしも一致せず、殊に支那は今、列國の支那に有する總ゆる片務的權益を悉く奪回せんとしてゐるときであるのみならず、一昨年以來、支那との間に暫定的協定を締結した各國は、何れも最惠國待遇によつてその支那にかける權益に均霑してゐる關係より日支通商條約の改訂には遲速の注意を拂つてゐるときであり、かくて今次の日支交渉も、さう簡單に進捗する筈なきことは明かである

五年度の實行豫算
三月十日頃に決定
各省案は近く出揃ふ

【東京四日發電】各省明年度實行豫算は三日までに大藏省に提出する事になつてゐたが、當日までに提出されたのは外務、海軍、司法、商工、遞信、拓務の六省に止まり出揃ふまでには尚四五日を要する見込み、而して大藏省では來月早々省議にかけて原案を決定、豫算閣議に上程最後の決定を見るは三月十日頃となるであらうと

英國の漸進的治廢
約五ケ年間に施行範圍を擴大
支那滿足の意を表す

【上海四日發電】英國公使ランプソン氏は昨日王外交部長との會見にて領事裁判權に關する英國側の對案を提示したが、該案は支那の司法制度の完備までに約五年を要するものと見て之を過渡期とし此間一年毎に支那の法律的主權の完全な施行範圍を擴大し行かんとするもので、最初は兩國間に問題の少い地方より實施しその範圍も最初は中央の命令最も行はれる所より漸次擴大せんとするものである、右案については支那側も滿足の意を表したので四日午後から引續き協議をなし領事裁判權撤廢する法令の種類及び撤廢地域の年期表作成につき具體的審議を進めることゝなつた

立候補

【東京四日發電】

選擧區	氏名
福岡縣第三區	臼田　久内（民前）
愛媛縣第二區	森　達三（民新）
同	近藤　俊〔…〕（中新）
同　第三區	淸家吉次〔郎〕（政新）
沖繩縣	竹下　文〔隆〕（政前）
同	飯川　哲也（中新）
東京府第四區	大久保秀後（政元）
同　第五區	今里準太郎（中元）

小橋氏處分問題
森政友幹事長、小原次官と
電話で要點を問答

【東京四日發電】政友會の森幹事長は三日午後四時司法省の小原次官に對し小橋前文相問題につき之より訪問したき旨通じたるに次官は微恙に依り歸宅すべければ後日にされたしとの事であつたので森氏は然らば電話を以て要點を述ぶべしと左の如き問答を爲した

森。先般小橋前文相事件につき貴下のお話に依れば小橋氏は召喚の必要を認めてゐないとの話であり當時は自分よりは召喚すべきものであることを縷々開陳したれど貴下は前說を繰返して居られた、然るに其後事實は小橋氏は屢々召喚されて取調べを受け檢事局は小橋君を起訴することに決定し其の手續を要求してゐると聞く、何故か司法大臣は其書類を握り潰してゐる、斯くの如きは不公明な態度と言はれても仕方ない、何故速かに決裁を與へないのであるか

小原。まだ不充分な點があつて取調中である

森。既に取調完了してゐる筈である取調中とは如何なる事である

小原。それは極めてデリケートな點で一方の人々は起訴されてゐるのでありますから一件記錄を他日お讀みになればお判りになるのであります

森。然らば何時決定されるのであるか

小原。數日中に決定します

森。政府は選擧中は差控へると云ふ事を口實に延してゐるとのことであるが果して然りとせば神聖なる司法權を政策に依つて左右するのである、司法事務の取扱としては公明を缺くことになりはしないか、數日中と云ふのであるから投票日前に決定するのであるか

小原。それは何とも御答へ出來ません

依つて森幹事長は電話にては要領を得ないから近日中更に訪問すべきを約し電話を切つた

本多侍從の視察
三日間に亘り旅大を

三日夜來連の本多侍從武官は四日午前十時民政署貴賓室で富田庶務、藤井財務、田中地方各課長より管内行政の情況を聽取し、瀨谷大連市長代理より御禮言上を受け滿鐵本社に到り更に市内の旅館、阿片救療所、小崗子露店市場を視察、埠頭で午食後壯大な大連埠頭を視察、寺兒溝苦力收容所、日清油房大連醫院を視察、五日は午前九時三十分大連取引所に到り資源館、窯業會社から星ヶ浦の水明莊で午食、沙河口工場、栗屋農園、中央試驗場を視察、六日は午前八時ヤマトホテル出發、民政署富田庶務課長の案内で旅大道路を自動車で途中龍王塘の水源地を視察、旅順に到り夜は更に歸連、星ヶ浦ヤマトホテルに投宿、七日は天津に向ふ豫定である

滿鐵を訪問

三日夜來連ヤマトホテルに投宿した本多侍從は四日午前十一時十五分伊藤鐵道部人事係主任の案内で滿鐵を訪問大平副總裁及び各理事と會見したが鐵道部伊澤涉外課長地方部市川庶務課長その他より滿鐵の事業及び滿蒙の事情等につき詳細說明をなす由尚旅大の視察については伊藤氏が案內すると

立候補者數
三日迄の各派別

黨派	數	黨派	數
民政	三四三	農民	一一
政友	二七三	勞民	四
國同	一三	全民	一四
革新	七	地方無産	六一
社民	二七	中立	八
大衆	二〇	供託のみ合計	七八一

加藤睦之介氏立候補

元旅順公學堂教員加藤睦之介氏は今回郷里埼玉縣より民政黨公認候補として立候補した官富地知人宛確報あつたが同氏は曾つて學校長當時政治に干與し免職されたのを憤慨し知事を相手取つて行政裁判を起した事あり、幸ひ勝訴となつた職を辭して大隈內閣當時の大藏參與官加藤雅之助氏の添書を貰ひ時の白仁長官の許に來り旅順公學堂に奉職した逸話のある人で就職三年更に郷里に歸り縣會議員たり頗る雄辯家で選擧の形勢も極めて好轉しつゝあると

英失業保險案

【ロンドン三日發電】英內閣は本日臨時閣議を召集した、右は本夕英上院が新失業保險法の下院修正案を百五十六對四十二の大差で可決した結果之が對策を講ぜんためである、其の成行は重視されてゐるが政府は目下開催中の軍縮會議の關係上極力政治的危險を避くるものと信ぜられてゐる

關東廳辭令（三日附）

任關東廳事務官敍高等官四等　外務書記官正六位勳五等　河相達夫
命長官々房外事課長　關東廳事務官　河相達夫
二級俸下賜

敍從五位　正六位　有近〔…〕
敍正六位　從六位　水谷秀雄
敍從六位（各通）　正七位　大河内重助
同　吉林倫之助
同　野本豐
敍正七位（各通）　從七位　飛木恒一
同　高井淺太郎
同　有田宗義
敍從七位（各通）　林源之助
田中稔

人事

▲貝塚新作氏（滿鐵旅客係主任）三日夜行にて沿線へ出張

大觀小觀

高松宮家御婚儀、めでたく執り行はせらる。

◇

竹の園生の御繁榮、八千萬臣子の慶賀おく能はざるところ。

◇

候補者も先づ出揃ふ。これから愈々言論戰、白兵戰。

◇

民政は濫立、政友は立遲れか。

◇

ロンドン會議、いよ〳〵專門的になり、問題は微より細に入る。而して現有勢力の照合。

◇

併し英國など、財政的に一大決心をなすと。軍縮前途のため慶賀すべし。

天氣豫報

（五日）北東の風曇勝雪模様

各地の溫度

地名	十一時	昨日最低
大連	零下一、六	零下一〇、五
旅順	〇、四	同一〇、三
奉天	零下四、四	同一八、二
營口	同四、〇	同一七、八
長春	同五、〇	同一九、二

大連市公報を添ふ

高松宮様と喜久子姫 慶たき千代の御契り

けふ宮中賢所大前にて 御固めの儀嚴に行はせ給ふ

【東京四日發電】春の海の如くに如月の空は和んでゐる四日その大空のもとで、昨春四月十二日御勅許になつた高松宮殿下と德川喜久子姫の御結婚の儀千代幾久しくと契りを結ばせらる輝かしい御かための儀が行はせられた。海の宮樣に明眸花のやうな一世の麗人喜久子姫が添へられたのである。けふこそ菊花がさねの宮家御紋は、由緒深い葵の紋所と深くかたき因縁を結ばれたのである。

高松宮

束帶の儀服にて 晴の御儀式へ

姫御迎へとして石川別當を 德川邸へ遣はさる

この吉辰の朝よろこびを籠めて明けた高輪御殿では晴れの御儀に臨ませらるべく高松宮殿下は御淨身のうへ伊勢神宮、桃山、多摩の御陵をしづかにまたいと懇ろに御遙拝、七時二十分石川別當を小石川公爵邸に姫御迎へとして差し遣はされた後神々しい束帶の儀服に笏を正され吉島御用掛御陪乘、水野山口兩武官等供奉、近衞儀仗兵の紅白の槍旗颯々と風になびかせて御かたへを警固する色一際鮮かな儀裝馬車に召され、白地に錦繡の菊御紋輝く親王旗を先頭に、同八時五分高輪御殿の御門を出でさせ御順路を二重櫓より賢所綾綺殿に入らせられた

殿下の御旨を拜受 喜久子姫初の參內

親王妃公式行列に準じたる 儀裝馬車に召されて

淺春の一夜を夢まどらかに明けた喜久子姫は午前二時に早くも起床淨身し奥の居間にて落合御用取扱山本女史の手で薄化粧を施して、青木いち女が濡羽色のおすべらかしに結ひあげると、青山類尚氏は堅地織白地に立涌模様を配せる五衣、そのうえに古典色ゆかしき二重織、古代紫地に三葉葵の定紋刺繡の唐衣を襲ね、濃色精好の長袴あでやかに着付けを介添へし申上げたかゝるうちを七時五十五分、お使石川別當は自動車で參邸し、正殿の間において「殿下の令旨を奉じて姫をお迎へに參上」と述べた姫は

恭々しく御旨 を拜受した、母堂實枝子夫人はあらためてお別れの言葉を述べさせられる、令弟慶光公、令妹喜佐子、久美子の兩姫、德川誠男、池田侯、八年間の家庭教師吉村千鶴女史等に入內の挨拶を交される、實枝子母堂を初め德川家一門の人々家職のもの常磐會の御親友御見送りの中を親王妃公式行列に準じた金色燦と輝く儀裝馬車に、落合御用取扱御陪乘、御使石川別當お供申して姫氏入內の行列を整へ八時十五分騎馬の警部二騎先驅にて、安藤坂を一路宮城二重櫓正門から初の參內をしたまうた

榮光輝く小石川第六天町の德川慶久公邸——慶祝の際の中に曉の灯火々と映つて五時といふ曉暗のうちを邸の門は眞一文字に開け放された、宗家德川家達公他一門の人々、臨間鑑澤老子爵令孫敬三氏等親戚、家職の人達陸續とよろこびを面てに浮べて參邸し

賑やかな慌しさ がつゞく

高松宮兩殿下御尊影と喜久子妃殿下の御筆蹟

賢所大前の御儀

固き御縁を結ばせらる

兩殿下御同乘にて高輪新御殿へ

午前九時常典靜かに御務を正させた高松宮殿下を賢所大前に御先導申しあげ外陣へと進んだ、黑鶴黑穀織、紗の御袍は、ほのぐらき神域の中に、蘇芳色の下襲と交錯した絹ずれの音を立て、太古のまゝのしゞまを縫ふて厳かに響いた、一歩、歩二歩……ついで古代色ゆかしき五衣唐衣裳にうつくしき喜久子姫は金銀、群青美事な鶴にめでたき

松に鶴を描け る檜扇にとりどりの色うるはしき長紐卷きたるを胸高に捧げたまゝ參進、外陣板張の床上賢子御座、殿下の左に着床こゝに白帳のうち遙けき奥内陣を御揃ひにて拜禮遊ばされた殿下はこゝに儀容を改めさせ御譽も一段と厳粛に御結婚の由を御告文にて神前に奏せられた、九條掌典長はやがて土器の瓶子を白木三寶に掌典は神盞を同樣夫々さゝげて、大帳の前に進み、掌典跪づいて殿下に神盞を奉つた、このときいづれは近き參謀本部前なる壽ぎの皇禮砲であらう、殷々と神域の杜にこだまして、層一層と神殿の氣を加へる、畏くも殿下には御双手を高らかに差しのべられ神盞をうけさせた、次いで

他の神盞は姫 に進められた、姫の神盃をいたゞかせた刹那妃の宮とならせたまふたのである

神酒のことが終ると、兩殿下にはお揃ひで御拜禮御正裝で參列の秩父宮同妃兩殿下を初め奉り御在京の各皇族方、一木宮相、鈴木侍從長、林式部長官、奈良武官長以下宮內各勅任官、同奏任官總代、德川實枝子母堂、池田仲博侯、石川別當同夫人等の拜禮があり、順次皇靈殿、神殿に及んで十時十分御盛儀を終り喜久子殿下には高松宮妃としてははじめて背の宮と御共々目もあやな儀裝馬車に御同乘、石川別當、山口、水野兩武官、落合御用取扱等二臺の馬車で供奉、この朝、高輪と小石川より同時に

宮城に參入の 二條の御行列は一條の親王同妃兩殿下の公式御行列となつて十時二十分宮城御出門、槍旗ゆらめき沿道の市民「あゝ麗しき妃の宮！」「お似合ひの兩殿下よ」と御たゝへ申しあぐる中を高輪御殿に御着、小山老女をはじめ宮家職員海軍御關係の軍人等御出迎へのうちを妃殿下にはおうれしき入第であつた

三陛下に 朝見の御儀

御禮を言上遊ばさる

高松宮殿下には海軍中尉の御正裝大勲位菊花大綬章も殊に輝かしく妃の宮喜久子殿下にはデ、コルテを召され御頭上に畏くも有栖川宮家御所藏たりし寶冠、御胸には天皇陛下よりの親王妃として賜つた勳一等の寶冠章をつけられた、めざむるばかりの晴れやかな御服裝をとゝのへられ、石川別當、落合御用取扱お供で

宮城に參內 遊ばされた式部官恭々しく御誘導するまゝに鳳凰の間に參進さる、天皇陛下はこの日大元帥の御正裝、皇后陛下はまた純白の大禮服デコルテを召され三時鳳凰の間に出御あらせられた。林式部長官の御先導で兩陛下の御前に參進遊ばされた兩殿下は、いと懇ろに皇恩を謝せられ、結婚の御禮を奉られた。天皇陛下は畏くも優渥なる勅語を皇后陛下は謹旨を賜ひ、侍從女官奉仕の御台盤を立て親く御盃を賜り、御箸を立つて兩陛下入御、兩殿下御退下三時半更に公式御行列を青山東御所に進められ、四時內謁見室にて皇太后陛下に御對面兩殿下御同樣朝見の儀があり、御手厚き、けふへの

御心添へに 御禮を述べられて、兩殿下御共々同四時半過ぎ高輪御殿に再び御歸還になつた

三陛下御祝品

【東京四日發電】高松宮、喜久子兩殿下御結婚の御祝として天皇陛下には太刀一口、香魚一臺、皇后、皇太后兩陛下には各羽二重一疋、鮮鯛一臺を夫れぞれ高輪御殿に御使者を御差遣御贈進になつた

三陛下より 御祝詞

御使者御差遣

【東京四日發電】天皇陛下には此の日午後一時甘露寺侍從を皇后陛下には一時四十分竹屋女官長を又皇太后陛下には一時五十分西村事務官を夫れぞれ高輪御殿に差遣はされ兩殿下に御對面御祝詞を言上され御祝品として香魚一臺を贈られた

一圓の御辨當

御質素なる兩殿下

【東京四日發電】高松宮殿下には伊勢神宮に御婚儀御奉告のため六日午後九時五十五分東京發列車で御西下遊ばされるが、宮家から名古屋鐵道局に對し七日朝の御辨當として一圓の物二個、七十五錢の物七個、五十錢の物二個の差出方を御注文あつた、右は兩殿下の御用品と拜されるが、御辨當一個一圓には餘りの御質素さに職員一同恐懼感激してゐる

喜久子殿下に 叙勲の御沙汰

【東京四日發電】畏き邊りでは四日高松喜と御結婚の日喜久子殿下に對し皇族身位令の定に依り左の如く叙勲の御沙汰あり、石川別當は同日午前十一時宮城に參內傳達を受けた

大勲位宣仁親王妃　喜久子
叙勲一等授寶冠章

供膳の御儀

記念御撮影

賢所大前の儀を終らせられて御殿に入られた兩殿下のうち、喜久子殿下には妃の宮とならせて初の入內のことゝて御感慨一入深く御見受けされた、かくて兩殿下には御式服の儘で御殿內庭に出でられ、記念の御撮影を遊ばされ、御少憩の後、正午新設の御食堂にて石川別當、落合御用取扱奉仕のうちに女蝶男蝶の瓶子により神酒を獻じ酌み交され、めでたきしるしを遊ばされて、初の御膳たる供膳の式を終らせられた、かくて妃殿下には十五疊の日本間の居間に入られお召替午後二時二十分兩殿下御揃ひで朝見の御儀に向はせられた

およろこびの 人波で埋る

高輪御殿の門前や ◇……御行列の御沿道

【東京四日發電】四日朝まだきより芝高輪の高松宮御殿を中心に自動車が疾驅して色めき立つ中を午前七時には芝區町會代表六十名が參入御門內に整列、殿下の御出でを待つのをはじめに門前沿道には奉拜者で埋まつた、軈て午前八時には美しい殿下の御馬車が玉砂利に轍の音も靜かに御出門晴れの御儀式に向はせられる、午前九時過皇禮砲殷々として賢所大前の儀を告ぐる頃高輪御殿附近の喜びは一層高潮した、閑院宮家首め各宮殿下よりの御使はじめ濱口首相以下顯官陸續として祝詞言上の人が續く、軈て目出度く賢所大前に千代の契を結ばせられた兩殿下には午前十一時御同道にて東京市青年團女子青年團代表等の御出迎へを受けさせられつゝ御機嫌いと御晴れやかに御殿に入らせられた

大連市の賀電

高松宮殿下と德川喜久子姫の御婚儀は四日大內山賢所大前で擧げさせられるので、大連市では縣谷市長代理の名を以つて高松宮家別當宛左の祝賀電報を發した

高松宮殿下御結婚の禮を行はせらるゝに方り大連市民を代表し恭しく祝賀の微忱を表し奉る
右御言上を乞ふ

御慰問使として 瀬川侍從武官

來る十五日に來連

聖上陛下に於かせられては毎年侍從武官を滿洲へ御差遣相成り親く海外勤務の勞苦を御慰問あらせらるが、本年は侍從武官陸軍歩兵少佐瀬川章友氏を御差遣あらせられる由にてその日程は左の如し

二月十五日大連上陸（關東軍司令部、旅順各部隊）十六日（旅順部隊の幾部）十七日（大連、柳樹屯、貔子窩部隊）十八日（金州、普蘭店部隊）十九日（大石橋、海城部隊）廿日（千山部隊）廿一日（鞍山、煙臺、第十六師團司令部）二十二日（遼陽部隊）二十三日奉天部隊（二十四日（撫順部隊）二十五日（虎石臺、鐵嶺部隊）二十六日（鐵嶺の幾部隊、開原部隊）二十七日（昌圖、四平街、郭家店各部隊）二十八日（公主嶺部隊）三月一日（長春部隊）三日（本溪湖部隊）四日（連山關部隊）五日（安東部隊）終つて三月六日七時五十分安東發朝鮮經由歸京の豫定

大連丸に曳かれた 痛々しい姿

奉天丸けふ歸着す

結氷狀況視察の用務を帶び熊岳海方面に出港中であつた滿鐵小蒸汽奉天丸（五百噸）がその歸途、双島灣附近において坐洲したとは朝刊既報の如くであるが、急報により當地よりは僚船大連丸救援に赴き三日午後十二時漸く目的地に到着した、何分奉天丸には服部滿鐵庶務課長、佐田同調査課長、關根船舶長等外十名と云ふ港灣の關係者が便乘してゐる事とて一時はその安否が氣遣はれてゐたが、自力で航行不能に陷つた爲大連丸によつて發見されると共に太いロープで曳かれて四日午前十時痛々しい姿となつて大連港にその姿を見せた、奉天丸は坐礁と共にプロペラを折り船底に小孔を穿つた程度の損害はあるが修繕に相當の日子を要するであらうと、埠頭には安否を氣遣ふ係員同僚等多數これを出迎へた、服部課長、關根船舶長等は「大した事じやなかつたんですが皆樣に御心配をかけて濟みません」と言葉少なに語つたが、遭難當時の模樣に關し久下本船長は語る

平常なら大した事はないのですが何分流氷その他の關係で暖くならない間にと思つて大急ぎで豫定してあつた放泊地點双島灣附近に向つたんでしたが、一時間の差で眞暗になつたので前方がハッキリせず入江だと思つて入つたところが淺過ぎたので、後戻りをしやうとしたところ淺瀬に乘あげたのです、損害はプロペラを折つたのと穴があいた位で大した事はありませんが救援を求めると同時に浮上るべくタンクの水を拔いて待つてゐたのでした

中西前代議士逝く

【札幌四日發電】北海道第一區より立候補中の中立前代議士中西六三郎氏は、三日石狩當別にて演說後旅館にて心臓麻痺を起し午後十時死去した、享年六十五

高麗人會は無關係

既報三十日午後二時大連青雲臺二三鮮人李淳寄かた前に於て多數鮮支人が入り亂れて格鬪した事件は李淳寄かた前で飲酒酩酊してゐた鮮人羅成俊外二、三名が立話してゐたのを隣家の支那人が八釜しいから歸れと突き飛ばしたのに端を發したもので、鮮人は羅成俊他二名、支那人は王廷章ほか一名が擱み合ひの際何れも顔面に擦過傷を負ふた程度で極めて輕傷であり、また高麗人會とも何等關係なく双方睨み合ひも爲さずその場で解決したと

艶色生膽祕譚（16）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

血卍組（六）

左近は亮之助の肩に手をかけ、もと來た徑を戻るのだつた。

鐵誠庵からは、不似合な唄聲が洩れきこえる。

二人は耳をそばだてた。

「三藏だな」

左近が呟く。

「あの仁は？」

亮之助が訊いた。

「生臭とり、庵主は大の賣僧よ」

左近の聲は笑ひ作らつゞく「鐵誠と云つてな、近く火定の法を修すと觸へ、江戸市中から淨財を集めると云つてゐる」

「火樂の法？」

亮之助は腑におちぬらしい。

「大衆の苦惱不安を償滅するために、一身を犧牲にして、炎々たる火中に死んで見せやうと云ふのだ、とんだ大芝居よ、場處は定らぬが道灌山か飛鳥山が舞臺にされる筈だ、燈臺下暗しで、反つてよいかも知れぬな」

左近はこんな大事をまで、秘すことなしに喋舌つてしまふのだつた。

枝折戸口まで來ると、唄聲は始めてはつきりときこえる……

一休和尚さん
しやりかうべさげて
門松ア冥途の一里塚
野ざらしお仙は
しやりかうべ蹴ず
懷中用心御用心

「のんきな奴だ」

聲もかけずに左近は亮之助を伴つて上る。

「早いな」

鐵誠はヂロリと見やつて、左近の顏色を讀まふとかゝつた。

「同志水原亮之助殿だ」

左近がいきなり紹介せる。

「よからう」

鐵誠も三藏も實に淡白だ。

「何を唄つてゐたんだ」

「野ざらしの唄よ」

「どうだ三藏、名案が浮んだか」

「やはり唄に限るて、飛ぶ唄にな」

「飛ぶ唄？」

左近が訊き返した。

「つまり血卍の唄をはやらすんでさア、唄は飛びますよ、江戸市中をな」

「成程なア、そいつア面白いぞ」

「で、近々第四番受領だが、出來るだけ眼に立つやうに段取をつけといてやつゝけやうと云ふのだ」

いつにもなく鐵誠が、積極的に出て來たので、左近は思はず膝を進めた。

「眼に立つやうにとは、白晝忌中の旗本屋敷へ乘込む氣か？」

「そんな愚策は後廻しだ。役人どもに江戸市中へ捕物陣を布かせる、しかもこつちはぬけ〳〵と、屍體掠奪を決行する、その後一擧に血卍の唄を飛ばさうと云ふのだ」

「そんな譯にゆくかな」

鐵誠が强氣になると、反つてあせりぬいてゐた左近がためらひがちになる。

「ゆくもゆかぬもない、ゆかせて見せるのだ……左近殿は名が欲しいと云つた。飛ぶ唄はその名を唄つてくれるのだ。大江戸の市中に逹ひない。亮之助殿も名が欲しい組に新參のすぐれたお腕前を是非拜見したいものだ」

「よろしい、御見せしやう」

亮之助は腕を撫した。

「處でその手段は？方法は？」

左近が訊く。

「唄をつくつてお貰ひ申さなくちやア」

三藏である。

「よし、唄は某が作らう」

自信ありげに亮之助が云つた。

かうして鐵誠庵の夜は、密謀の中に更けてゆくのだつた。

名映畫鑑賞會の「四人の惡魔」二日間日延べ

常盤座に於て開催した本社主催の名映畫鑑賞會「四人の惡魔」は豫想以上の好評を博したが、常盤座が從來行つて居た五日間興行では多くのファン全部を滿足さす事が出來ないので、今回に限り二日間日延べし、五、六の兩日間名映畫鑑賞會を繼續する事になつた

名映畫『四人の惡魔』
讀者優待割引券
（階上八十錢階下六十錢）
於　常盤座
主催　滿洲日報社

名映畫『四人の惡魔』
讀者優待割引券
（階上八十錢階下六十錢）
於　常盤座
主催　滿洲日報社

桃中軒如雲改め志摩一晃こ

廣澤瓢右衛門一座來る

桃中軒如雲改め志摩一晃は昨秋福岡に於て花々しき改名披露興行を行つて以來、新興浪曲の普及に努力し其の新曲興安嶺の長恨歌等はレコードにも吹込まれ、すばらしい賣行を見せて居るが、今回改名披露をかね、滿鮮各地を巡業する事になり、時に大阪親友派の中堅廣澤瓢右衛門を加入せしめ、當地に於ては明五日岩代町遊樂館に於て開演する事になつた

映畫界東西

頓に活氣を呈してゐる帝キネ長瀨撮影所に此の程竹內俊一監督が入社したが、更に左の新人男優が入社した。横田惣一郎、平野縣二、高木修一、神風武十郎

◇

日活の阿部豐監督は春の特作として近日片岡鐵兵氏原作「女性讃」を映畫化することになつた、配役を目下選定中である。

◇

メトロ社で近頃賣出してゐる返り咲き人氣女優ベッシー・ラヴはハリウッド・ビバリイヒルの株式仲買人ウイリアム・ホウクス氏と聖ジエームス・エピスコパル教會で結婚式を擧げたがカーメル・マイセアース、ビーブ・ダニエル、ノーマ・シーラー等が介添をして盛大なものであつた。

◇◇魔の大都會◇◇

（帝キネ）二十世紀――近代化學の生んだ文明の最高峰と誇る――天を魔す大都會――其處は正邪の生存競走と痴情の世界である、化學應用の犯罪團が集喰ふ――明徹その如き私立探偵事件は文化の凡ゆる機械を利用して――戰慄！奇！怪！の內に私立探偵の戀と仕事の妙なジレンマをも織りまぜ物凄いテンポで進轉する……移動派文藝同人合作、松本英一監督、松本泰輔、梅村花子主演（演藝館）

噂話

本社の名映畫鑑賞會連日好評、ファンの希望により遂に二日間日延べ▲常盤座文藝部主催で近日中に「ナンセンスの夕」と稱する集りを催すとの事であるが、此の文藝部員には鐵綺面座の同人が多數加入して居るとの事▲二月に入つて先づ一いきついた興行界は陽春の爭覇戰までなりをひそめ色々の作戰をたてる樣子であるが▲春先よりは地の利を占めるであらうと思はれる常盤座にからんで色々と噂されて居る▲曰く小泉氏の京城行は外國映畫を引く爲である▲曰く外國映畫でもメトロが目的だ▲曰く東京よりレヴュー團がやつて來る、等々

ラヂオ

大連（五日）▲自午前十一時相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース▲自午後零時三十分相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース▲午後三時三十分相場（特產、株式、各地相場）ニュース▲午前六時廿三分內地中繼記念講演「結婚と理想の婦人」下田次郎▲自午後七時▲ニュース▲英語講座（第三十一課）大連彌生高等女學校茶谷茂▲マンドリン合奏（イ、パーマナンス伊藤十五郎作ロ、アンラルーサノ唄アマレイ―作ハ、小夜曲ドリゴー作）滿鐵音樂會演奏部員）▲尺八（天女舞曲）「一部」甲高橋主窓、山本主峰、乙草崎主山「二部」甲横井主麗　高谷主香、乙森崎主曉▲長唄（新曲高砂）大連長唄櫻會社中、中村愛子、鳴物田中傳兵衞社中、指導吉住小ノ藏▲狂言（イ、伊呂波ロ、成上り）シテ畠山眞政、アト吉池良一、シテ松山俊康、アト奧寅雄、コアト吉池良一、指揮相原▲料理献立▲天氣豫報

東京（五日）午後六時二十五分▲記念講演（結婚と理想の夫人）下田次郎▲吹奏樂奏（祝記念放送）陸軍戸山學校軍樂隊、指揮辻順治（一）君ケ代（二）結婚行進曲メンデルスゾーン作（三）朝鮮俗曲集陸軍々樂隊變曲（イ）打鈴（ロ）二八青春（舊曲）（ハ）俚謠やまど（ニ）二八青春（新曲）（四）進軍陸軍々樂隊變曲（五）序曲冠の輝き▲箏曲（一）千代田の調（二）明治松竹梅、低音菊仲米秋　高音井上萬喜子、替手菊仲米秋、本手菊仲琴聲▲長唄（新曲泰西の榮）（一）唄吉住小四郎、同小桃次、同小新次、三味線稀音家和三郎、同和喜次郎、同四郎太郎　笛望月長之助、小鼓同佐吉、大鼓同幸太郎、太鼓同長四郎、外補助一人

映畫案內

常盤座　三十日公開です
フオツクス社一九三〇年の至寶
ジヤネツト・ゲーナー孃主演
四人の惡魔
晝は――十二時半　夜は――六時十分
巨匠ムルナウの監督
マキノ現代劇部作品　夫婦　秋田伸一、岡島艶子主演　同時封切

三十一日封切公開　特別料金階下＝六拾錢＝
パラマウント特作映畫　ローランド・V・リー氏監督　ポーラ・ネグリ孃主演
鐵條網
戰亂を背景に描き出さるゝ人間鬪爭の血記錄、戀と愛と憎惡と愛國の心力强い物語り……

日活特作品　問題の大作　原作大佛次郎　監督志波西果
赤穗浪士
大河內傳次郎主演　伏見直江、梅村蓉子、光岡龍三郎助演（堀田隼人の卷）
日本最初のフイルム式トーキー　水谷八重子の　大尉の娘　＝次週愈々大公開＝
大日活

三日封切　東亞キネマ提携！第一回特別大興行！　◆特別助演◆
時代劇巨篇　寬壽郎主演　荒木又右衛門
現代劇（東亞）　嵐の夜曲　高田稔主演
新舊男女優總出演
階下三十錢に　○切拔き御持參の方に限り優待割引
浪速館

演藝館
四日より帝キネ傑作週間　斯界の第一線に立つ名畫の鑑裝
魔の大都會　暗黑篇・光明篇
原作…移動派文藝同人合作　定評　松本英一監督作品
松本泰輔、望月禮子主演　藤間林太郎、梅村花子、川田修共演
近代の生んだ文明の最高峰と誇る――天を魔す大都會――其處は正邪の生存競爭と惡と痴情の世界である日本映畫が試みる最初の暗黑街映畫である……
南八郎
原作　小國比沙志、監督　矢內政治
劍優市川百々之助献身熱演　片桐恒男、若柳みどり、梅村花子共演
生野銀山を背景として急進派の牛耳を握る奇兵隊副隊長南八郎が血躍り肉鳴る冴へを見せる幕末鮮血史……

母は連日壓倒的な皆樣の御支持に依り滿員を續け厚く御禮申ます
三十一日より更に皆樣への捧げもの
婦女界連載　菊池寬原作　栗島すみ子主演
明眸禍
岡田時彥（二役）入社初出演　高田稔、渡邊篤、齋藤達雄、川崎弘子
あはれにも荊棘多き彼女の辿る路何處
林長次郎初めての公卿姿
狂へる明君
井上金太郎入社第一回作品　若水絹子、湊明子助演
次回はいよいよ　阪妻の裏切義十郎
帝國館

二日より　文明の復讐史　次週愈々公開　維新前後　雲井龍之介主演
河合映畫　侠魂　正宗新九郎　鈴木澄子主演
階下二十錢　解放
日本キネマ社作品　村越謹二郎監督　大空の凱歌　靜香八郎、佐々木清野主演
ツエッペリン伯號に刺激されて製作せし愛國的發奮の理想映畫
河合特作　監督丘虹二　怪盗懺悔　葉山純之輔主演
劍戟！亂鬪に織り出され！人間的矛盾を見た怪盗が赤裸々の告白…
國際館

下關市　鐵道省直營　山陽ホテル
設備の清楚にして快適利便にして經濟的なるは、充實せる內容と共に本館の誇りとして居る所であります。關門を往復せらるゝ諸彥各位の旅勞を慰するには此上なき場所でありますから何卒御心安く御利用あらん事を御待ち申して居ります。
御室料　御一人樣　四圓　五圓　御浴室附　七圓　八圓　御二人樣　拾壹圓　拾貳圓
御食事　朝（七時より九時半迄）壹圓　晝（正午より二時まで）貳圓五拾錢　夕（六時より八時半迄）貳圓五拾錢
地下室食堂　一品料理（午前八時より午後十一時迄）お好みの品を簡易に隨時調理して差上げます。一杯のコーヒーにも御利用下さいます樣御願ひ致します

株式會社福昌公司自動車部販賣所
自動車用品
揮發油　機械油
泰昌洋行　稻垣幸次郎
大連市若狹町三番地　電話四二一〇七二番　振替大連四八八五番
格安中古品在庫
クライスラー・デソート
プリムス・其他各種

自家製造　品質本位
カバン馬具
ゴルフバッグ　鳥具ケース　銃猟具　パッキング　滿蒙袋
電話三三五二番
堀井商店
大連西通四ノ八野津ビル

內科專門
大連市浪速町四丁目（森永商會横）
安富醫院
電話八五〇〇番

萬年筆　ウオーターマン
アメリカントランプ　直輸入
Waterman's Ideal Fountain Pen
大連市大山通り浪速町角
滿書堂文具店
電話四九四・四三〇六番

產婦人科
岩男醫院
岩保　男科　診察室　診察室
大連市三河町十八　電話六四六六番

●受驗準備
ノーシン出來

產室完備入院隨意
產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫　永井清子
永井婦人醫院
大連市若狹町四十三　電話三六六六番

マス〳〵流行の
フランス刺繡草履表
スマート新圖案付生地
タクサン用意シテゴザイマス
トキワ橋　まるひ屋　電話八五〇八番

肺病、肋膜には
眞正　獺の肝
（類似品ニ御注意）
發賣本舖　大連市榮町二　佐々木洋行

大連市西廣場西入る電車通
池田小兒科專門醫院
池田嘉一郎
電話六三六五番

特賣品提供
アルバム
八切判レザー上表紙四打張　七十五錢
同　ポプリン　四打張　九十錢
中判レザー上表紙　四打張　四十五錢
同　折本　二打張　四十錢
奧地ハ送料十八錢・代金引替廿八錢
浪速町辻利ビル內
常盤號額緣店
電話四五七〇・四七七六番

私しや備前の岡山生れ
ぢびゑ病氣はまだ知らん
●●いぼぢ、きれぢ、ぢろう、だつこうぢ、出血ぢの痛
無効藥價返金
ぢ　如件
送料十錢外罕見　專門家傳藥
注意　ぢノ手術ハ肺病ヲ未ス恐アリ手術後二ケ年ニ再發ス之ヲ子孫ニ遺傳ス
他ノ外用藥下痢剤ニアラズ　說明書無代進呈
定價七日分貳円、十五日分四円
切らずやかずに根本的に
のんでなをる家傳藥
滿洲代理店
大連市若代町西廣場南詰
肛門藥商會

1930型
老紳士のポケットにトツカピンあり

諸傷（いさいのキズ）には……
不思議にキクペルメルに限る！
スグ塗ればまず痛まず膿まず痕付かず……ピタリと治る●
是非御試用下さい
定價二十錢　四十錢

株式會社
大連工業
專賣特許
耐寒防水覆布
上等背廣三ッ揃服
三五・〇〇――三七・〇〇
是非一度御覽の上他店の品と御比較下さい
學生服。外套
一四・二〇　以下各種
ラシヤ服、紺、小倉服格安品豐富
洋服　家具　室內裝飾
大連市橋立町二　電話　8238　4161　4162

斯界の權威
白鶴壜詰
一升、四合、二合、一合、瓢形洋壜付
○各地有名の和洋酒店にて販賣致居候間御用命の程願上候
大連市監部通
嘉納合名會社大連支店
電話五五二五番　七〇四四番

三井保險
火災。海上。運送。自動車
契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます
三井物產株式會社
大連支店
大連市山縣通一八二番地
電話代表七一〇一番

石綿製各種パッキング
煖房用保溫材料一式
各種スーパーヒートパッキング
朝日石綿煙突
在庫豐富多少に拘らず御用命願ます
杉元商店
大連市榮町十五番地
電話一三八八七番　五七九八番

滿洲日報
實物出でて人氣更に大沸騰！潮鳴して殺到する大注文！
社員あげて總選擧以上の大多忙！
久米正雄全集
永遠の珠玉！明るく朗かな全集！
第一回配本 最長篇 赤光
申込順に配本中
肉筆短冊贈呈
全十三巻 一冊一円
締切二月廿八日
内容見本贈呈
平凡社
無線と實驗 二月号
實際園藝 二月号
半價大提供
半價圖書 目錄進呈 百科全集特價
誠文堂 東京市神田區錦町一
眼科 馬場醫院
正隆銀行 頭取 安田善四郎
月星印 亞鉛鍍鐵板
最古ノ歴史、最長ノ品質、最大ノ生産、本邦随一
大阪鐵板製造株式會社
姉妹品 赤錨印
ノモイル
あつさりと美味しくあがる高級食料油 サラダにフライに天ぷらに
日清製油株式會社
御婦人御子供オーバ、洋服、スエター、毛糸、子供エプロン 其他附屬品
クラダヤ
すぐ間に合ふ春の衣裳と廉格な貴金屬類の流行品
博
大連 博多屋衣服店
建築設計監督 構造計算鑑定
宗像建築事務所 工學士 宗像主一
御知せ
英國製 毛織敷物 新着
大連 山葉洋行
自轉車界の權威
田村商會本店
良い醤油は……
キッコータツ
丸辰醤油會社
永原小兒科醫院
常に新柄と新型
丁子屋洋服店
進物品問屋
藤井商店
高級実務算盤
滿書堂書房 文具部
耳鼻咽喉科 中西醫院
大阪屋號書店
大連圖書
最新刊

社說

葫蘆島築港 滿蒙開發と大連港利用

葫蘆島築港の唱道せらるゝこと久しい。併し何時もながら有耶無耶に立消えとなること、今もまた昨の如しである。恐らく將來も、かくの如く問題とされつゝ、結局は出來ぬ相談に始終するのではあるまいか。

そもそもこの問題が時折、思ひ出したやうに唱道される所以のものは、支那側に例の利權回收といふやうな空氣が漂ひ、それを動機として滿鐵の並行線を敷設し、その海口として葫蘆島を築港せんとするにあること、および右の空氣を看取して彼の借欵ブローカーなる外人らが、例の宣傳より甘い汁を吸はんとすることとの結果に外ならぬといへやう。

が併し、吾人の觀察を以てすれば、支那側が滿鐵の並行線を敷設せんとするの根本觀念において、すでに相當の誤謬があるのではあるまいか。經濟の理法は結局、一方のみの利得または損失となるものでないことを牢記せねばならぬ。ある物品を賣買するにしても、普通の場合、賣手も買手も共に利得するものなることを原則とする。滿鐵が滿蒙の曠野を貫通する場合において、それが日本側のみの收益となり、支那側はただ利得を搾取せらるるのみなりと做すが如きは、根本的に經濟の鐵則に背馳するものといはねばならぬ。今日の滿蒙が、かくの如く開發せられたる所以のものを考察するならば、何人が何といふとも、滿鐵の機能に負ふところのもの頗る大なるものあるを承認せざるを得ぬであらう。

吾人といへども、滿蒙が非常なる發展を遂げ、滿鐵の機能に不足を感ずるが如き場合は兎にかく、經濟的には勿論、治安その他の關係においても、充分の政治の行屆かざる曠野に、ただ鐵道を敷設し港灣を築造したりとて、それにて收支の辻褄の合ふや否やは、頗る疑問とせねばならぬところである。

もともと資本家なるものは收益を眼目とする。利益のないところに資本を投下するやうなことをせぬことは、吾人が今さら彼此いふまでもないところである。資本を投下する場合には、信用確實なるものを對照とせねばならぬ。然るに支那の現狀如何。いかに贔負目に觀ても、安心して資本を投下し得るものはあるまい。そこには多大の危險がある。多大の危險あるにも拘らず、敢て資本を投下せんとするは、そこに相當の警告が必要ではあるまいか。確實なる擔保場合によつては擔保以上の何物かが要求せらるゝのではあるまいか若し然りとせば、王正廷氏らの主張する不平等云々の裏を行くの結果に陷ることとなしとも保し難い。が併し、その邊が例の借欵ブローカーが活躍する領域であつて、出來ぬ相談を種子に、例によつて例の如き暗中飛躍が續けられる。

そもそもこの港灣經營といふやうなことは餘程の大事業であつて相等鉅額の資金を要すること勿論であり、かつ銀行その他の所有經濟機關を必要とするぞ。水深三十何呎の海面何千坪、何千噸級船舶繫留岸壁何百フートといふやうな築港技術の完成のみにては何らの經濟的意義を發揮し得ぬのである。鉅額の資本を投下して右の施設を完備した上に、更に商取引機關の完成を期せねばならぬのである。英米などの資本家に、果して如何なる程度の興味があるかは知らぬが、併し支那の現狀に對し、苟くも資本を投下せんとならば、相當の反對給付を要求することゝなるべく、結局、支那側としては滿鐵線を充分に利用することを研究すべきではあるまいか。前述したる如く、滿鐵線に並行して競爭線を敷設する(それが日支間の條約に抵觸する問題なることは述べざるも)、大連港に對抗して、やれ營口を何とかするの、やれ葫蘆島を築港するのと考へること、それが既に對日感情といふものから來てゐるのである。人間生活において感情といふことは出來ぬことを全然否定するといふことは百も承知である。國際間、民族間にありても然りである、が併し、餘りに多く利害を超越して感情にのみ走ることは、却つて滿蒙の眞の開發を阻止することに結果するのではあるまいか。大に感情を滌せしむるも可、併しまた冷靜の態度を以て、滿鐵線、大連港を利用することが肝要ではあるまいか。

葫蘆島築港、これ支那の現狀を以てすれば、絕對自力を以てしては出來ぬ相談。だとすれば今後の借欵を以てすれば、それより危險なることはないかとも思はれる。それよりも先づ當面の問題として葫蘆島築港に餘計な心配をなすよりも、滿鐵を驅使し大連港を大に利用すべきではあるまいか。それが結局、眞に滿蒙を開發する所以ではあるまいか。」

民政黨、第七回目の公認候補發表さる

三日更に四十一名を認許 累計二百六十六名

【東京三日發電】民政黨は三日午後二時より選擧委員會を開いた結果、午後五時に至り第七回公認候補者四十一名を發表し、累計二百六十六名となつた(縣名の下括弧内は定員數)

△山梨縣(五名) 山田毅一(前)松村謙三

△奈良縣(五名) 八木逸郎(前)松尾四郎(前)服部教一(新)

△福岡縣第三區(五名) 木村義雄(新)

△同 第四區(四名) 末松偕一郎(前)勝正憲(前)

△香川縣第二區(三名) 矢野庄太郎(新)

△島根縣第一區(三名) 櫻内幸雄(前)原夫次郎(前)木村小左衛門(前)

△同 第二區(三名) 俵孫一(前)佐藤喜八郎(新)

△福井縣(五名) 河西豐太郎(前)堀内良平(新)

△大分縣第一區(四名) 松田源治(前)一宮房次郎(前)

△同 第二區(三名) 長野綱良(新)

△富山縣第一區(三名) 重松重治(前)高橋欽也(新)

△同 第二區(三名) 野村嘉六(前)寺島權藏(前)

△熊本縣第一區(五名) 松井文太郎(前)添田敬一郎(前)三田村甚三郎(元)佐藤八左衛門

△同 第二區(五名) 平山岩彥(前)大麻唯男(前)小山令之(新)

△埼玉縣第三區(三名)追加 安達謙藏(前)深水清(前)宮崎高四(新)

△愛媛縣第一區(三名) 古島義英(新)

△同 第二區(三名) 村兵太郎(新)

△同 第三區(三名) 松田喜三郎(新)武智勇記(新)西村上紋四郎(元)森達三(元)

△同 村松恒一郎(前)本多眞喜雄(新)

政友會の公認候補

四日、八十五名を發表

【東京四日發電】政友會は四日公認候補を左の通り發表した

愛知縣第一區 小林錡

石川縣第一區 中橋德五郎

廣島縣第一區 名川侃市、岸田正記

同第二區 望月圭介、肥田琢司

同第三區 宮澤裕、米田規矩馬

渡邊伍

沖繩縣全區 花城永渡、前上門昇、崎山嗣朝

木宿佾三郎

群馬縣第一區 青木精一、武藤七郎

同第二區 木暮武太夫、畑桃作

滋賀縣全區 清水銀藏、堀田儀次郎

岡山縣第一區 岡田忠彥、横山泰造、玉野知義、久山知之、難波清人

同第二區 犬養毅、星島次郎、小谷節夫、高草美代造

山口縣第二區 兒玉右二、吉木陽、西村茂生、松岡洋右、土屋基雄

同第一區 久原房之助、庄晋太郎、保良淺之助

青森縣第一區 神田重雄

新潟縣第四區 鈴木義隆

京都府第一區 鈴木吉之助

同第二區 磯部清吉

同第三區 水島彥一郎

福井縣全區 熊谷五右衛門、猪野毛利榮

東京府第七區 中村彥、坂本一角、津雲國利

靜岡縣第一區 松浦五兵衛、山口忠五郎、松本君平、深澤豐太郎

同第二區 庄司良朗、松城兵作

同第三區 倉元要一、太田正孝

新潟縣第二區 加藤知正

愛知縣第四區 岡田菊次郎

沖繩縣全區 新城朝功

鹿兒島縣第三區 英議彥

佐賀縣第一區 石井次郎

熊本縣第一區 松野鶴平

熊本縣第二區 中野猛雄、中山貞雄

富山縣第一區 石坂豐一、高見之通

同第二區 島田七郎右衛門、土倉宗明

栃木縣第一區 森恪、齋藤藤四郎、船田中、坪山德彌

兵庫縣第二區 廣岡宇一郎

愛媛縣第一區 高山長幸、須之内品吉

同第二區 河上哲太、竹内鳳吉

同第三區 清家吉次郎、白城定一

東京府第五區 三上英雄

埼玉縣第一區 粕谷義三、秦豐助

同第三區 井出兵吉、渡藤柳作

神奈川縣第二區 赤尾藤吉郎

以上八十五名累計二百十一名となつた

三日夜本多侍從

鮮、滿、支在留邦人の發展振り視察の途次來連す

去る二十七日東京を出發して京城、奉天、撫順の各地邦人の發展振を視察して廻つた侍從本多猶一郎氏は三日二十時三十分着列車にて來連、瓦房店まで出迎への日下關東廳文書課長及び驛頭出迎への三宅關東軍參謀、須藤憲兵分隊長、藤井滿鐵秘書、尾崎大連署長等に迎へられヤマトホテルに入つた、氏は七日まで滯連、滿鐵その他各會社の事業を視察したうへ青島、上海、天津、北平方面に赴く筈【寫眞は三日夜大連驛に於ける本多侍從】

犬養總裁陣頭に大衆へ呼びかく

三日日比谷公會堂に於ける政友會總裁演說要旨

【東京三日發電】三日午後日比谷公會堂に於て行はれた政友會第一回公開演說會でなされた犬養總裁の演說大要左の如し

現在は政治といはず經濟と云はず總ての方面に亘つて行詰つてゐる、此際一大改革を加へる必要がある、如何なるものを第一に着手すべきかと云へば應急策として金解禁斷行に基く大打擊を如何にして最少限度にとゞめるかと云ふことで之は敵も味方も其の善後處置について

全力を 盡さねばならぬ、次に一般に向つて如何なる改革を加ふるかと云ふに現在の政治は其の恩惠が總ての階級に行渡つてゐるかどうか、即ち政治の恩惠が下層階級にまで萬遍なく及んでゐるかと云ふことを見なければならぬ此點は甚だ遺憾ながら行渡つては居ない、それには先づ何をさて措いても減税をしなければならぬ、之が一番の急務である、然らばどうして減税をするか、それには行政組織を根本的に整理する、それでなほ足らぬから我黨多年唱導して來た軍備の

經濟化 をやる、之はどうしても諸君と共に力を併せて實現しなければならぬ、此の二つの方法で作り出した恒久財源を以てすれば確に減税出來る、而して行政整理の結果生ずる失業者は所謂民業を盛んにするとに依つて救濟する、多くの疑獄事件の發生も官吏の仕事の簡易化に依つて根絕することが出來るため上京されることになりはせぬ一かと思つてゐる

濱口君 は政友會の政策とは到底一致せぬと云つてゐるがそれは既往のことで對支外交と云ひ選擧區制と云ひ詮じ詰めれば民政内閣が消極政策で政友會が積極政策と斷ずることは出來ぬ、解散といふものは政策問題に立入つて研究した結果どうしても意見が合はぬ場合に之を行ふものである、要するに過去に於ける黨の責任は決して回避せぬ、然し此際無益な

過去帳 をお互に繰返へさず現在および將來をどうするかといふ新政策について戰ひ度い此點公平なる御判斷を願ふ

濱口君が議會解散の理由として發表したところを見ると大變思ひ違ひがある

立候補辭退

【東京三日發電】

兵庫縣第二區 廣岡宇一郎(政前)

同 第三區 福田 政俊(中新)

同 第四區 佐伯 成道(民新)

奈良縣全縣一區 松尾 四郎(民前)

熊本縣第一區 平山 岩彥(民前)

長崎縣第二區 小笠原勘一(社民新)

福岡縣第四區 勝 正憲(民前)

大分縣第一區 木下謙次郎(政元)

宮崎縣全縣一區 志戶 本次(政新)

熊本縣第二區 大麻 唯男(民前)

同 同 小山 令之(民新)

長野縣第三區 北原秋之助(民新)

北海道第三區 野坂 良吉(民新)

京都府第一區 中川源一郎(民新)

滋賀縣全縣一區 若林 乙吉

秋田縣第二區 入江五郎(勞農新)

選擧ゴシップ

【東京特電四日發】往年金澤市に於ける大物の一騎打として全國の選擧ファンをやんやと言はせた石川縣第一區永井政務次官對中橋前商相は今度も亦顔合せをする事となつたが、中橋氏は舊臘來盲腸炎を病み東京麴町區中六番町の自邸に今尚臥床中で選擧中に選擧區に顏出する事は到底出來まいと言はれてゐるが、そこは如才の無い永井氏の事で最近中橋氏を自邸に見舞ひ先驅として懇ろに慰問したので中橋氏も淚を流して、お互にしつかり遣らうと約し永井氏の手を確かり握つたと云ふ、石川縣選擧界は此話で持ち切つてゐる

立候補

【東京三日發電】

山形縣第二區 白旗松太郎(無產新)

靜岡縣第一區 松浦五兵衛(政前)

富山縣第二區 經塚茂二(社民新)

新潟縣第二區 加藤 正知(政前)

京津代表が乘込み滿洲で治廢運動

近く奉天で市民大會

【ハルビン特電三日發】京津間に領事裁判權撤廢のため活動せる市民委員會代表二十二名は既に奉天に來り近く市民大會を開き宣傳する由だが、ハルビンにも數名來哈し四日行政長官公署を訪問したが休業中のため市黨部其他を訪問打合せをなしたと

外交協會の排日宣傳

【奉天四日發電】露支抗爭の一段落と共に支那側は又復領事裁判權の撤廢に關し排外運動を起しつゝあり東三省に於ても各地に排日の火の手があがつて來たが遼寧省外交協會では此程左記四項を一般商民に宣傳することに決し各地商務總會及び靑年會に通牒排日宣傳を始めた

一、領事裁判權撤廢未實行に對する運動

一、日支交涉問題未解決事項

一、外國諸新聞の購讀禁止

一、日本關東軍司令部奉天移駐の件

英空軍費大削減

海軍側の反對を斥け

【ロンドン三日發電】今朝のデイリーテレグラフ紙は又復イギリス政府が來年度空軍豫算に大削減をなすべく決定した旨を報じてゐる即ちイギリス政府は明年度に空軍六大隊增設の豫定であつたのを一大隊だけを新設するにつとめたものである、最にイギリス政府が巡洋艦二隻を廢棄する旨を聲明するや國内でも一般に其英斷振りに驚かされ、昨日曜の諸新聞も之は軍縮會議に對する政策的表現として餘りに重大なる影響を及ぼし國防上からも由々しき問題であるとしてゐるが、確聞するところに依れば此等の英斷はスノーデン藏相がイギリス帝國の財政及び經濟の現狀に顧み斷乎として豫算緊縮を主張し且つ如何なる代償を拂ふもイギリス帝國のため勞働黨内閣として此度の軍縮會議の成功を期することは其財政的立場から見て是非共必要であるとなし海軍部内の反對を乘り切つて斷然廢止實行に決したものである

歐亞直通列車と稅關率協定問題

今春露國で聯絡會議

【ハルビン特電三日發】露支正式會議の終了後、レーニングラードで歐亞聯絡會議が四月ごろ開かれ歐亞直通にリガ、ワルソー、東支鐵道、シベリア鐵道の乘換なき列車の運行と稅關率の協定が問題として討議され若これが可能となればシベリア鐵道による歐亞の旅客は激增するだらうと期待されてゐる

南滿三港の增稅額年三百萬圓に上る

海關金建實施の結果

支那の海關兩の金建は日本より輸入さるゝ重要從量稅品(綿織物其他)に影響甚大で、現兩相場百十六圓三錢二厘に對する稅金と新金單位(換)兩稅率の一、七五倍による稅金は左表の通り大連港に於ては輸入日本酒擔當り一圓二十五錢强、大尺布四九十一錢强以下の增稅となり關東廳殖產課の調査によれば三年度中の大連、牛莊、安東の南滿三港に於ける輸入高の實額より推し云ふに年百萬圓の增稅となつてゐるが、這は在滿輸入業者の打擊は勿論結局は一般消費者の損失に歸する所で在滿人にとり重大なる問題である

新舊稅の差額表(單位圓)

品名	現稅額	新稅額	增稅額
金巾、粗布(疋)	〇、五五七	〇、六七四	〇、一一七
綾木綿(疋)	〇、四一七	〇、五〇五	〇、〇八七
綾ネル(疋)	〇、四六七	〇、五六九	〇、一〇八
綿糸(擔)	〇、四八七	〇、五九〇	〇、一〇三
大尺綿布(擔)	〇、八二九	四、六三四	〇、八〇五
白木綿(擔)	三、〇〇一	四、二六六	〇、八〇五
傳精(擔)	四、三五一	五、三二六	〇、九一五
日本酒(擔)	〇、九二八	一、一三三	〇、一九五
瓶入(一打)	五、九九九	七、二二〇	一、二五一
酒精(英ガロン)	二、九九九	三、六三〇	〇、六三〇
新聞紙(擔)	〇、一一二	〇、一三六	〇、〇二五
古麻袋(擔)	〇、〇七三	〇、〇八三	〇、〇一〇
同	〇、四三五	〇、五二六	〇、〇九一

滿鐵の豫算近く認可されん

立候補者のご無心はお斷り 大平滿鐵副總裁談

滿鐵來年度豫算關係で上京中だつた竹中經理部長も三日歸任したが既に拓務省から大藏省に回附されてゐるので、十日以內には認可になる模樣だ、關東廳の稅制整理から三十萬圓餘の減收を見るのでそれと同額を滿鐵から

支出し て貰ひたいとの交涉はあるが、滿鐵から見るとソウ大した額でもないので出さないわけでもないが辻褄のあふ理由がなくてはならないから目下研究中だ立候補者からの無心は二三あつたが滿鐵の政黨化防止といふ上から斷つてゐる投票までには未だ十六七日あるので此種のものがあるかも知れぬけれど勿論斷るはかあるまい、總裁の歸任期は未だ判らないが三月ごろであらうと思ふ、歸任されると

職制の 改正、傍系會社の整理等をして五月ごろは或は沿線全部並に北支那、南支那方面を見たいと言つてゐられたからこれ等の視察に出られるかも知れぬ而して旅行後六月の總會に出席

文部實行豫算

【東京四日發電】昭和五年度文部省の實行豫算は左の通りである

經常部 一二〇四七萬餘圓

臨時部 一一一八萬餘圓

計 一三一六五萬餘圓

にして新に實行豫算に計上した事項の主なる物左の如し

一、帝國美術院美術研究所設置三萬圓

一、東京博物館事業改善一餘萬圓

一、大學及直轄諸學校學年新講七八餘萬圓

一、國際學術會議參列費二餘萬圓

一、臨時調査費九萬圓

而して提出豫算中計上したるもの内追加豫算として要求するもの

經常部 一一二六萬餘圓

臨時部 六五萬餘圓

計 一一九一萬餘圓

にして其主なるもの左の如し

一、小學校教員俸給分擔額の增加一〇〇〇萬圓

一、體育獎勵施設一〇萬圓

一、公立學校職員年功加俸補助三六餘萬圓

一、教育勅語換發四十年記念費四一、航海練習所設置二四餘萬圓

一、北海帝大理學部授業開始一二餘萬圓

滿鐵改革の第三次協議會

製鋼所案を最後決定

【東京特電四日發】首相以下五閣僚と仙石總裁の滿鐵改革協議會は去月二十九日の第二回會議で大體終了したが、その内問題の昭和製鋼所に

就いては輸入稅及び製鐵獎勵金の二要件に關して井上藏相と仙石總裁と協定研究することになつたので、大藏省では直ちに主稅局に命じてその研究に着手せしめた、而して一方、拓務省の殖田殖産局長一行の渡滿は該問題敷地に關する實地調査も主要目的の一として居り、同局長の歸任を俟つて拓務省でも更に愼重協議を遂げるべく、又既に激戰に入つた總選擧も二十日には投票を終るので勞々夫等の研究及び周圍の事情差支へなきに至るべきにつき

來廿五日 更に第三回の閣僚總裁協議會を開き、昭和製鋼事業着手、敷地決定に關する最後の審議を行ひ、いよいよ具體的方針を決定する豫定である

滿鐵監事ら協議す

【東京特電三日發】滿鐵にては既報の通り麻布狸穴の總裁社宅にて三日正午より監事會を開き、馬越原、大橋、湯川の四監事出席、社內より仙石總裁、神鞭、齋藤兩理事、入江支社長等列席、午餐を共にしたのち、總裁より、前總裁より引繼たる各事業並びに最近の業績につき詳細な說明ありなは過日の濱口總理以下五閣僚と協議せる昭和製鋼所問題、職制改革その他重要問題についても一通り說明して了解を求むるところあつたが、各監事より色々の質問あり且滿蒙問題に關する種々の意見を交換して同四時散會した

愈よ昭和製鋼所設置の上京委員繰出す

各區長協議會で顏觸れ決る

昭和製鋼所設置に關する各區長の協議會は三日午後三時から市役所市議控室に於て開かれた、出席區長二十七名、最に電照した上京中の村井商工會議所會頭より「まだ場所は未定につき上京運動の必要あり」との返電に基き上京委員設備につき協議したが詮衡の結果、小澤太兵衛、立川雲平、石本鏆太郎の三氏と市吏員一名を上京運動せしむる事に決定、之れに要する費用は約三千圓を限度とし、市役所の稅金額に應じ各區擔當支出する事に申合せ同六時散會した

上京委員八日出發

昭和製鋼所大連設置に關する陳情をなすべく石本鏆太郎、立川雲平、小澤太兵衛三氏は八日發上京すると

大連民政署長後任の決定

總選擧後とならう

田中大連民政署長の市長就任受諾に伴ふ關東廳の人事異動に就いては、目下在京中の太田長官はじめ關東廳首腦部に於て銓衡中であるが、田中署長の辭表も市會の正式推薦を待つて提出されることであり、又その後任者には內地から新人物の移入を要するのに內地は今や政戰最中とあり勞々後任民政署長の決定はさほど急ぐ必要もなく多分總選擧の終了を待つて正式任命の段取となるだらうと云はれてゐる、今のところ關東廳首腦部の腹案では大體西山財務部長を民政署長の後任者としその缺員には大藏省畑から物色するにあるらしいなほその機會に小川殖產課長その他一二の異動も或は實現するかも知れぬ模樣である

石本市長挨拶

石本鏆太郎氏はいよいよ大連市長を辭任したので四日各方面を歷訪し辭任の挨拶をなした

石本市長の辭職認可

五日に市會開會

石本大連市長の辭表は一日大連民政署長の手から關東廳へ進達中であつたが三日午後二時半認可の指令があつた、昨年三月以來騷擾紛糾に市長の椅子を去る譯である、市會は之れを動機として職を辭さることになつた有給市長職に就いて議す

ダリバンク行務開始

【ハルビン特電三日發】ロシア國營機關は全部回復しダリバンクは四日から行務を開始しダリバンクの閉鎖中にニューヨークシチーバンクの取扱つた東支鐵道の折半收入金はダリバンクの復活により同銀行が取扱ふことになつた

東北首腦重要會議

來十日頃招集

【奉天特電四日發】張學良氏は十日頃東北四省の軍事首腦者を召集して軍事會議を開催する事に大體決定してゐる、熱河の湯玉麟氏は一月以來々奉滯在して居り、張作相氏も近く來奉する筈で萬福麟、張景惠氏等も多分來奉出席する事にならう、而して會議の主要問題は過般の對露戰事の實況に鑑み軍の編成を根本的に改正する事にあつて、その結果現在の旅團を師團單位に改むる事になるかも知れない、之等の改正案は目下軍令廳長張煥相氏主となつて研究中である次に東支鐵道に於ける露國勢力の復活對策上、駐屯地の變更問題も主要議題になつてゐる、同時に各部隊長の更迭も廣い範圍に亘つて斷行される筈である

拓相等の外地視察

【東京特電四日發】松田拓相は總選擧後の特別議會終了後、臺灣巡視の豫定であり、又小阪政務次官は同じく五月頃滿鮮方面の視察を爲す豫定武富參與官も南洋方面を視察すると

柞蠶製糸法改良成績

頗る有望視さる

滿洲柞蠶の製絲法は極めて困難なる所から從來支那人は悉く解舒に際して苛性曹達を使用するため糸質を著るしく損傷し强靱性を失つて製品の價格も家蠶のそれに比し格段の差異あり滿鐵農務課に於ても糸質の向上に就いて數年來長野縣上田蠶糸專門學校の井上博士及び旅順の滿洲蠶糸等に依囑して研究中であつたが、最近滿洲蠶糸會社では極めて完全な野蠶の解舒法を發明し既に舊臘中專賣特許權を得たゝめ之が第一回の企業試驗として昨秋產野蠶約三百五十萬粒を東京府下八王寺片倉製糸工場に送り同工場にて新式解舒法により製糸するととなつた之が成功の如何は家蠶糸の百斤千三百圓見當に對し柞蠶糸は二千八百圓を唱へる昨今の市況に鑑み非常に注目さるゝこととなつたがこの新製糸法による時は滿洲の柞蠶糸は飛行機の翼、パラシュート用綱索等として廣汎な販路を有するものであるが良質の柞蠶糸は現在需要に比し供給少く內地に於ても極少量產するに過ぎぬものである

一月中貿易と金銀輸出入額

【東京四日發電】一月中對外貿易並金銀輸出入額は左の通りである(單位千圓)

△貿易額

輸出	一四五、六八四
輸入	一八二、三六七
合計	三二八、〇五一
入超	三六、六八三

△金銀輸出入額

輸出	三五、九六八
輸入	一〇
合計	三五、九七八
出超	三五、九五八

河相外事課長略歷

新任關東長官々房外事課長河相達夫氏の略歷左の如し

廣島縣福山市西町明治廿二年七月生、大正四年東京法科大學政治科卒業、同七年十月高等試驗外交科合格、任外務屬、八年領事館補敘高等官七等從七位、上海在勤、同九月濟南在勤、同十年高等官六等正七位、米國在勤、同九月大使館三等書記官、十月華盛頓會議參列の全權委員隨員被仰付、同十二年任外務事務官、通商局管理課勤務高等官五等從六位、同十三年敘勳五等瑞寶章、同十二月通商局第二課勤務、同十四年六月任領事、晚香港在勤、昭和元年高等官四等正六位、同二年五月青島在勤、同九月任[illegible]書記官、情報部第一課長

關東廳辭令(三日附)

任關東廳屬(各通) 張義人 / 同 漆間弘 / 同 黑屋次郎 / 同 神宮司泰藏

任關東廳稅務吏 山元清一郎 / 國島東作 / 四谷收

野田工大教授歸任

歐米各國へ出張中の旅順工科大學教授野田清一郎は二日歸任した

安與子

三日夜着の列車で來連した侍從本多猶一郎子爵は大正七年出の法學士で靜岡縣書記官や宮內省書記官を經て今上陛下の侍從を拜任したのである▲江州は膳所の舊藩主といふ名家の出であるが猶一郎氏は先代の逝去後、また襲爵したばかりの御當主▲處が舊藩の人々は本社の記事によつて驛頭に駈つけ若い子爵を歡迎した▲その人々のうちにはとあつて五つになる坊ちやんが中佐夫人に伴れられ「今夜はお父さんが居りませぬので、私が代つてお迎へに參りました」と可愛い聲で立派に挨拶したのでプラットホームに居ならぶ人々、舊藩の情誼の美しさに感嘆してゐた

神戸特產(四日)

銘柄	相場
大豆現物	六二〇
先物	五二〇
豆粕現物	一八六
先物	三八八
滿洲小麥	六二〇
豆油現物	二〇〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一五六〇	一一五六〇
東新	一〇二五〇	一〇二五〇
五品	不申	八二〇
中	不申	[illegible]
先	八三〇	八三〇
豆信中先	不申	不申
豆新中	不申	不申
豆先	不申	一三五〇

東京株式(短期)

銘柄	寄値	引値
五品	不申	東新 一〇二七〇
寄値	八二〇〇	一〇二八〇
引値	八二〇〇	一〇二九〇
高値	八二〇〇	一〇二三〇
安値	八二〇〇	一〇二三〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七〇八〇	七〇九〇
大新	五六二〇	五六三〇
鐘紡	二一九四〇	二一九二〇
鐘新	九五九〇	九六〇〇
日糖	五九五〇	不申
郵船	不申	五六七〇
東新	一〇二九〇	一〇三〇〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
二月	一七三一〇	一七二八〇
三月	一七四〇〇	一七四一〇
四月	一七六三〇	一七六〇〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
二月	一七三一〇	一七二八〇
三月	一七四〇〇	一七四〇〇
四月	一七六三〇	一七六一〇
五月	一七八二〇	一七八三〇
六月	一八〇一〇	一八〇一〇
七月	一八一六〇	一八二〇〇
八月	一八二三〇	一八二九〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
二月	二七四〇	二七三九
三月	二七六七	二七七〇
四月	二八〇一	二八〇八

神戸期米

限月	後場寄	後場引
二月	二七八三	二七八七
三月	二七九三	二七九八
四月	二八三九	二八三七

横濱生糸

限月	後場一節	後場二節
二月	一二二〇	一二二〇
三月	一二二〇	一二二六
四月	一二〇四〇	一二〇五〇
五月	一一九三〇	一一九〇〇
六月	不申	不申
七月	一一六二〇	一一六五〇

（第三種郵便物認可）

滿日地方版

撫順

漏電、失火……確證なく 正體の知れぬ怪火
三時間に亘り猛威を逞した 製材工場の火事詳報

既報撫順炭礦經理課木材係所管製材工場及び坑木置場の火災は撫順としては全く前例のない大火で三日午前二時製材工場東南隅より發火紅蓮の焔は見る見る内に天井附近に堆積せる製材をなめつくし急報に接した消防隊では松本消防隊長以下ポンプ

自動車三臺 を連ねて急行警察側亦寺田署長各主任以下全員出動、守備隊側は東中隊長後藤少尉以下出動必死の消火に努めたるも既に發火後約半時間を經過したる後の事とて效なく同工場二百五十坪、製材諸機械等約五萬圓のものを烏有に歸し、發火後三時間燃え續けた揚句

同午前五時 漸く鎭火した、當日は夜の十一時五十分まで八名の職工が夜業をなし午前零時五分歸宅、當直の大山芳男（二七）が零時十五分の第一回點檢をした際は何等の異狀なく二時五分第二回の見廻りの際同工場東南隅より怪火起り瞬く內に天井に燃え移りこの

椿事を惹起 したものであるが、同工場の周圍には炭礦各坑での使用坑木約一千萬才（價格五十萬圓）を堆積十三間の地點には二千二百ボルトの高壓線あり且つ十五間の近くには注油工場、八間の個所には古城子電車々庫方面への七十五對の電話ケーブル線等あり火の手は

高壓線を嘗 め注油工場にも飛火せんとし全坑木までも危ふしと觀られたが後藤少尉の率ゆる守備隊兵の勇敢なる努力で悉く延燒を免れ且つ人畜にも死傷のなかつたのは全く不幸中の幸ひであつた、前記高壓線觸線の惧れあるので

電燈課では 約一時間停電せしめた、失火の原因は諸說紛々として一致せず木材係方面では失火說を極力否定、同所は晝間でも禁煙實行中でありストーブも同零時三分に水をかけ螢程の火の氣もなかつた由であり、漏電說も

赤根據なく 正體の知れぬ怪火として警察當局では關係者十數名を喚問調査中である、一方三日午後司法主任以下の再度檢證を行つてゐるが未だ的確なる原因は不明である

市中に發生した 恐い恐水病
犬に咬まれたら直ぐ注射を 遲れると必ず死ぬ

罹れば必らず死ぬと言ふ恐水病が撫順に發生した、右罹病者は本籍福岡縣大牟田市龜甲町二十七番地現北臺町二丁目七番地機械工場勤務桝永三吉氏の妻女桝永シズエ（四〇）で、本月一日發病即時傳染病棟に入院同日午後恐水症眞症と決定手當の甲斐もなく二日午後十時

遂に死亡し た、シズエは昨秋九月十二日野犬より左手小指及無名指を咬傷され當時柳瀨病院にてまた撫順醫院でも豫防注射を受け爾來何等の異狀なかつたが五ケ月を經過したる昨今發病遂に死亡したものである、右につき分院長

伊藤醫學士 は語る

恐水病は全く厄介な病氣で眞性々狀が發生した後助かつた者は未だその例をきかない、療法も對症療法以外になく、完全な治療法は未だ全世界で發見されてない、潛伏期間は二三ヶ月乃至半年である、狂犬に嚙まれてからまだ毒の全身に廻らぬ內に豫防注射を十八本位すればまあ大丈夫だが

毒が廻つた 後の注射は餘り效果がない、發作が起きた以上は死ぬ外はないのだから犬に嚙まれたら毒の全身に廻らぬ內に注射するに限ると

煤都艷聞

市內一流の金鵄カフエー（以下悉く假名）の看板ウエートレス、ヤミ子（一七）が一躍玉の輿に乘り西二番町の堂々たる請負師荒川糸之助氏の長男銀誤郎君（二七）の花嫁になり濟まし目下撫順に一大センセーションを捲き起してゐる▲ヤミ子はもと朝鮮大邱みどりカフエーにゐた時から新聞種も可成り賑はした早熟の方で生國は熊本縣山口ミヨ（四〇）の三女本名痴世子と云ひ一葉落つる去年の秋、ジプシイの民の如く流れて撫順へ來た▲金鵄へ來てからも相當の艷種を蒔散らし、なかでも某機械工場に勤務する犬神某とはとつくの昔越ゆべからざる一線を越へた仲であつた、元來が虛榮の化身、一女給の身で東堀呉服店には三百圓以上の借金、犬神の遊興費までも貢ぐのだから金のなる木の發見に鵜の目鷹の目で遂に極つたのが比較的初心な銀さんである▲兎にかく銀さんには初會の晚金子二百兩也の無心をブツ掛けたと言ふのだから膽をぬかれる、荒川家當主の粹な計らひで銀さんの許婚も斷りミヤ子の實母を饒る連中に約一千數百圓の金をせしめられた▲愈々明日輿入の前夜花嫁が突如行先不明の大騷ぎ、探して見ると花嫁ヤミ子は是今生の別れと想つたかどうかその邊は聽き洩らしたが色男の犬神を樂天館から某處に喰わへ込んでゐたとかこの緣組の納まりどうなるやら出雲の神樣もちよと首をひねつて御座るゲナ

哈爾賓

江上で施餓鬼

氷河となつた松花江の鐵橋上流の中央に採氷をもつて十字架が造られ二日の日曜日には各寺院の僧侶等が會合し松花江で死亡した人々のために施餓鬼をし冥福の祈禱をなした

泉副領事送別宴

ハルビン記者團は一日午後六時半から武藏野に於て副領事泉顯藏氏のブラゴエスチエンスクの領事として榮轉する氏の送別宴を開催したが大每小村幹事の挨拶あり出席者十八名で泉氏獨特の裸ダンスの妙技に各氏の膝し臨あり七時盛會裡に散會した

奉天

兒童の體格檢査
申込み數五百廿三名

當地における新入學兒童の當局は略決定し去る廿七日より身體檢査を開始し三日を以て終了したが申込數は五百廿三名で該當人員は左の通りである

春日校二百十四名、敎專附屬六十名、加茂校六十二名、彌生校百七十二名、沿線十二名

理髮業組合總會

奉天附屬地理髮業組合では去る一月七日定期總會を開き役員の改選その他を行つたが二日左記諸氏が役員に決定したと

組合長加納長太郞、副組合長阿久澤袈裟太郞、會計田井與吉郞、評議員平野甚平、小林要、高野唯雄、三浦榮一、書記山口唯雄

露人實業學校に補助金

十間房露人實業學校では百名の生徒を收容し敎育してゐるが元來同校は生徒の授業料によつて經營してゐる關係上近來は困難にも達する滯納者あるため經營難に陷り滿鐵に補助金を申請中の處今回年額二千圓の補助を受けることになつた尙トルコタミール民會でも二十名の生徒を收容してゐるが之も赤右實業學校の校舍の一部を借り受けて授業することになつたと

ボーイの盗み

三日午前十時頃市內淀町四番地カルロウイチ商會店員アラノチン使用支那人ボーイが主人は事務所に赴きその妻は浪速通の秋林洋行に買物に赴き不在中を奇貨として貴金屬約千圓を竊取逃走せることが妻が歸宅して判り目下目下犯人搜査中であるがこの事件で消防隊へ屆出で火事と云ふやら警察へ屆け强盜と云ふやら一時はとんだ大騷ぎをなした

薄命の女逝く

東都の震災が緣となり米人ランベツケル（三）と結婚し夫と二兒に先立たれ身は重病で愛兒一人を抱へ醫大醫院に施療患者として入院した鈴木愛子はその後藥石も效を奏せず遂に二日午後三時二歲になる愛兒を殘して他界した奉天署では同人の死體及びその子供引取人なきため愛子の鄕里神奈川縣藤澤町に照會中である

田島敎官榮轉

奉天に在る高等軍事研究所敎官の田島騎兵大尉は今回步兵第五聯隊附に榮轉することゝなり近く研究所を辭して廣島に赴任する筈

町の便り

◇

滯奉中であつた本多侍從は三日警察その他を訪問し同日十三時四十分發急行にて赴連した

◇

二日公主嶺署應援のため奉天署から岸本、森下巡査が赴公した

◇

石本滿鐵情報課長は五日午後五時から洞庭春に在奉新聞通信記者を招宴した

◇

奉天驛における昨年中構內貨物盜難數は五十三件でその內取戾せるもの廿八件價格三千五百五十三圓卅錢に達し例年に比し減少してゐると

◇

當地總領事館では三日午後六時同館出入記者を金龍亭に招待し懇親宴を催した

人事

▲寺內守備隊司令官　三日朝過奉安東へ

▲森醫大幹事　三日安奉線急行にて內地へ

支那建築の話 （一）

伊藤清造

秦時代の驚くべき發達

あの有名な秦の始皇帝が恐らくは支那建築史上に空前絕後ともいふべき宏大な大宮殿を營んだのは今から約二千百四十年程も昔のことである。此の宮殿は阿房宮として史上に傳へられ、始皇の有名な焚書坑儒と共にいつまでも人々の記憶に殘ることであらう。始皇の在位僅に三十七年間、その間焚書坑儒の樣な亂暴もしたが又吾々

◇……**建築史家** にとつては興味ある事蹟をも殘してゐる。阿房宮の造營がそれであり、驪山に築いた後の驪陵がそれである。その詳細は今日これを知る由もないが、恐らくは空前絕後であつたらうと想像し得る程度の記載は史記その他に殘つてゐるし、驪山陵は昔日の片影をその高大な併し荒涼とした墳丘に止めてゐる。始皇の宮殿は世間周知の

◇……**阿房宮一** つだけではない、史記に依ると諸侯を破る每にその宮室を寫放してこれを都咸陽の附近に作り、諸侯から得た美人や鐘鼓を之れに入れたので離宮の數が關中に三百、關外に四百といはれてゐる。此七百に餘る離宮も決して生優しい小規模のものではなかつたらしい。咸陽宮の周圍が東西八百里、南北四百里、その間に離宮別館が並び建られ

◇……**渭水の流** を引いて、池水を掘り橋を架し流は天の河に象り、橋は牽牛星に則つたと言はれてゐる。三輔黃圖といふ書物には多少詳しい記載が出てゐるが、私は今之等始皇の宮殿を詳述しその建築史的考證を述べようとするのではない。誇張の多い支那古代文獻を大割引して考へてみても、阿房宮や咸陽宮は支那建築史上、明かに

◇……**劃期的な** 大建築であつたことに疑はない。史記には、項羽が兵を率ゐて咸陽を攻略して秦の宮室を燒いた火が三ケ月も消えなかつたとある。いくら支那式でも三ケ月の火災は餘り大袈裟過ぎるが秦の宮室の宏大であつたといふ事は想像される、驪山の驪陵も記錄にある。版圖では大變な規模であつたらしい。寸尺上のことはともかく、墓室を

◇……**宮殿に模** して百官の席次を定め、水銀を灌いで百川大海を作り、人魚の膏で燭を點ずるといふのだから一寸想像以上である、珠玉珍寶の藏せられるもの數萬、史記に依ると項羽が此の墓を發いて寶物を取り出したが三十萬人が三十日を費したと、例の通り話は大きい。私は併し此處で此の牛は傳說にも等しい史記その他の記載に科學的な考察を加へようとはしない、只これに依つて

◇……**科學的に** は次の樣な最小限の假定が許され、そこに私の此稿の出發點を求めようとするに過ぎない、その假定とは、秦の始皇帝の頃即ち今から二千百幾十年も昔に於いて相當に大規模な又壯麗な建築物を造り得る程度の技術が存してゐたといふことである。二千百幾十年の昔といふと、我邦では孝靈孝元兩帝の御代、西洋ではギリシヤからローマの文明時代あの西洋建築の幹が地中海の沿岸の一角に

◇……**競ひ立つ** てゐた頃である。秦時代の建築の發達に關するの考證はともかくとして、我か日本の建築は伊勢の大神宮や出雲大社の本殿等に依つて傳へられる樣に大體我か民族固有と考へられる建築技術があつたが推古期に入つて支那朝鮮から傳へられた技術が以後の我邦の建築技術の根幹をなしてゐる。然らば我か邦の建築技術の源流である所の支那のそれはどうか。秦時代のあの技術は支那自身で發達したか、それとも他から傳來したものであつたか。私の此稿はこれを究める所から出發したい。

撫順

緊縮宣傳映畫 今夜小學校で

滿洲公私經濟緊縮委員會後援の下に今五日午後六時より鐵嶺小學校に於て緊縮宣傳映畫を公開される入場料大人十錢小人五錢フキルムは現代劇「輝く生涯」全六卷「太陽は休みなく笑ふ」全五卷外に漫畫數卷

瀋陽駄話

三日は節分なので奉天においても花柳界飲食店方面の女給達までが浮かれ出し老に若きに化けて出沒した▲聽ては丸髷姿の身となる彼女等は今日こそは思ひ切つて憧憬の高丸髷に結上げ殊に花柳界ではわが理想とする戀人と丸髷姿で相携へ活動寫眞見物又は新婚旅行と洒落込んで若人の胸をドキモギさしたなど三日の節分でなくては見られぬシーンであつた▲しかし福は內鬼は外と撒き散らす豆は子供許りでない支那乞食までが日本人は同情が深いものだと感心し一つ一つ拾ひ上げ喜ばしてゐた▲國際關係の深い奉天ではこれを見た惡鬼も感激して遠く去つたことであらう

鐵嶺

赤痢發生
兒童二名罹病

三日附屬地田中榮の愛兒二名が揃つて赤痢と決定隔離されたが季節外れの傳染病とて子を持つ親達は警戒が必要である

精勤警官五氏に證書授與

鐵嶺警察署では五日午前十時より精勤警察官の證書授與式を擧行する由なるが受證者は猪股、山本彬魚海、井田各巡査及び惠巡捕の五氏であると

中村幸吉氏逝去

鐵嶺卅一日危篤であつた中村幸吉氏は鄕里伊豫に於て病氣靜養中で篤の報に接し妻女は即日歸省したが卅一日夜遂に死去せる旨通知があつた鐵嶺草分けの一人で有田ドラツク經營、松田興行部を共同經營してゐた

田山氏來任

鐵嶺署會計係荒木巡査部長は高等科生として入所につき元長春警察署勤務田山末松氏が雇員として三日朝着任した

營口

紀元節奉祝會

來る十一日の紀元節には午前十一時半より公會堂に於て市民の奉祝會を開催の筈なるが會費金三十錢十日までに申込まるべしと

精勤證書授與

營口警察署では四日午前九時から同署三階講堂に於て精勤證書授與式を擧行し齋藤德彌、土師四郞の兩巡査に對し林署長より精勤證書を授與した

長春

敎化聯盟で新に婦人部新設
來る九日大會を開く

長春敎化聯盟では來る九日滿鐵俱樂部で各團體聯合婦人大會を主催する筈であるが之に先立つて同聯盟では新たに婦人部を新設することゝなり篤志看護婦人會、佛敎婦人會、白百合會、キリスト敎婦人會、矯風會、愛國婦人會から各一名宛の常務委員會を出すことゝなつた

沿海州經由の郵便物數

露支紛爭解決の結果二月一日から歐洲行郵便物の取扱を開始されたが東部線開通以來沿海州經由長春局到着郵便物は先月末までに四百四十個あつたと

遼陽

紀元節祝賀會

遼陽在住官民有志は十一日午前十一時から公會堂に於て紀元節の祝賀會を催し終つて滿鐵本社上村哲彌氏の太平洋會議の感想談がある

町內聯合會

と因みに祝賀會費金卅錢中込場所は最寄の區長又は地方事務所庶務係

遼陽町內四區の區長を初め折衝委員會とか云ふ有志は三日午後一時から公會堂に會合工場移轉善後策運動費の捻出方法を打合すると同時に實行委員に對する要望事項につき協議した

警察署の寒稽古

遼陽警察署では舊年末警戒の爲め武道の寒稽古を延期して居たが愈々一日から開始し每朝五時半から一時間宛柔道部は三段の長山署長を初め辻中、諏訪兩二段劍道は高橋三段以下有段者が指南役で實施して居る

金州

婦人會改革
會費徵收を廢して 現在の基金を活用

當地婦人會は創立以來數年を經過し既に千圓に近き基本金を蓄積するに至つたが、從來基本金貯蓄のみに偏して對外部との圓滑を缺くの感があつたのみならず兎角の非難もあり脫會者等も續出しつゝあつたが、最近に開かれた總會に於て改革の聲も相當あり且つは列席の新任民政署長等も此の聲に共鳴して婦人會の發展に助力する旨を表明したので、近く幹事に於ては之れが內容組織を變更して以て意義ある婦人會たらしむべく研究改正に取懸かる筈であるが、聞く處に依れば每月の會費徵收を廢して現在の基本金を活用して廣く會員を募つて力ある會と爲すと言ふに意見が一致せし模樣であるが、之れに依つて同婦人會の今後の活動振りは非常に期待されて居る

卓球大會 今月末決行

恒例に依る本支局主催の全金州ピンポン大會は決定次第追て期日は發表する筈であるが、大體に於て今月末の日曜日頃に決行する豫定である、特に本年度より優勝チームに對し優勝旗を贈與する積りである

淋しい舊正月

待たれた舊正も二三日を過ぎたが銀塊暴落や不況の祟りもあつた爲めか例年より至つて淋しく平凡である、騷々しい爆竹の音も餘り耳にせぬが之れは慣習打破といふ點から見て非常に喜ばしい事であると思ふ

敎化事業講習會

來る三月十七日より二十一日迄五日間宇治山田市神宮皇學館に於て財團法人中央敎化團體聯合會及び宇治山田市神宮皇學館主催の下に神宮式年遷宮の皇祖奉齋の至重なる祀典を有意義に記念せんが爲め敎化事業講習會を開催する事となつたが、出席希望者は速かに民政支署學務係に就き照會の上申込まれたしと

高等科生入所

最に警官高等科試驗に合格せる當管內馬橋子派出所勤務の廣井巡査は練習所入所の爲三日朝赴旅した尙同巡査の後には驛前派出所勤務の鳥越巡査が廻つた

安東

金融機關を設置
集金日も統一する 新義州繁榮會で決定

新義州繁榮會は一日午後八時より公會堂に於て總會を開催役員會の決議に基く金融機關設置並に集金日統一の件を附議した、金融機關は組合員一口五十圓を每月十圓宛五箇月に積立て爲替決濟資金等の融通と商品の共同購入を行ふ又集金日の統一は二十日決算月末集金但し俸給生活者は俸給受取日とするもので本月より實行する事となつた

金建納附 商議側讓步す

事態紛糾の態に見えた支那海關の金建輸入稅問題に就ては安東商工會議所としては外務省が既に默認の意嚮を決定せる以上强硬なる態度に出るは日本の爲めの不得策なりとし抗議附納入の書面を添附し留いて、三日より海關側要求の輸入稅を支拂ふ事に決議した

爆竹から豆火事

等加岳井、七等富岡二日午後二時二十街十七番地糧棧萬內堆積の大豆高粱八千餘石の內泰山大豆四百八十石積居るを同店苦力張たので警察署及びちに出動消火に盡山街路上に於て支五十五分鎭火せるより通り支那人がに至つたものならが同家院內に飛び早かつたので損害圓位であると猶同こは該火災の消火結果鎭火後卒倒したるが醫師の手當にて回復したと

全滿武道大會の出席選手 目下人選中

恒例により奉天醫科大學輔仁主催の全滿武道大會は來る十一日の紀元節をトし開催さるゝが安東に於ても柔劍道兩選手を派遣すべく目下兩道幹部に於て出場選手の人選に付協議中である

開原

奬學資金下附

關東廳恩賜財團奬學資金の補助金交附割當額は此程決したが當開原地方事務所管內にては普通學校に金五百圓、開原小學校兒童文庫に金七十圓、昌圖小學校兒童文庫に金六十圓及び開原小學校尋五在學の孤兒川瀨登君に學用品代金二十二圓被服代金十圓の補助金を下附されたと

小學校父兄會

開原小學校にては左記日取りにて各學年の父兄會を催す豫定

五日尋二ノ二、六日尋三、七日尋四、八日尋一、十日尋二ノ一、十二日尋五、十三日高一、二、十五日尋六

弓道部競射會

弓道部の競射會は二日午前十時より滿鐵俱樂部道場に於て開催し午後三時盛會裡に終つた

一等藤加木、二等川崎、三等千々和、四等原田、五等井上、六

殖田殖産局長來開

拓務省殖田殖產局長は來る十日午後二時十五分着列車にて來開各所視察の上同五時三十三分發特急列車にて北行の豫定

大津所長着任

新任開原取引所長大津鐵武氏は四日午前八時五十五分着列車にて着任

熊岳城

男子間にも修養會
月に一回集合

從來當地に於ける社會敎化團體と

青年聯盟支部 委員を改選

昨年二月三日當地に產聲をあげた滿洲青年聯盟熊岳城支部では滿一ケ年の委員任期も滿了したので、來る九日滿鐵俱樂部に於て委員の改選を行ひ尙今後の實行案に對し種々協議をなす由

小學選手歸る

二月二日奉天に於て擧行せられた全滿沿線兒童スケート大會に出席した當地小學校兒童選手六名は伊豆井校長及び宮本訓導に引率せられ出場中のところ三日歸校した

鞍山

坑の瓦斯に三名中毒
一人は重態

鞍山振興公司大孤山採鑛所では三日午後三時三十分頃爆破採鑛の爲め採掘した竪坑に一名の支那人苦力が墜落したので、他の一名が之れを救はんと入坑して是亦人事不省になつたので牛木監督次氏は不思議に思ひ入坑した處炭素瓦斯があり之に中毒したのである、附近のものが發見救助し直ちに鞍山製鐵所及び滿鐵醫院に急報したので振興公司より吉川稻垣其他數氏及び國分內科醫長伊賀本氏等が酸素數本を赤城町運鐵電車停留場に運び臨時發電車に便乘し大孤山に向ひ應急手當中であるが、支那人二名は頗る重態の由、猶原因は目下取調べ中である

輸入組合成績

鞍山輸入組合の一月中組合業績は左の通りである

1 組合員數　七十八名
2 口數　二、五五四口
3 出資金　一二七、七〇〇圓
4 拂込高　一二六、一〇七圓

▲貸付

1 貸付件數　一二六件
2 同金高　六〇、五九〇圓
3 同回收件數　一五七件
4 同金高　六四、三〇三圓
5 月末現在件數　四二一件
6 同貸付殘高　二一八、八七二圓

骸炭爐火入式

鞍山製鐵所骸炭工場新設骸炭爐火入式は既報の如く三日午前十時より梶野神職を招き千秋所長始め各課長各主任主務者等多數參列し祟嚴裡に閉式した

殖田殖產局長

殖田拓務省殖產局長一行四名は六日午前九時十九分着列車で湯崗子より來鞍し、製鐵所其他を視察の上午後四時二十五分發列車で奉天に向ふ豫定である

大石橋

瀨川侍從武官來石豫定

瀨川侍從武官聖旨を奉じて守備隊慰問のため來る十八日來石梅酒家旅館に一泊十九日守備隊に到り檢閱の上聖旨を傳へる筈

精勤證書授與

大石橋警察署に於ては關東廳より下附された左記精勤者に對し三日午前九時署內講堂に於て賞狀授與式を擧げた

巡査吉光正夫、同山浦藤次郎、同美座時尙、巡捕楊乃谷

兩甲科生出發す

後鄕、吉田の兩巡査は豫て甲科生としての試驗に級第し殊に兩氏共强家であつたゝめに署の內外を通じて評判が好かつたが三日午前十一時三十分南行列車にて家族同伴赴旅した

探偵小說　女妖（8）

江戶川亂步作　一　橫溝正史　伊藤幾久造畫

春巢街の殺人（八）

「や！、や！」

といふ蛭田檢事の聲に、思はず振返つた豫審判事

「何か見附かつたのかね」

と覗き込まふとするのを、

「いや、何、一寸……」と檢事は言葉を濁しながら立上ると、また其處に踞つてゐる子爵の方へ聲をかけた。

「成瀨子爵──、あなたはこの短刀を知らぬとは言へますまいね」

「ナニ？短刀？」子爵は審かしげに顏を上げると、一寸兇器の方へ目をやつたが、直ぐ首を振つた。

「いや、知らん。僕は何も知らんのだ。僕が入つて來た時には、此の女は既に殺されてゐた。短刀など僕の知つた事ではない」

「本當に知らぬと言ふのですか？」

「無論！」

「よろしい。では此處へ來て、よく此の短刀の柄を御覽なさい。これでもあなたは知らぬと言へますか？」

意味ありげな檢事の言葉に、成瀨子爵は暫く相手の顏色を窺つてゐたが、やがてつか〳〵と死體の側に寄ると、その胸に刺さつてゐる短刀の柄を眺めた。と、忽ち彼も「アッ！」と叫んで眞蒼になつた

「如何です。これでもまだ知らぬと言ふのですか。S・NよりH、K孃へ贈ると彫つてあるのは確にあなたが許婚者にお贈りになつたものである證據です。さアこれでもまだ强情を張るつもりですか？」

「さア、それは……」

「若しあなたが飽迄知らぬと强情を張るなら、この人殺しの嫌疑はあなたの許婚にへかゝりますよ」

「そ、そんな馬鹿な事が……」

「いゝえ、馬鹿な事ではありません。この兇器に使つた短刀が何よりの證據です。あなたが知らぬといふ以上、この短刀の持主へ疑ひがかゝるのは理の當然です。よろしいそれでもあなたが知らぬと仰有るなら仕方がありません。我々は春日花子孃を取調べるばかりです」

「それはいかん。そんな事をしては何も彼もお終ひだ！」

成瀨子爵は何が故か激しく身をもがいたが、やがてそれも無駄と覺つたものか、がつくりと首をうなだれて、

「あゝ、もう駄目だ」と呟いた。

「君は今、春日花子孃といつたそれはあの大金持の春日龍三氏の令孃の事かね」

手持ち無沙汰に立つてゐた豫審判事がその時ふと訊ねた。

「さうさ」

「えゝ、すると春日花子孃が何か此の事件に關係があるのかね」

「そんな事はまだ分らない。然し君はまだ知らんのかね。春日花子孃と成瀨子爵とは婚約の間柄なんだぜ」

「えゝ？ぢやあのパリー歸一の大金持の令孃と成瀨子爵とが……」

「あゝ成る程、それは却々容易ならぬ事件だわい」

豫審判事は激しく合點がいつたやうに呟く。

それもその筈、今パリーで社交界第一の伊達男と謳はれてゐる成瀨子爵と、大金持の後繼娘、春日花子孃とが關係してゐるとあつては、どんな些細な事件でも、さも大仰に扱はれるのが慣らはしとなつてゐる。それがしかも殺人事件……。成程、これは容易ならぬ事件である。

南征雜録 (94)

難波勝治

ダバオの商業

前述の如く農業及び林業兩界に於ける邦人の位置は、ダバオ在住各國人間に斷然頭角を現して來たが、この强力な生産力を背景とし且つ近年日本内地の市場に於て、マニラ麻・比島材、並に椰子等の需要が增加した事は、益々輸出入貿易界に日本人の勢力を扶植するに至つた、勿論ダバオ州内の

一般商業 狀態を見れば他の諸地方と同じく華僑の手に委せられて居る者が多い現にダバオ市内に居住する人口率に見ても、日本人約八百名のうち純商人は約一割内外に過ぎぬ、然るに支那人は總數に於て二千餘に上り、資力豐富な問屋業こそ左程多くないが、小賣業者は人口に比例して地盤深く、邦商は常にその後塵を望む觀を免れなかつた、併し近年當業者間に芽生へた自覺心は實に著るしく發達し、就中

南洋一帶 に繰返されたボイコットの刺戟が淺少でない、尤もダバオの邦人は右の如く資力、生産力共に他に卓越する關係上、未だ曾てマニラ地方のやうな非買騷ぎに累せられなかつた、併しマニラとダバオとは、各大商店とも本支店の利害問題一致して居る、隨つて、この儘永く華僑の爲に死命を制せらるべきでないとの意嚮が、斷然として邦人當業者間に勃興し、直ちに多數購買者たる土人との取引を一層鞏固にせんとする傾向が濃厚になつた、有力な邦商中には太田、古川兩會社の外

大阪商行 その他二三の老舖があつて、手廣く食料品や日本雜貨を取扱つて居る、主なる商品は食料、吳服物、エナメル器、ガラス器、家具類などの日用雜貨だが、食料品中の罐詰類は米國品、殊にサヂーンの領を奪ふことは困難らしい、注意すべきは鱈の開き乾が年々增加傾向にある事で、最も多く清津物が愛用され、需要者は獨日本人許りでなく、頗る土人間の嗜好にも適し、且つ普通の頭附よりも無頭物が喜ばれるのは面白い、比島谷

南洋全般 に亘つて廣く需要される者に亞鉛板があるが、之は普通建築材料の外、飲料として必要な天水貯藏用に使用される高が甚だ多い、唯遺憾なのは品質價格とも、日本品は到底米國品に及ばぬ事である、當業者の談によれば現在は兎に角將來有望と思はれるのは塗料である、之には經濟的原因もあらうが、第一その効用が未だ周ねく知られて居らぬ爲らしい、在留民の職業には雜多の種類があつて、その中大部分を占める麻栽培業は勿論、鐵工業、漁業及び製材業は幾んど邦人が

壟斷して 居る、今大正十五年六月末の調査に依つて、邦人の職業別を擧ぐれば約四十四種重なる者は左の二十三種であつた

職業別	本業者	家族
農業	三、二九〇	八〇六
製材及伐木	八八	二
漁業	九五	一五
鐵工業	三二	一三
和洋裁縫	一〇	二
飲食品製造販賣	二二	一七
理髪業	二一	九
土木建築	五	一
大工及左官	一二四	一九
時計貴金屬	五	四
工場勞働者	五一	三
豆腐販賣	七	一
製菓業	一七	八
雜貨商	五八	四七
會社店員	二二三	一二八
旅館下宿業	一三	二四
仲買業	四	｜
運轉手	六二	八
醫師及藥種	五	三
官吏	二	二
教育關係者	四	一〇
寫眞業	一二	六

此外僧侶 通譯代書人、湯屋、洗濯等の各業に亘つて幾んど内地同樣だが、特筆すべきは料理店僅に一、而も之に關係する職業婦人皆無である事だ、尤も大正七八年の好景氣時代には約八十名の醜酌婦があつたが、栗栖領事の英斷で總てそれを一掃したさうである、之は質素着實を重んずる植民地に適しい成行であるが、而して同時に獨身者に對する妻帶問題は益々喫緊な事項となつた、家族移民、それは日本がハワイ、加州若くはペールに於て苦い經驗を嘗めた末の植民方針で、今日ブラジルに移民が比較的多く安定力を有する

一大理由 である、初期のダバオもこの點に於て缺陷があつた、されば近來家族呼寄せの數漸く多きを加へては來たが、猶其處に當局者が研究すべき指導の餘地もあるやうだ（寫眞はダバオ公立病院）

人相 感心な車掌君

投書歡迎 中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以内のこと

―サラリーメン―

去る廿八日の夕刻私は常盤橋から老虎灘行の電車に乘つたが公園前に蒐ると私の隣席の日本人客が目をキヨロ〱させて顔色を變へ初めたので注意してゐるとバタリと倒れた、電車は進む、乘客は騷ぐ、たゞ驚くばかりで誰一人介抱する者も居ない、處が中國人車掌から報告を受けた前部の日本人車掌は何に病人！とばかり御免々々と中へもぐり込み早速件の男を抱き起し腰掛の上に寢させて少しも狼狽の樣子もなく、帽子を取りホックをはずし三ツの窓を開けて病人を介抱した、病人は無我夢中で口からは泡を吹き手足を震はせ身體は痙攣してゐる、車掌は脈を見たり時々額へ手を當てたり自分のポケットからハンカチを出しては病人の汗や泡を綺麗に拭いてやつたりした、車が春日町で止まると病人を起し車内から自分の背に負つて待合所に連れて行つた、之を見た乘客は安心した面持で漸く腰を下した、私は最初からその車掌の行動を見てゐたのだがその態度その心掛あー何と立派な車掌か、恐らくあの情景を目撃した者はあの日本人車掌に感謝と感激の心を送つたであらう、私はもう十年餘り電車の厄介になつて居る者ですがあの時位泌み〴〵嬉しかつた事は無かつたしあんな車掌を見た事は初めてでした。

航空界大觀

關東廳航空官 若竹又男

歐亞連絡網（二）

此の南方歐亞連絡線では英國は昨年竣工したる航空船R一〇一號及現に建造中なる其の姉妹船を使用せんとしつゝありとの事を報ぜられて居る、此の南方の歐亞連絡線にはフランスも亦大に力瘤を入れつゝあるから、此の方面はやがて

英佛兩國機 の出現を見るであらう、以上の如く英、米、獨、露、佛の諸國は其の本國に於ける航空路が略普遍せらるゝに從つて、漸次東亞に進出し來りつゝある、現在に於ては支那は未だ國際航空條約に加入して居ない爲めに其領土上の航空に於ては個別的に支那政府の許可を要し、加ふるに支那本土内に於ける政治及び軍事の

安定を缺い て居る等の原因から、航空網の實現に支障を來して居るけれども、航空の利用價値から云へばアジアの如き廣大なる大陸、特に其の地上交通の發達が遲れてゐる地方程、効果を擧げ得る道理でもあり、且つ歐亞交通の大幹線に航空交通が實現するのは極めて自然の趨勢であるから遠からず現在の障碍を排除して、歐亞の連絡、東亞各要地の連絡に此の文明の利器を活用するに至るであらうと信ぜられる、然らば夫等の線は

如何に構成 されるであらうか、現在各方面に現はれたる計畫と東亞一般の地理的關係及び各都市、或は地上交通線等の人文的關係を綜合すれば、近き將來に於て實現すべき航空路として大體左の諸線を想像する事が出來る

一、北廻歐亞線 日本より滿蒙西伯利を經て歐洲に通ずる線
二、南廻歐亞線 日本より南部支那、印度、波斯を經て歐洲に通ずる線
三、北滿―南支連絡の諸線
四、以上の諸幹線を結ぶ諸線
五、各地方の局地諸線

以上が如何なる地點を通じ、或は如何なる地方に實現するかは、夫々の局地に就いて研究する必要がある、今他方面は之を省略して我が大連に直接關係ある線路に就て述べて見よう

對露方針

兩政府同一步調 劉哲氏時局談

【ハルビン發】東北政務委員の前法政大學長劉哲氏は時局問題に就き左の如く語つた

露支紛爭は哈府の議定書により兩國の親善關係も恢復し平和に解決したことは喜ぶべきである、東支の經營は從業員も當然從來と變化なく持續されるであらうが、哈府議定書を南京政府が承認するとかせぬとか外面では傳へられるも、既に中央政府の諒解の下に協定は成立し對露方針に關しては東北政權も亦南京と同一步調を執り決して分裂はしてゐない、從つてモスクワに於て正式會議は開催され中央政府は

莫德惠氏を 全權として折衝せしめるに至るであらう、即ち哈府協定は支那政府として調印されたものである、又モスクワの正式會議の代表全權の資格は單に東北政府の名によらず全支那として派遣されるものであることは繰返へすまでもない、奉天政府と各國との關係は極めて圓滿である、時に日本の政局が民政黨となつたから日本側代表と張學良氏との親密の度は時局來一層增した、近く張學良氏は日本の著名實業家を滿州に招待し經濟的提携を計る意志に徵しても判るだらう、將來東北四省としては各國との親善關係を保持することに努める、又ハルピンも近く平靜に歸するのであらう

紅い夕陽

新義州府では昨年中の結婚及び離婚者數を調査中であつたが結婚は内地人四十八組、朝鮮人二十二組、これに反し離婚は内地人十一組、朝鮮人は約倍の二十二組を示して居る、そして結婚年齡は内地人で男の方は二十二歲から二十五歲十七人、二十五歲から三十歲十五人、三十歲から三十五歲十四人、三十五歲以上二人である女の方では十五歲から二十歲十五人、二十歲から二十五歲十七人、二十五歲から三十歲十四人、三十歲以上二人といふ數字である、朝鮮人側は流石に現在でも早婚の弊風があり男で十七歲未滿が五人、女では十五歲未滿が三人もある、其の他では十五歲から二十歲位が大部分を占めてゐる

家庭コドモ

おはなし

四十人の盗賊 (6)

大瀧胖譯

盗賊等はもとの通り片付けたときアリババが持ち出した金貨の嚢がなくなつてゐるのに氣がつきました。彼等はどうしてカシムが彼等の秘密を發いて内に這入つたか不思議に思ひました。で、彼等はカシムのからだを四つ裂にして一つ一つ扉の中の釘につるしました。それは侵入者の見せしめのためです。四十人の盗賊どもは强盗の仕事のために又出かけてしまひました。

カシムの妻は何時までたつても良人が歸らないので不安になつて來ました。そこで、アリババの家に行つて「あなた、カシムがどこへ行つたか御存知ですかまだ歸つて來ません、何か惡い事が起つたのではないでせうか」と尋ねました。

アリババは、「街が暗くなつたらきつと歸りますから」となぐさめました。將に夜も明ける頃になつてもカシムはまだ戻りませんでした。カシムの妻は自分が人をうらやんだため良人が不幸に會つた事を後悔しました。

アリババは、夜が明けると、驢馬をつれてカシムを探しに行きました。いつもの岩の所に參りますと、血がたくさんこぼれてゐました。兄がやられたのではないかとの心配が起きました。彼は急いで中に這入りまして驚きました。兄の身體が手足ばらばらにされて入口の釘にかけてあるではありませんか。

國語讀本の時代後れ

形式は……新聞が模範

頁數もうんと多くしたい

讀書に最も都合の好い體裁は、新聞が具へてゐる。一行十五字詰、活字は大小樣々のものを用ひて讀者の注意を惹きつけるやうに組んでゐる。おかげで、われらは朝の少時間を利用して二、三種の新聞を讀み得るのである。改造社の現代文全集が六號活字を用ひながらも、割合に讀み易いのは三段組一行廿一字であるからだ。外人の讀書速度が一般に非常に高いのは

横書が眼球運動に好適してゐる

ことも無論だが、其の行の短いことが主な原因である。

行の短いことは目讀するに最も都合がよい。國定讀本の如く行が長いと、目に入る所は一行の三分の二が至極である。わるくすると三分の一位しか入らぬかも知れぬ。さういふ意味で、國定讀本が此次に改正になるやうな場合には、先づ行を短くしてもらひたいものだと思ふ。出來るなら、大小活字の利用を工夫することも必要と思ふ。

新聞には形式方面にさへ

ジヤーナリズムが出過ぎてゐる

けれど、紙形は讀書心理を最もよく掴むやうに周到に研究されてをり、何んといつてもアツプツーデートの讀物であり、小學兒童も、やがてこれに親まなくてはならぬのだから、國定讀本が或る程度まで新聞の形式に近づいていくことは、毫も差支へない筈である。

今一つの問題は頁數である。現在の讀本は餘りに頁數が少い。十二冊の讀本の活字數は大凡そ十五萬九千字で、今の新聞 九頁餘に過ぎない。新聞一日分にも足りないものを六箇年かゝつて讀まうといふのだから、兒童も辛抱も然ることながら、教師の辛抱と來てはほんとに同情に餘りがある。

勢ひ少量精査主義を馴致する

やうになるのだ。十年も前の、課外讀物などを全く問題としなかつた時代に出來た讀本を、彼是と今の眼で批評するのは、する方の間違ひであるが、改訂も近いと聞くから、此の次にはうんと量を増してもらひたいと思ふ。外國の讀本に則つて、高學年は少くとも三百頁位にはする必要があらう。(奉天教專教授寺田喜治郎氏の「讀書量速度及理解度」に關する研究論文中の最後の一節)

俗悪低級なる小唄流行の對策

學校唱歌の振興によりジヤズ氣分排除

俗悪なる流行歌を撲滅せよの論は近來教育界各方面に唱へられ、文部當局に於ても之れが對策に腐心してゐるが、亡國的な頽廢的な流行ジヤズが國民精神に及ぼす影響の如何に大なるものであるか小學兒童の腦裡に沁み込む

輕佻浮薄な

情調の如何に怖るべきものであるかは論ずる迄もなく、時代思潮に伴つて續々として流行する小唄類の如何に多きことよである。文部省當局では之れが惡弊を防止するために健全なる學校唱歌の普及を最も必要なりとて文部省に於て一つ一つ認定せる歌詞を教授せしめる方針であるが、近來動もすれば教師に於てその採擇を誤り流行小唄と何等變る所なき俗悪低級、徒らに兒童の身心を萎縮感傷的ならしむるが如き

童謠小曲類

を公然と神聖なる教室に於て藝術品一點張りの美名に隱れて之れを教へ込むといふ有樣で、學校唱歌と一般小唄類の流行は漸く當局者間の問題となりつゝある、而して之等の問題とは別個に最近乘杉東京音樂學校長を會長とする音樂教育の某團體では中學生の情操教育の一助として中學一、二、三年生には音樂を正科として教授し四、五年は隨意科とする樣現行教授制を改正され度き旨田中文相に建議した模樣であるが、文部省としては何等具體的に之れをどうしやうといふ處までは言明してゐない由である

成績よりも健康

現今文明國人の中で日本人位自分の體を輕視して健康の尊さを知らない國民は少い。どうも日本のこれまでの學校、家庭及社會教育は體の事を第二にして唯成功を望み、出世を勸め或は金持になるやうにとのみ力を籠めて居たやうであるが、然し富も地位も學問も健康にはかへられない。立派な健康の所有者は何物にも勝る寶を持つて居る事を閑却されてゐる傾向がある。

◇

例へば學生に對する父兄や教師の要望と云ふものは多く優等生や特待生になるやうにと奬めて居るのであるから身體は少々痛めても優等生にさへなれば滿足であると考へてゐる。優等生と云へば身體の弱い潑剌として元氣の失せた青年が多いやうである。

◇

極端な話になるかも知れないが成績がよければ肺病になつて死んでもかまはない。唯優等生や特待生であればよいと云ふ結論にもなる。强健なる身體があるならば、金や富や地位や學校の成績等は欲しいと思へば何でも手に唾して取返す事は出來ると云ふ健康の意氣を持たせたいものである。此の精神此の觀念は老幼男女の別なく必要な金言である。

◇

一體日本人は封建時代を出でゝ一躍歐米文明に接し、その華麗なる文明に幻惑して智識の吸收に沒頭し、文物制度の移植に忙殺されて、勢ひ思想的鵜呑みを來すと同時に肉體的にも亦疲勞を覺えてしまつたのである。燦爛たる歐米文明の背景には健康なる身體若くは體力の濟んでゐる事に氣付かなかつた。彼の偉大にして複雜なる文明は即ちその强健なる身體から湧き出でたるものである。從つて日本人はその模倣に熱中しながら、健康の何物にも勝つて尊いものである事を見落してしまつたのである、日本に健康の悦びを知らざる者の多きを悲しむものである。

小兒の死亡率

十歳前役が最も少ない

日本人の死亡率を調べると乳兒の死亡が最も多いとされてゐるが、それは全體のどの位に及んでゐるか又何歳頃が一番その危險率が少いかを調べた處によると次の様な數字が示されてゐる。即ち内務省衞生局で調査されたものによると

年齢	實數	比例
十日未滿	七九、八三三	六二、六
一日未滿	五〇、六三五	三九、七
日不詳	七	〇、〇
半年未滿	一一六、一四六	九一、一
一年未滿	七四、五四四	五八、五
日不詳	一六	〇、〇
一年	八三、〇六六	六五、二
二年―四年	八三、五三三	六五、五
五年―十四年	六一、五五三	四八、三
十五年―三十九年	三八六、五七六	三〇三、三
五十年	三三八、六九五	二六五、七
不詳	一二六	〇、一
總計	一二七四、六二九	1000、0

そこで、滿一年未滿の死亡實數を計算すると四〇四・二五七になるから總計一二七四・六二九と云ふ數の凡そ三分の一を占めてゐるのである、之によつて如何に日本の乳兒死亡率が高いかゞ分る。なほ滿二年から四年までの三年に於ける死亡と滿五年以後の十年間に於ける死亡と比較すると滿五年以後には割合ひに少い事が分る。更に滿十五年以後三十九年迄のそれよりも少い計算になる、つまり一番死亡率の少いのは五歳以上十五歳頃までと云ふことが分る。

石鹸の良否

どうしたら見分られる

◇お洗濯には必ず良い石鹸を用ひなければ、汚れの落ち工合もよくなければ、地質を痛めることにもなります、粗悪な石鹸とは遊離アルカリや脂肪分の多いものなのであります。そこでその見分け方は次の様にします。

◇先づ遊離アルカリの有無を調べるには簡單な方法としては、なめて見て、舌を刺戟する樣なものはそれが澤山含まれてゐる證據であります、なほ石鹸の新らしい切口にフエノールフタレンのアルコール溶液をつけると、赤い色がつくか否かで見分ります、若し赤い色がこいならば遊離アルカリの多い事が證明してゐるのです。

◇次に石鹸をアルコールに溶して見て、固まりが殘るならば遊離脂肪を含んでゐるものであります。全く含まれてゐないものを良しとしますが、少量ならば差つかへありません。

◇なほ泡立ち工合は細いのが澤山立つ程良いのです。一度煮沸した湯に溶かしこんで調ると分ります又餘りに柔かすぎるのは一般に水分が多い證據ですから熱で乾かすか長い間日に出して置けば固つて小さくなりますそして目方がきつとへります。それでなるべく水分が少いもの丶方が良いのです水分が多ければつまり石鹸としての量が少い譯であります。

家庭料理

手輕なパン理料四つ

◇燒パン　パンを薄く切つて金網にのせ、狐色になるやうに兩面を燒き、醬油に砂糖をまぜ刷毛で塗り、一寸あぶつて食べる。

◇揚パン　パンをヘットか或は胡麻油の中に入れて、手ばやく揚げすぐ鹽をふりかけておく、好みによつては之に牛乳の煮立つたのをかけてもよい。

◇菓子代りパン　パンを五分四角に切り、胡麻油であげ、砂糖の裏漉ししたのをまぶして食べる。

◇ジヤムトースト　パンを狐色になるまで燒き、ジヤムを表面に塗り、煮立つた牛乳をかけて出す。

大チヤンノモウジウガリ (22)

ハルミチ作　ジラウ畫

ボート ハ マタタクウチニ ナン十ピキ トモ カズシレナイ ワニ ニ トリマカレテ シマヒマシタ「ヲヂサン、コノ アナ カラ テツパウ ヲ ウツテ ビツクリ サセテ ヤリマセウカ」大チヤン ハ ウデ ヲ ムズムズサセテ キマス。

「ナーニ、テツパウ ヲ ウツタグラヰデ ビククリスルモノカ、ソレヨリカ モツト イイホウ ガ アルヨ」ヲヂサン ハ モーター ノ ハンドルニ テヲ カケルト ボート ハ スパラシイ イキホヒデ ハシリダシマシタ。

生活改善

衞生的に見た御神酒と土器

我國では祭禮の日などに神社に參詣する人々は神前で御神酒を頂くことを古來からの習慣にしてゐるが、酒を盛る土器は數百人數千人といふ人々の交々口にするものであるだけにどうかすると惡疾傳染の機會により易いこれは古式を尊ぶ神事であるため衞生思想の發達した今日も尙傳統的に行はれてゐるのであらうが、これは是非素燒の土器の代りに上藥を施した陶器を用ひ人を代ふる毎に盃を流水で洗ふやうな設備に改めるか、或は御神酒を頂く者が各自に盃を持參するやうに改めたいものである。

婦人矯風會役員決定

大連基督教婦人矯風會は本年度の役員を左の如く決定した(支部長)千葉弘子(副支部長)田邊房子、千村壽惠子(會計)佐志節子、紺谷松枝(書記)勝俣美枝子、藤井滿壽子、松谷歌子、岡田輝子

テレビジヨン

▽千葉縣松戸工兵學校第六大隊附軍曹竹口新藏は爆破演習の歸途乘つてゐた自動車が顛覆し同軍曹は其の下敷となり瀕死の重傷を負つたが見舞に行つた入隅副官に「このやうな負傷で死ぬのは國家に對し申譯がない」と重傷中にもかゝはらず直立不動の姿勢をとり遙かに宮城を拜し萬歳を三唱して大往生を遂げた。

▽福岡縣全般に亘り中等學校入學志願者は定員に達せず關係當局では大いに狼狽し目下對策に腐心中である。

▽筆記試驗復活の聲に脅かされて内地各都市の小學校ではいろいろの方法により準備教育が行はれてゐるらしいが、愛知縣教育課では準備教育禁止令を出し、若し之を犯す學校があれば校長及擔任教師を退職又は轉任せしむる意向であるとは物凄い。

▽神戸市の社會課では昨年末から市内全部に亘つて生計調査をした結果八千九百四十七戸の空屋のあることがわかつた。これも不景氣の反映。

流行の尖端

南洋趣味のドレス

ラヂオ英語講座

大連放送局二月五日午後七特放送

講師　大連彌生高等女學校　茶谷茂

(31回)

With a Letter of Introduction.

1. Is this where Mr. Spencer lives?
2. Yes, it is.
3. I should like to see him for a moment.
4. May I have your card?
5. Kindly send in this card.
   (I am sorry I have no card with me. Tell him that Mr. Abe wishes to see him.)
6. Please walk into the reception room.
7. Thank you.
8. Please take a seat. Mr. Spencer will see you in a few moments.
9. I am sorry to have kept you waiting.
10. No, not at all. I hope I am not trespassing on your valuable time.
11. Oh, no, don't mention it.
    Your visit gives me the greatest pleasure.
12. Have I the honour of speaking to Mr. Spencer?
13. That's my name.
14. Allow me to deliver this letter of introduction from Mr. Jones.
15. Mr. Jones? I am glad to make the acquaintance of any one who is a friend of Mr. Jones.

在籍者の半數も出席する者がない
成績が擧らぬのに當局は大弱り　大連の各青年訓練所

常盤、大廣場、沙河口各小學校三個所にある青年訓練所では開所以來授業を續けてゐるが、相變らず出席歩合は非常に惡く大廣場は二十二、三名、常盤は五十二、三名と云ふ有樣で何處も出席は在籍者の半數にも充たず

常盤青訓にては過般斯くの如き全然出席せぬ約半數の在籍者を退所せしめ整理を行つたが元來年に學科教練各百時間を教授し四年に亘つて學科教練共に八百時間の授業を受けねば修了しても失格するので、既に其時間數に充たざる者は全然出席せず又出席者も只出席時を得る爲めのみ授業を受けるので成績擧らず當局者も弱り切つてゐる、而も學科も實業科目は僅二十時間に過ぎず他は地理、理科、歴史等であるが青訓生は商店員、工場勤務者等大部分を占めるに鑑み是等學科目の適當に就いて今少し實業

科目を增加する樣關東廳學務課に圖り、元より授業時間は文部省令に據るところであるが何とか融通つけ適當ならしむる樣希望してゐる、目下各訓練所で朝の部は午前六時半より二時間、夜の部は同じく六時半より二時間、月、金曜日で一週四時間の授業を續けてゐるが、夜十二時近く迄働き詰めの店員等は朝暗い六時頃から起きて通學する事は可成り苦痛なものである本年の新募集は四月に行ふので本月中旬より警察の手で入所すべき市内在住の滿十六歳以上の少年（在學者を除く）を調査する事になつてゐるが

在塌のことろ入所者は約其半數で其内出席者は亦半數といふから事實青訓に通學してゐる者は入所資格者の四分の一といふ有樣である

奇ッ怪！死か生か
探偵小説にさも似たる菊桐丸　火夫長が謎の行方

一人の生命が謎の行方不明になつたまゝ今日まで約二十日間餘更にその生死すら判明しないと云ふ探偵小説的な事件が大連港において惹起し、漸く人の口の端に上り相當注目されてゐる、堤商會所有大汽船菊桐丸は前航海即ち去る一月十日大連入港六番バース繫留中のところ同船が十五日阪神向け出帆の際、前夜

泥醉したまゝ上陸した火夫長東京府北多摩郡小平村松本六右衞門（三九）の姿が見えぬので船側では當時極力搜査したが、何分出港間際の事とてその旨を海務局に一報し大連汽船側にも若し出帆後本人が來たら便船で最寄の港まで寄こしてくれと依賴したまゝ目的地に向つて出帆した、しかるに同人の姿は

その後一向見えず常に行きつけの逢坂町情婦の下にも顏を出さないので謎の行方不明として港雀の噂に上つたので、去る廿八日菊桐丸は再び入港各方面を搜査したが更に本人の所在不明なので或ひは泥醉の餘り海中に沒入したものではなからうかといふ事となり一先づ三日午後四時阪神に向つて出帆した、然るにこゝに奇怪なのは右事實は未だ正式に監督官廳たる水上警察署に屆出されてゐない事で、苟くも

人命に關する問題を簡單に扱つてゐる船側の態度には非難の聲はまぬかれないといはれてゐる

双島灣附近で奉天丸坐礁
人命には異常なし

大連無電局への入電によると去る三十一日午後四時渤海方面の結氷狀況視察の要務を帶び出帆した滿鐵小蒸汽奉天丸（電船五百噸、船長久下本菊松）は旅順近海の結氷視察中はからずも二日夕刻双島灣附近で坐礁し今の處人命に異狀はないが救援船を求めてゐると、然して同船には特に港灣關係の權威者が便乘してゐるので萬一を氣遣はれてゐる、その主なる便乘者は關東廳顧問服部省三、船舶長關根四男吉、調査課長佐田弘次郎氏等を初め淸顯登雄、鶴岡鶴吉、川瀨福藏、加藤福次、三好長良、津久美八郎、鈴木清、吉田天秀、大谷昇氏等である

救助船急航

右急報に接した滿鐵側では直ちに谷川船舶係主任指揮の下にこれが救援に赴く事となり、同夜八時五十分僚船大連丸によつて遭難地双島灣に向つた

鬼は外、福はうち　三日は節分

不良船員十九名馘首
平龍丸不穩事件

平龍丸乘組支那船員の不穩事件に對しては既報の如くであるがその後當地水上署において取調の結果事實と判明したので三日百合草船長の名によつて不良船員十九名を馘首した、因みに平龍丸は補充船員を積載の上不日出帆すると

獻金者絶えず

國債償還のため獻金する者未だ絶えず間なく民政署へ押し寄せてゐるが一月二十三日から二月三日までの間申し出た者左の通りである

▲金十一圓四十錢神明高女二學年梅組▲金二十圓遞信局庶務課互親會▲金三圓六十錢沙河口小學校高等科二學年女子部濱田美代子他二十一名▲金百圓で市民

滿鮮氷上競技フオトニユース

（上）井上安東地方事務所長から滿洲體育協會カップを授與される安東軍の石原省三選手（下）一萬メートルの入賞者―右から三着池見正信（大連）一着木谷德雄（安東）二着石原省三（安東）の三選手

巡查採用試驗合格者

關東廳では昨三日過般施行の巡查採用試驗合格者を左記の通り發表したが、合格者は九日午前十時まで警官練習所へ出頭すべしと

窪田惣一郎、藏田覺、岩崎禎助、安達清光、宮□榮雄、鷲尾正坦、出口正秋、福澤淸人、跡部健三、井上眞一郎、吉田松夫、成島良司、戸出雅太郎、林秀次郎、高山峰重、宇佐美文三郎、竹內政雄、秦鐵之助、成瀬克美、長田庄司

日本刀を引拔いて各所で恐喝を働く
始末に惡い男、居候を斬つて大連署へ訴へらる

市內若狹町二二八番地、仁義社川上啓次郎（三二）は昨年十一月末食客である八木長四郎（三八）が石炭代九圓五錢を無斷使用したのを憤慨して二尺八寸の日本刀を引拔い双渡り二尺八寸の日本刀を引拔いて八木に斬りつけ肩先外數ケ所に全治三週間の負傷を負はせたが、その後川上は事件發覺を恐れて八木を大連から去らしめんが爲め種々難くせをつけて脅迫するので、八木は遂に二日川上を相手取り大連署に

傷害の告訴を提出した、目下司法係新妻警部補は川上を留置取調中であるが、同人は昨年末前大連市長石本鏆太郎氏宅に日本刀を携へて乘り込み金三百圓を恐喝したこともあり、また鏡ケ池スケート場問題で大連市役所庶務課加納課をも日本刀で恐喝、去年十二月十二日には周水子小野田セメント會社員田中庄吉氏方へ日本刀を携へて乘り込み石本氏同樣三百圓の援助を

强要した結果白米十俵を與へたこと等もあり、頗る物騷な男で引續き餘罪取調中

支那鍋で半殺し
盜難事件から

市內露店市場二區木賃宿止宿中の苦力劉鳳韶（三□）は昨年朝鮮の道路開鑿工事苦力として雇はれて居つたが、結氷期となつたため漸く貯めた大洋廿四圓を振つて故鄉の江蘇省へ歸鄉すべく去る三十日來連、前記の木賃宿に投宿せるが、同夜山東省生れ苦力于金居（四九）と言ふ同宿人が小洋一圓を盜まれその嫌疑を劉鳳韶にかけた、若し盜難嫌疑にて警察署に突き出さるればその留守中帳場に預けてある虎の子の廿四圓を于のために盜られはしないかと支那人らしき考へから、二日朝四時ごろ就寢中の于を殺害せんと支那鍋を持つて頭部を毆打し深さ骨膜に達する四ケ所の創傷を負はせ現場において直ちに小崗子署員に逮捕された

昨年に比べると六、七度も溫い
◇―昨日立春の滿洲

三日は立春であつたが若草山觀測所員の話によると今年の立春は例年に比べると大した變りはないけれども昨年に比べると滿洲各地とも六、七度も溫かいとのこと、目下高氣壓が東蒙古から朝鮮の東海岸、內地、山東等を包圍してゐるが漸次東に移動して居り、今朝天津の北方には低氣壓の卵が生れたため同地も溫度が上つて降雪があつた、大連も四日の朝は快晴であつたが漸次曇つて午後は雪になつた、五日まで降るであらうが大雪にはならぬ、雪の後は又一寸寒くなるであらうが併し大した事はないと

双島灣沖に大流氷
幅一哩もある

三日午後一時大連無線電信局では明治海運株式會社所屬明光丸（四六五〇噸）から東經一二一〇度四五五分、北緯三九度の双島灣沖合に幅約一哩の流氷があるのを發見した旨通知があつたので、直ちに航行警報として附近航行中の內外各船舶に無電で注意した

日本人社員には呼吸器病が多い
滿鐵社員の健康診斷

大連醫院に於いては客年十一月十八日以來在連滿鐵社員八千八百九十五名（沙河口工場在勤者を除く）の健康診斷を施行中のところ、更にその後再檢査を要する者約二百名の補足診斷を行ひ三日を以て終了したので各個人宛密封を以て檢査成績を送付した、詳細に亘つて統計的には未だ判明しないが、大體日本人社員には呼吸器病者多く支那人にはトラホーム患者が多い病院に於て再檢查の結果、丁種に屬する疾病者で未判定者として取扱つた者約二十名で、全體の成績から言へば可成り良好であつたと

守備第三大隊の耐寒行軍

【大石橋特電四日發】當地守備第三大隊に於ては來る十二日より耐寒行軍のため高木隊長は部下三百名の將校下士卒を率ひ、汽車にて橋頭に行きそれより日露役で第一軍の十二師團が激戰せる塞巴嶺の險を突破して遼陽に到り十五日迄には歸隊する筈である

田中善立氏歸宅を許さる

【名古屋四日發電】選擧違反の嫌疑で三日午前九時半名古屋檢事局に召喚された田中善立氏は、十時から午後七時二十五分まで田中檢事の取調を受け歸宅を許された

デ盃戰組合せ
日本の相手はハンガリー

【パリー三日發電】本日デヴイスカツプ庭球戰組合せの抽籤を行つたが、日本はヨーロツパゾーン第一回戰にてハンガリーと對戰することゝなつた

尼子式編物講習會

滿鐵社會課では昨夏內地より尼子式機械編物の創始者尼子松代女史を招聘して沿線各地で毛糸編物講習會を開催した所、非常な好評を博し各地から再度講習の熱心な希望が集り且つ家庭副業としても相當有望らしいので、來る十日頃より第二回尼子式機械編物講習會を左の順序で沿線各地に開催することゝなつた、講習日數は各地共五日間の豫定である

遼陽、安東、鐵嶺、公主嶺、長春、瓦房店、大連（日出町家庭研究所）

非常なる尊敬を拂ふドイツのファン
滿洲醫大選手を迎へた歡びの　ドイツスポーツ界（下）

▽―△

第一日の試合と第二日の試合とに彼等の示した成績には非常な差があつた、第一日の試合に於ては醫大チームが思ふ樣に本來の技倆を發揮出來なかつた事は眼に見えてゐた、勿論長い旅の疲れに災ひされた事もあらうが更にまた異國情緒に氣壓されて居た傾向があるともひ得よう、が然し第二日目に於ては前日の試合に比して眞價を發揮した

▽―△

出司君をリーダーとするフオアワードは完全に相手の作戰を看取つてその裏をしばしばかいて成功した、防禦は攻擊よりも好成績であつた、ゴールキーパーの高橋君はしばしばパツクをパスしなければならなかつた、すると觀衆の女性達は覺えず喊聲を擧げて「スイトボーイ」と異國の女性達には黑い髮の小さい男が金髮の大男に伍して銀盤上をかけめぐるのを見て度膽をぬかれたことだらう

▽―△

勿論スポーツに對する批評はヒツカル・チアームに左右される事はしからない次第であるが、醫大チームの勇氣と凛々しさに對しては一讚を與へたいとほめちぎつて居る、イロハのイの字ではないがもつと醫大チームが學ぶべきものがある、あたかもドイツチームが五年前カナダに對して第一回の試合をした時自分達は何も知らないと云ふことをさとつた事を遠征して來た日本チームにお土產として差し上げる唯一の言葉だ、然しこの批評につけ加へるに日本チームはフエア・プレイと云ふ點に於ては立派な例を示したと云ふ事だ、實に他の外來チームにしてこの日本チームの如きフエア・プレイをしたものはない、何等の不正手段をも弄さない點日本チームの美しさである

▽―△

極東に於て育まれた日本のスポーツに我々は絶大な敬意をはらひたい、最近ドイツの陸上競技チームが日本に遠征した時に日本人が歡迎した熱情を今度はドイツ大衆が歡迎したと云ひ得よう、また更にドイツのフアンは他の國のチームに對し日本の醫大のアイスホツケーチームに對するほどの熱情を示した事は未だかつてなかつたのだ…と非常な尊敬を表して居た、日獨の融合はこゝに於て顯著にあらはれて居る

▽―△

更に「日本チームの山口博士はベルリンを去るに臨んで彼等はヨーロツパ訪問の第一日に非常な滿足を得た」と述べてゐる、即ち「我々は多くのものを學んだ、また第一流のプレーを見た」と、更に山口博士は續けて曰く「我々は立派な紳士と戰つた、また觀衆のスポーツマン・シツプの同情の聲援が我々に深く感銘を與へた、我々は歸途再びベルリンを訪れる日のある事を熱望する」と

▽―△

遠々と遠征した醫大チーム、日獨國交間に如何なる功績を與へたことか我々は醫大チームが日獨國交に與へた功績に絶大な敬意を表すると同時に爾い若い經驗を得てかへり來る若人達の健全なれかしと祈る（寫眞は獨逸漫畫家の描いた三選手、左から稻葉、高橋、西內）

Inaba, Takahashi, Nishiuchi, Japans heutiges Verteidigungstrio